



# MARGIN CABINET

施工手順書

**Pamona**

2023.12.26

# INDEX

金具の取付け方	ブラケット金具の取付け方	3
	ブラケット金具の取付け方（ワイド TV ボード）	4
	L字金具の取付け方（洗面専用）	5

## LIVING

TV ボード /TV サイドボード	7
ワイド TV ボード	8
LED 照明付き TV ボード（LED 照明の取付け方）	9
サイド引出キャビネット	11
サイドオープンキャビネット	12
天板ラック	13
キャビネット（W600/W500 タイプ）	15
トールキャビネット	16
キャビネット（W250 タイプ）	17
横長 BOX/ アクセント BOX	18
バックボード	19
デスク A	21

## WORK SPACE

デスク B	23
キャビネット（開扉 / 引出）	24
BOOK BOX	25

## KITCHEN

引出収納タイプ	27
オープンタイプ	28
中段オープンタイプ	29
スライドテーブル付きタイプ	30
吊戸棚（H850 タイプ）	31
吊戸棚（H598/H445 タイプ）	32
薄型 BOX	33
マルチラック	34
ダイワ	35

## WASH ROOM

洗面台 (W900 タイプ) . . . . .	37
洗面台 (W1500/W1200 タイプ) . . . . .	38
洗面台 (オープン収納付きタイプ) . . . . .	39
キャビネット (W900/W750/W600 タイプ) . . . . .	40
キャビネット (W1500/W1200 タイプ) . . . . .	41
トールキャビネット . . . . .	42
収納付きミラー / オープン BOX . . . . .	43
ミラー . . . . .	45

## ENTRANCE

吊戸棚 (H850/H598 タイプ) . . . . .	47
下台 (H850/H598 タイプ) . . . . .	48

## UTILITY

クローゼット BOX . . . . .	49
ファイルストッカー . . . . .	50

## IN WALL

製品図・納まり図 . . . . .	53
取り付け前の準備と確認 . . . . .	57
本体の取り付け方法 . . . . .	58
LED BOX について . . . . .	59
コントロール BOX について . . . . .	60

## 金具取付け用の型紙

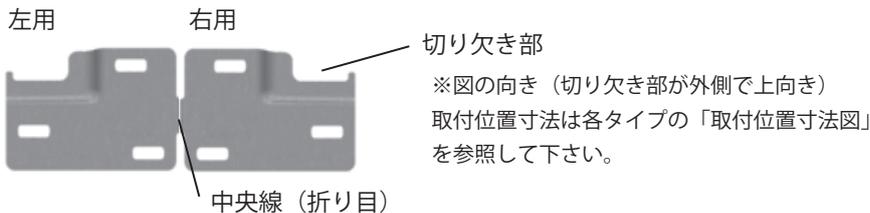
型紙① . . . . .	61
型紙② . . . . .	62
型紙③ . . . . .	63
型紙④ . . . . .	64
型紙⑤ . . . . .	65
型紙⑥ . . . . .	66
型紙⑦ . . . . .	67
型紙 A . . . . .	68
型紙 B . . . . .	69
型紙 C . . . . .	70

## 設置手順 (ブラケット金具取付共通)

※施工は必ず2名以上で行ってください。

## 1. ブラケットを壁に固定します。

左用と右用はつながっています。中央線部で折って切り離してからご使用ください。



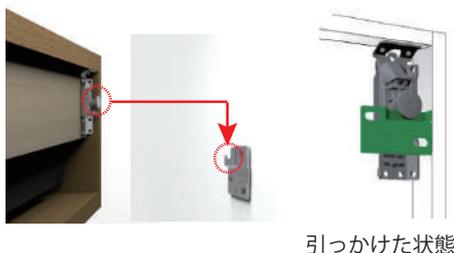
使用ビス：3.8×45

## 2. BOX をブラケットに引っかけます。

(1) BOX 背面側より取付金具の固定ネジを右に回してネジ山が見えなくなるぐらいにしておきます。(両サイド行って下さい)



(2) 取付金具の出っ張り部を壁に取り付けたブラケットの切り欠き部に引っかけます。



## 重要

両サイドともブラケットに引っかかっているか天板上部より確認してください。



## 3. 取付け位置の調整をします。

BOX の内側から取付け金具の調整ネジを下記手順で調整を行って下さい。(引出が付いている場合は引出を外して行って下さい)

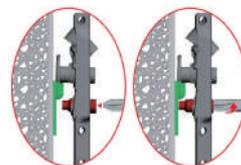
- ①前後調整ネジを回して壁との隙間を2～3mm にして下さい。(商品本体手前側を少し持ち上げながら調整ネジを回して下さい)
- ②上下調整ネジをまわして BOX の位置を調整して下さい。
- ③再び前後調整ネジを回して壁との隙間をなくして下さい。
- ④調整後、赤色の固定ネジをブラケットに当たるまで回し、固定して下さい。

BOX の内側：  
背板上部の左右にあります。

- ②上下調整ネジ (調整代 13mm)  
※BOX の高さ方向や傾きを調整します。  
(工場出荷時は BOX が一番上にある状態となりますので左に回して BOX を下げながら高さや水平を調整して下さい)
- ①③前後調整ネジ (調整代 12mm)  
※BOX と壁面の隙間がなくなるまで引き込んで下さい。  
(工場出荷時は BOX が一番手前にある状態となりますので右に回して BOX と壁の隙間を調整して下さい。)

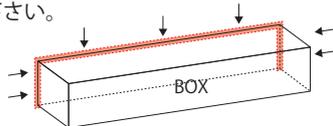
- ④固定ネジ  
固定ネジがブラケットに当たるまでまわして下さい。

※④固定ビスイメージ



## 4. 取付け確認をします。

壁と天板・側板の間に隙間がないか確認を行って下さい。



## 5. キャップを取り付けします。

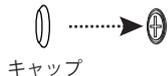
取付け金具の調整ネジ部に、付属のキャップを取り付けます。

キャップ



## 6. 補強ビスを取り付けます。

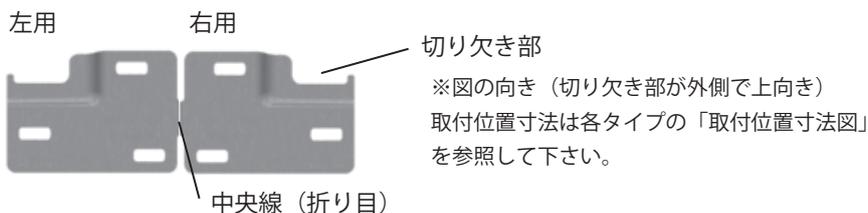
(複数の BOX がある場合は全ての BOX の位置調整を先に行ってください)

BOX をしっかり固定するため補強ビスを取り付けます。取付位置寸法は別紙参照  
取り付け方：連結ワッシャーにビスを通して取付け、最後にキャップを取り付けます。MARGIN CABINET  
施工動画

# 設置手順 ( ブラケット金具取付ワイドテレビボード ) ※施工は必ず2名以上で行ってください。

## 1. ブラケットを壁に固定します。

左用と右用はつながっています。中央線部で折って切り離してからご使用ください。



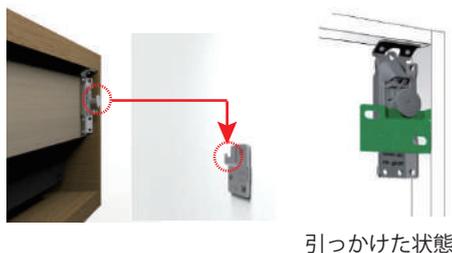
使用ビス：3.8×45

## 2. BOX をブラケットに引っかけます。

(1) BOX 背面側より取付金具の固定ネジを右に回してネジ山が見えなくなるぐらいにしておきます。(4ヶ所行って下さい)

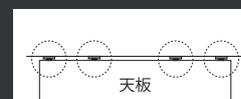


(2) 取付金具の出っ張り部を壁に取り付けたブラケットの切り欠き部に引っかけます。



### 重要

4ヶ所ともブラケットに引っかかっているか天板上部より確認してください。



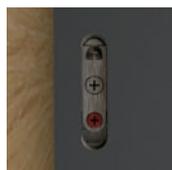
## 3. 取付け位置の調整をします。

BOX の内側から取付け金具の調整ネジを下記手順で調整を行って下さい。(引出が付いている場合は引出を外して行って下さい)

- ①前後調整ネジを回して壁との隙間を2～3mmにして下さい。(商品本体手前側を少し持ち上げながら調整ネジを回して下さい)
- ②上下調整ネジをまわしてBOXの位置を調整して下さい。
- ③再び前後調整ネジを回して壁との隙間をなくして下さい。
- ④調整後、赤色の固定ネジをブラケットに当たるまで回し、固定して下さい。



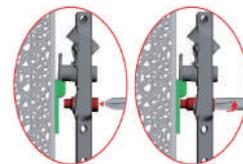
TV ボードの内部：背板上部の両端左右にあります。



- ②上下調整ネジ (調整代 13mm)  
※BOXの高さ方向や傾きを調整します。  
(工場出荷時はBOXが一番上にある状態となりますので左に回してBOXを下げながら高さや水平を調整して下さい。)
- ①③前後調整ネジ (調整代 12mm)  
※BOXと壁面の隙間がなくなるまで引き込んでください。  
(工場出荷時はBOXが一番手前にある状態となりますので右に回してBOXと壁の隙間を調整して下さい。)

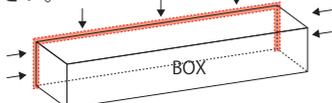
- ④固定ネジ  
固定ネジがブラケットに当たるまでまわして下さい。

※④固定ビスイメージ



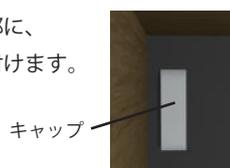
## 4. 取付け確認をします。

壁と天板・側板の間に隙間がないか確認を行って下さい。



## 5. キャップを取り付けします。

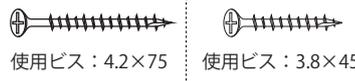
取付け金具の調整ネジ部に、付属のキャップを取り付けます。



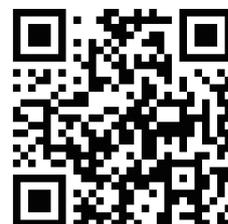
## 6. 補強ビスを取り付けます。

(複数のBOXがある場合は全てのBOXの位置調整を先に行ってください)

BOXをしっかりと固定するため補強ビスを取り付けます。取付位置寸法は別紙参照  
取付け方：連結ワッシャーにビスを通して取付け、最後にキャップを取り付けます。



MARGIN CABINET  
施工動画

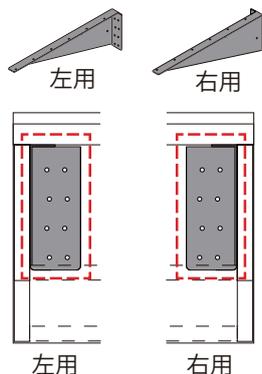


## 設置手順 (L 字金具取付共通)

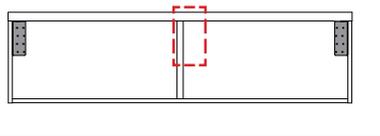
※施工は必ず 2 名以上で行ってください。

## 1. L 字金具を壁に固定します。

L 字金具には左用と右用があります。



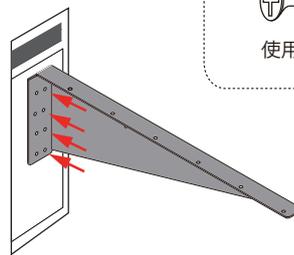
<L 字金具が 3 個ある場合>  
中央部は後で取り付けます。



取付位置寸法は各タイプの「取付位置寸法図」を参照して下さい。

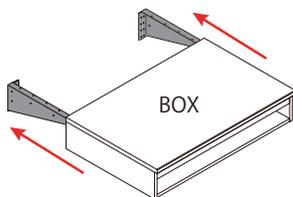


使用ビス：3.8×45



## 2. BOX を L 字金具に差し込みます。

引出を取り外して施工を行ってください。(商品説明書参照)



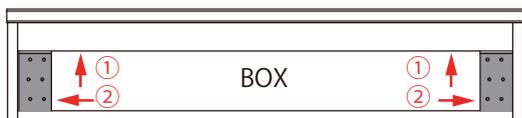
## 3. L 字金具を BOX の上側と左右に固定します。

固定する際は必ず BOX を持ち上げて天板が床と水平になっている状態にしなから以下の手順で取付を行ってください。

- ① BOX 上側に固定
- ② BOX 左右に固定

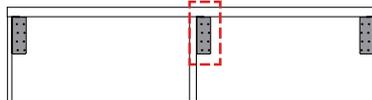


使用ビス：3.5×16



&lt;L 字金具が 3 個ある場合&gt;

中央部の L 字金具を取り付けて下さい。



壁用



使用ビス：3.8×45

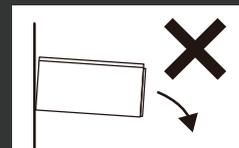
BOX 用



使用ビス：3.5×16

⚠ 注意

前にBOXが垂れないように必ず持ち上げながら設置してください。



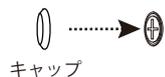
## 4. 補強ビスを取り付けます。

(複数の BOX がある場合はすべての BOX の位置調整を先に行ってください)

BOX をしっかり固定するため補強ビスを取り付けます。取り付け位置寸法は別紙参照  
取り付け方：連結ワッシャーにビスを通して取付け、最後にキャップを取り付けます。

補強固定ビス

連結ワッシャー



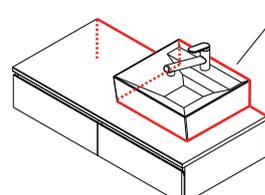
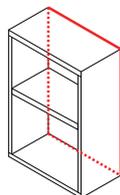
キャップ



使用ビス：4.2×75

## 5. コーキングを行います。

洗面でご使用の場合はコーキング作業を行ってください。



洗面器周りも必ず行ってください。



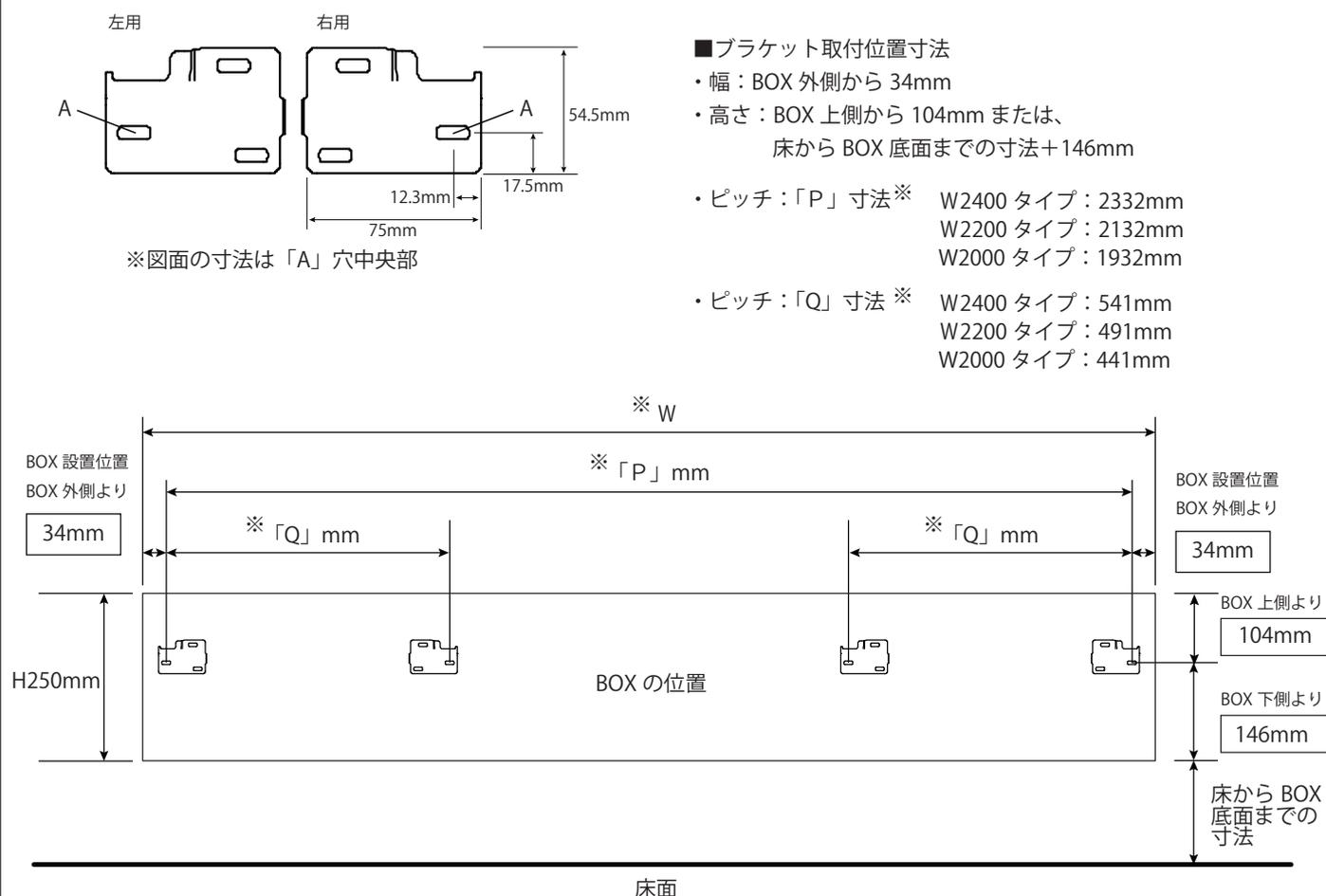


## 設置手順 (取付位置寸法図)

## (living TV ボード②)

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙①を半分に切り、BOX を設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

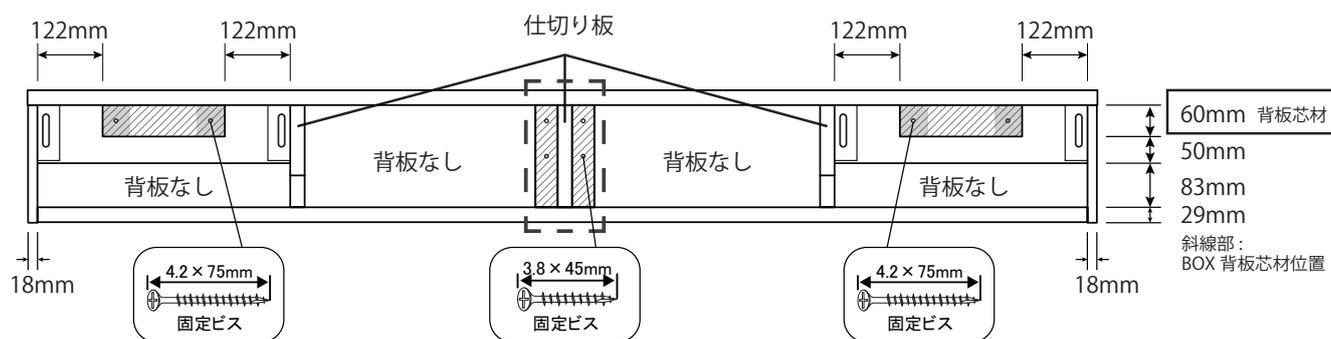
## 1. ブラケット取付位置寸法



## 2. 補強ビス取付位置寸法

BOX 背板の斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。(左右空間各 2 ヶ所、中央背板 4 ヶ所) 中央部と両サイドで使用する補強固定ビスが異なります。

※補強ビスを打つ際は固定位置にスタッド(推奨)または12mm厚以上のJAS規格相当合板があることを確認の上、商品のセンターが両サイドと水平になるよう、商品中央部を持ち上げる等をして、必ずたわみ等がない状態で施工して下さい。



TV ボードと TV サイドボードを併設する場合は左右の連結を行って下さい。  
(詳細は TV サイドボード商品説明書を参照して下さい)

# LED 照明付き TV ボード (LED 照明の取付け方)

## 各 부품の取付け方

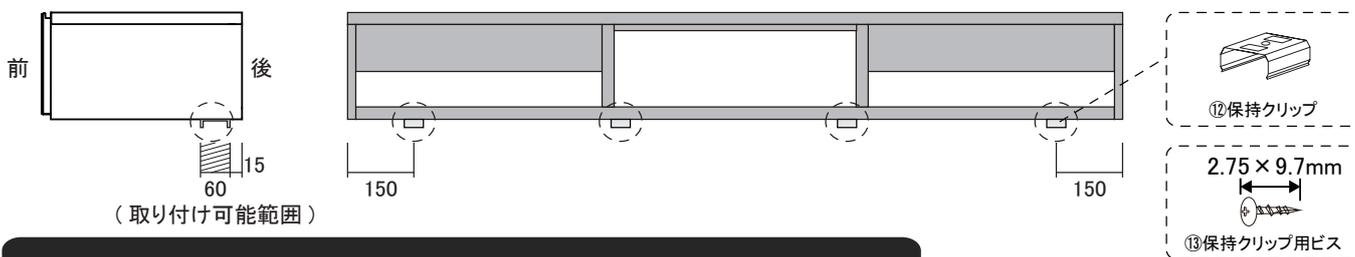
ご用意頂く物  
 ・手袋  
 ・ボルトのサイズに適したドライバー

### 電材の仕様

製品	部材	仕様	
LED BOX	電源装置 LED テープライト	定格電圧	100 ~ 240V(電源装置)/12V(LED テープライト)
		消費電力	6.2W(W1500)/7.7W(W1800)
		定格周波数	50 ~ 60Hz(電源装置)

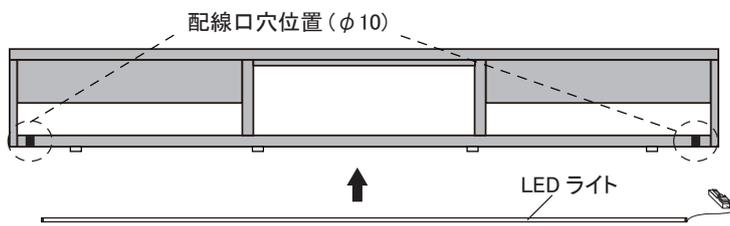
### 「LED ライトの取付け方」

- ① 保持クリップを製品下面に付属のビスで取付けて下さい。  
 保持クリップは製品後ろ側から 15mm 程度内側 60mm 以内、両端は外側から 150mm 程度内側に取付けを行って下さい。

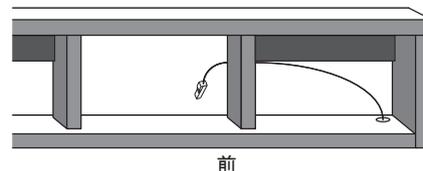


**注意** 壁に石材等を貼る場合、貼る材料の厚みを考慮して取付けて下さい。

- ② 取付けた保持クリップに LED ライトを取り付け、地板配線口より LED ライトの電源コードを通してください。



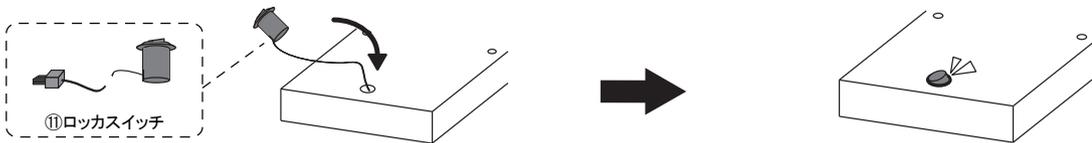
※LED ライトのコードを地板配線口から通し、製品の後ろ側から製品中央まで延ばして下さい。



### 「LEDBOX の準備」

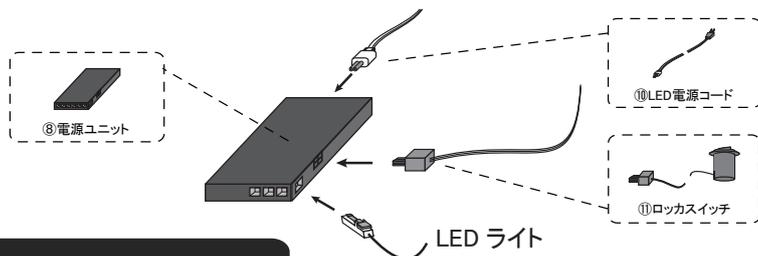
#### (1) ロッカスイッチの取付

LEDBOX 表面中央の穴からロッカスイッチのコード裏面に通し、カチッと音がするまでスイッチ本体を差し込んでください。



#### (2) 各配線の接続

1. 電源ユニットに LED ライト、ロッカスイッチ、電源コードの配線を取り付けます。



**警告** 接続や固定が不完全である場合、感電や火災が発生する原因となります。

金具取付け方法

LIVING

WORK SPACE

KITCHEN

WASH ROOM

ENTRANCE

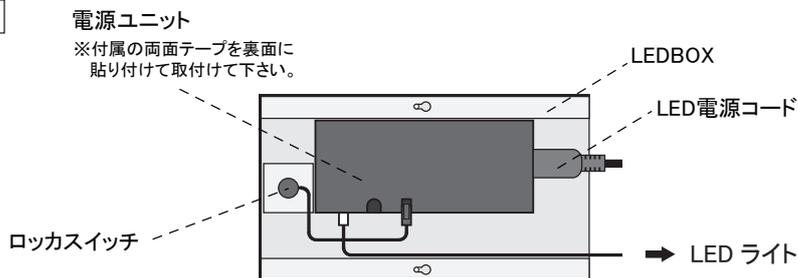
UTILITY

IN WALL

型紙

2. 下図のような向きで LEDBOX 内に電源ユニットを固定して下さい。

LEDBOX 裏面



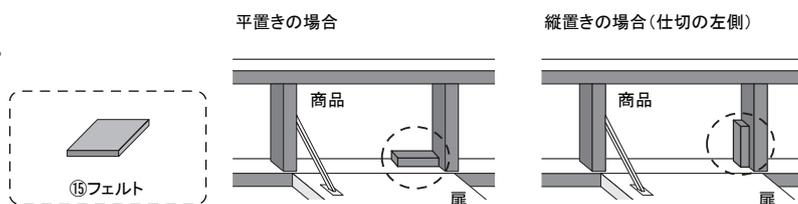
### (3) LEDBOX の設置

平置きまたは縦置きで LEDBOX を商品内に設置して下さい。

※LEDBOX が商品と接する箇所に付属のフェルトを貼ってから

取り付けを行って下さい。

※縦置きに設置する場合は扉のステーがついていない面に設置して下さい。



※固定される方をご覧ください

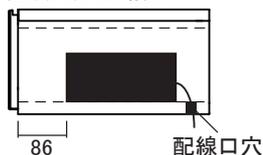
### ※「LEDBOX の固定方法」

#### 1.LEDBOX の固定位置

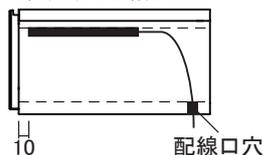
商品の仕切もしくは、内側の天板に取り付けを行って下さい。

- ・仕切に取付けを行う場合は扉のステーがついていない面の手前から 86mm 程度奥の位置に取り付けて下さい。
- ・内側天板に取付けを行う場合は手前から 10mm 以上奥の位置に取り付けて下さい。

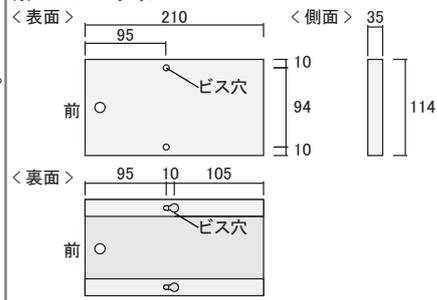
＜仕切取り付けの場合＞



＜天板取り付けの場合＞



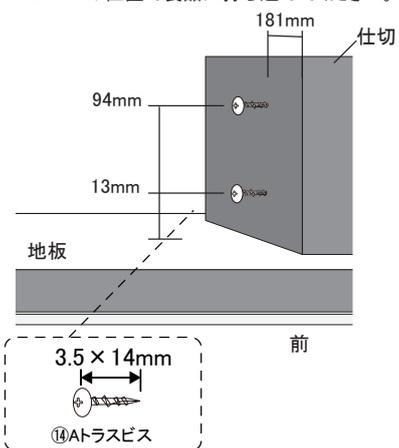
※LEDBOX サイズ



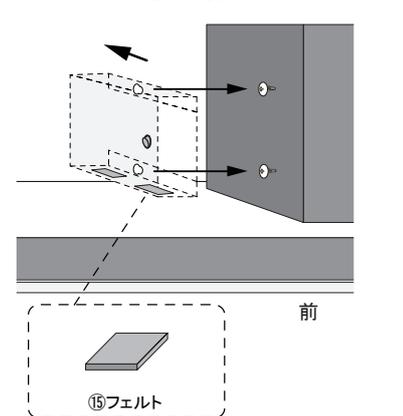
#### 2.LEDBOX の固定方法 (仕切取付の場合)

⚠ 注意 オプション棚板をご使用の場合、仕切には取り付けられません。

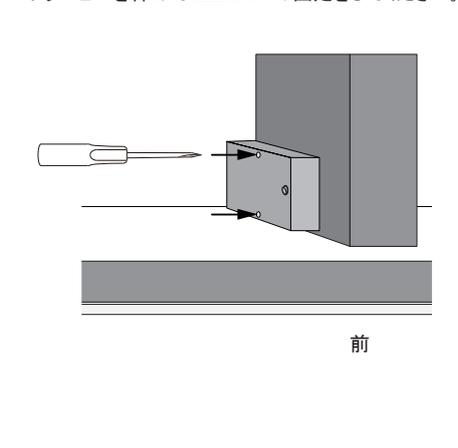
① 付属のトラスビスを下面から 13mm、間隔を 94mm の位置で製品に打ち込んでください。



② LEDBOX にフェルトを貼り付け、打ち込んだトラスビスに裏面ビス穴を通し、LEDBOX を後方にスライドしてください。



③ LEDBOX 表面のビス用の穴からドライバーを通し、トラスビスを締めて LEDBOX の固定をしてください。

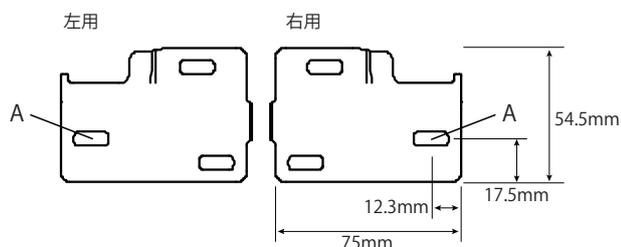


## 設置手順（取付位置寸法図）

## （living サイド引出キャビネット）

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙①を半分に切り、BOX を設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

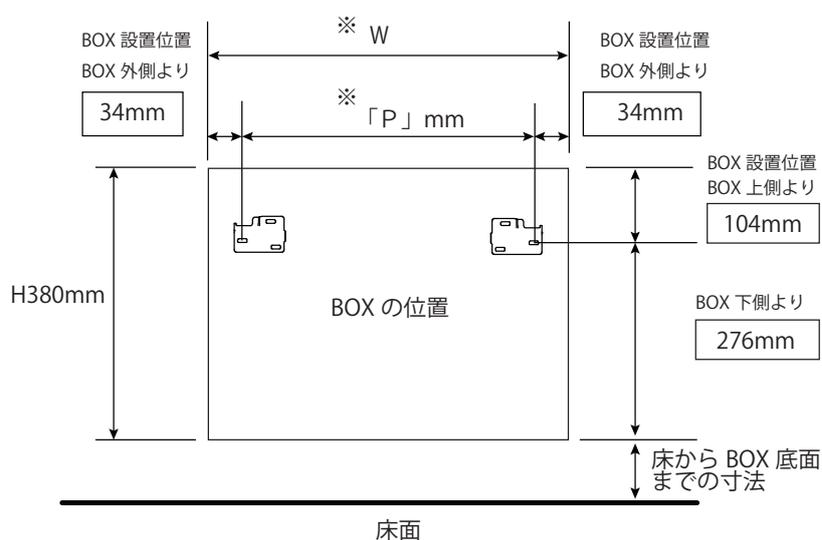
## 1. ブラケット取付位置寸法



## ■ ブラケット取付位置寸法

- ・幅：BOX 外側から 34mm
- ・高さ：BOX 上側から 104mm または、床から BOX 底面までの寸法+276mm
- ・ピッチ：「P」寸法 ※ W600 タイプ：532mm  
W500 タイプ：432mm

※図面の寸法は「A」穴中央部



※補強ビスは不要です。

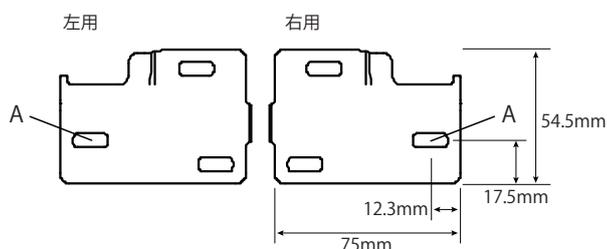
TV ボード、TV サイドボードと併設する場合は左右の連結を行って下さい。  
(詳細は商品説明書を参照して下さい)

## 設置手順 (取付位置寸法図)

## (living サイドオープンキャビネット)

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙①を半分に切り、BOX を設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

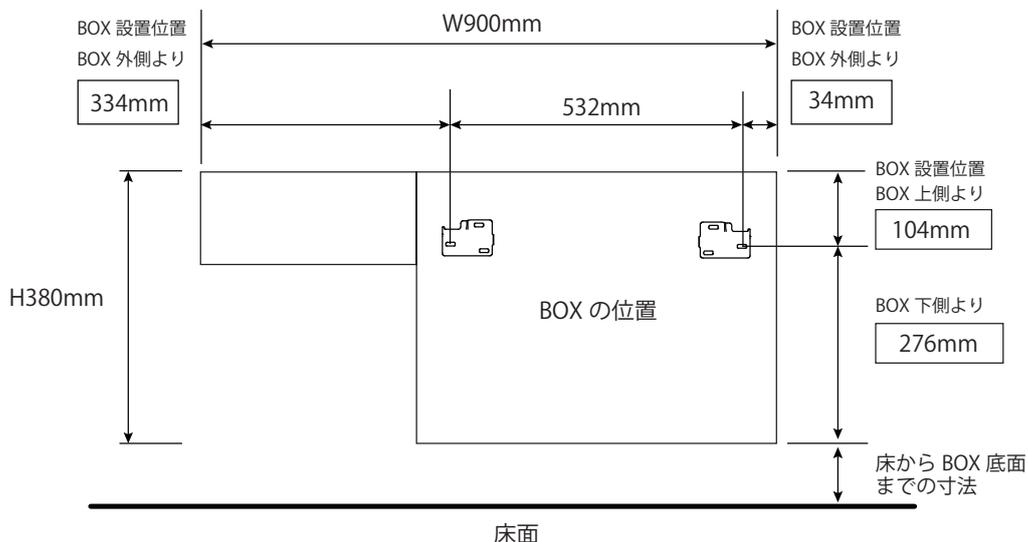
## 1. ブラケット取付位置寸法



## ■ブラケット取付位置寸法

- ・幅：BOX 外側から 34mm
- ・高さ：BOX 上側から 104mm または、  
床から BOX 底面までの寸法+276mm
- ・ピッチ：寸法 W900 タイプ：532mm

※図面の寸法は「A」穴中央部

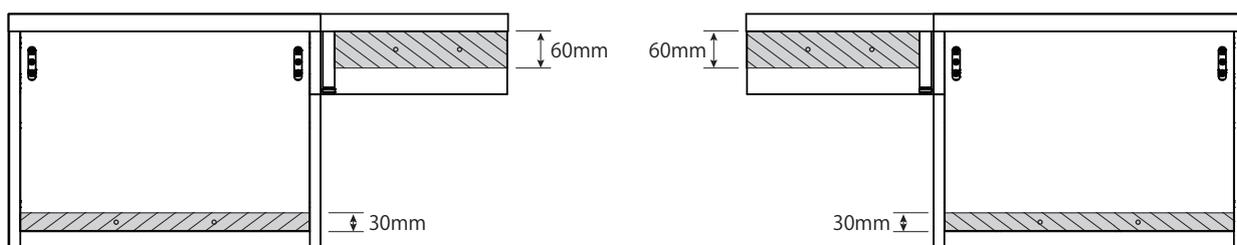


## 2. 補強ビス取付位置寸法

BOX 背板の斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。(グレー部各 2ヶ所)

## ■左タイプ

## ■右タイプ



斜線部:BOX 背板芯材位置

TV ボード、TV サイドボードと併設する場合は左右の連結を行って下さい。  
(詳細は商品説明書を参照して下さい)

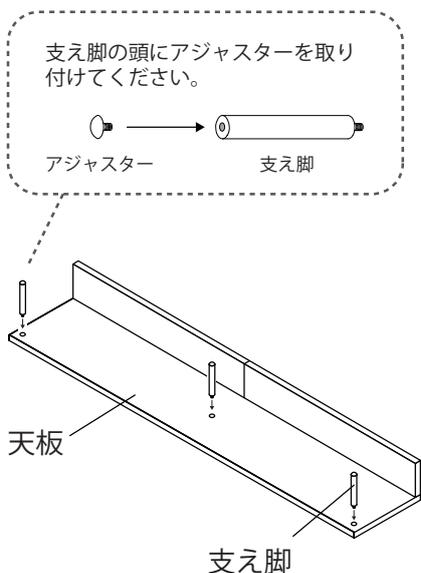
下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。  
下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。

先に TV ボード、TV サイドボード、TV サイドオープンボードの取り付けを行ってください。

### 1. 天板裏面に支え脚を取り付けます。

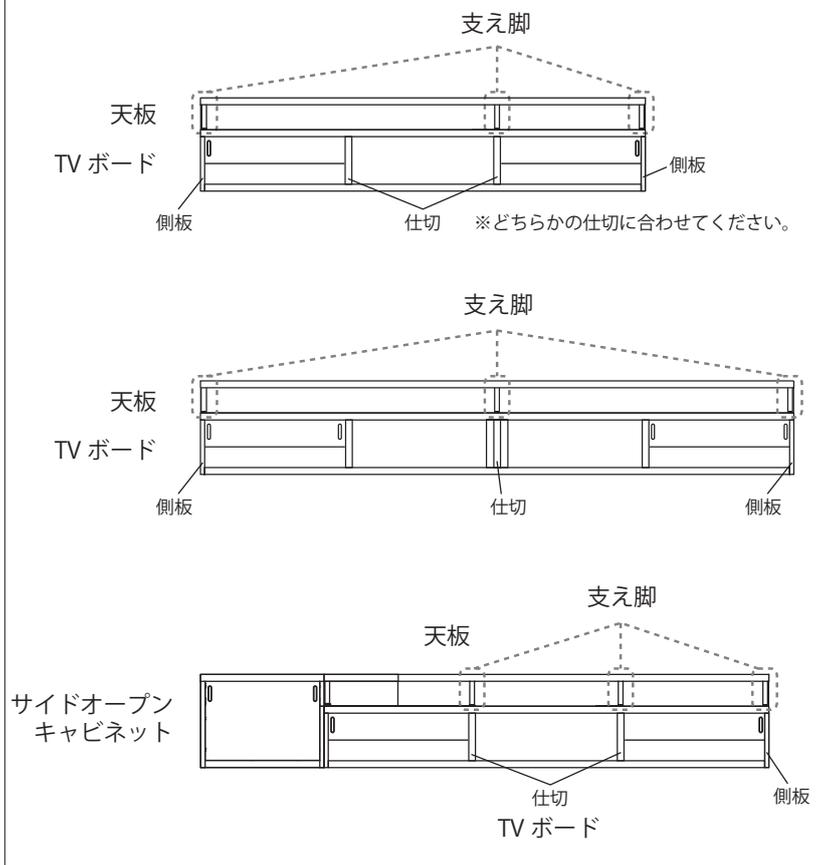
天板を床にひっくり返し、穴位置にあわせて取り付けてください。

(両端 2 箇所、内側 1 箇所) (W1200 天板は 2 箇所)

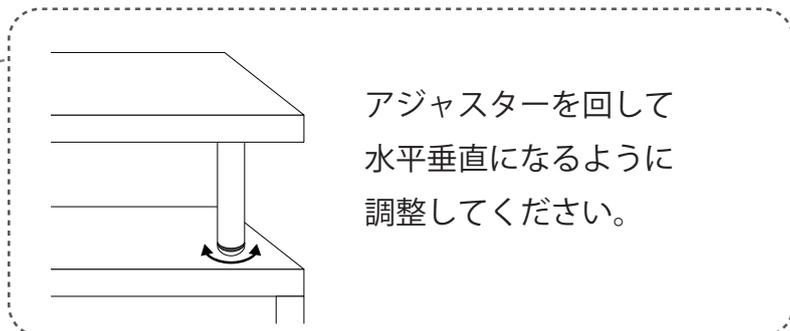
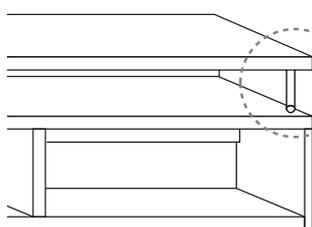


#### ■取り付け位置について

支え脚は必ず TV ボードの側板または仕切と同じ位置に取り付けてください。



### 2. 支え脚のアジャスターで高さ調整をします。



アジャスターを回して  
水平垂直になるように  
調整してください。

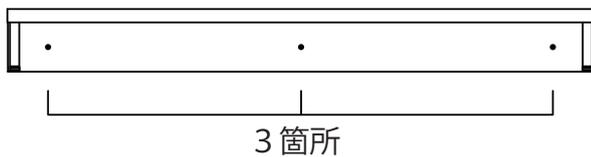
### 3. 天板を壁に取り付けます。

天板の背板をビスで壁に固定します。

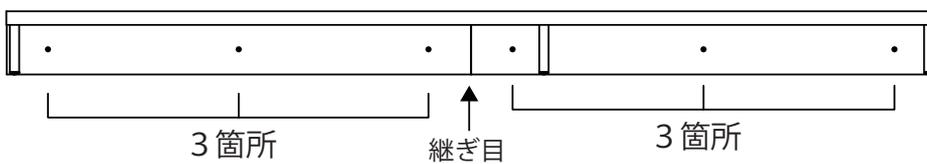
取り付け方：連結ワッシャーにビスを通して取付け、最後にキャップを取り付けます。



W1200、W1500、W1700、W1800 タイプ (ビス 3箇所)



W1900、W2000、W2100、W2200、W2300、W2400 タイプ (ビス 6箇所)

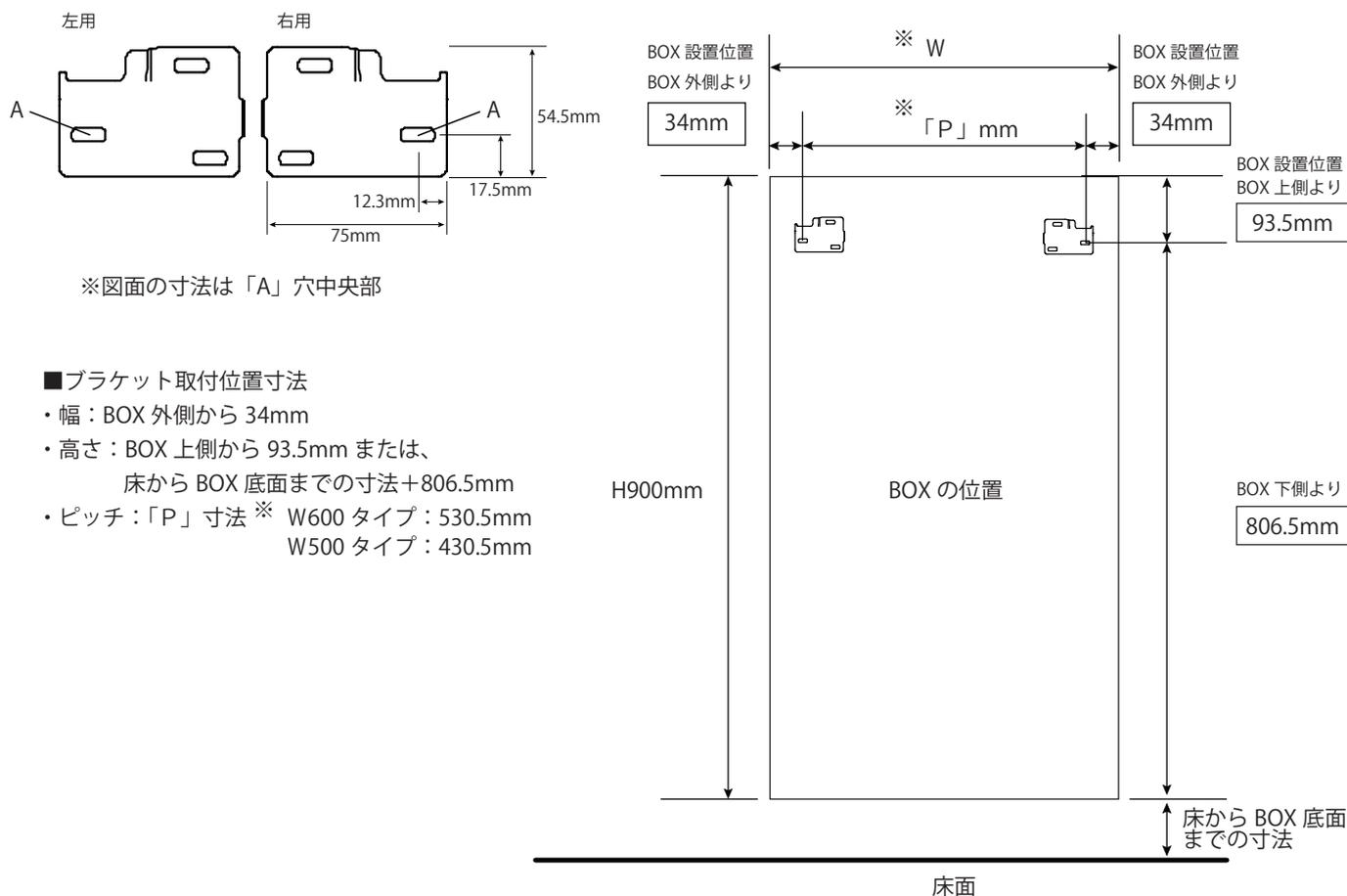


## 設置手順 (取付位置寸法図)

(living キャビネット W600/500 BOX タイプ)

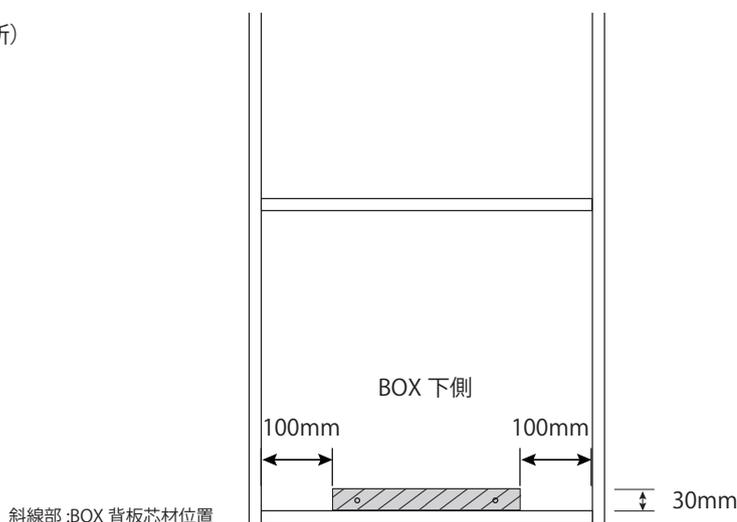
下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙②を半分に切り、BOX を設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

## 1. ブラケット取付位置寸法



## 2. 補強ビス取付位置寸法

BOX 背板の斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。  
(できるだけ BOX の端付近 (グレー部) 2ヶ所)

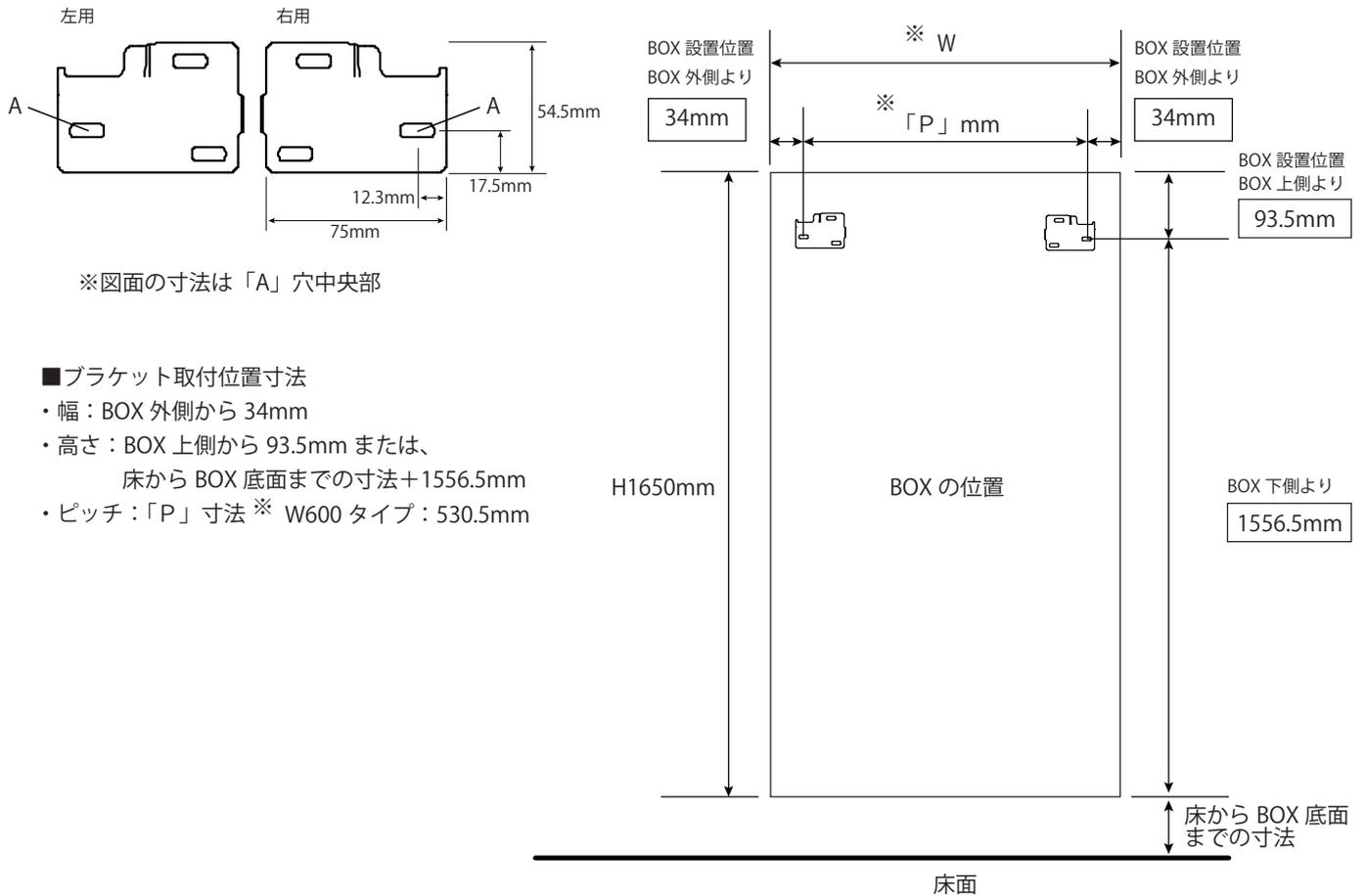


## 設置手順 (取付位置寸法図)

(living トールキャビネット)

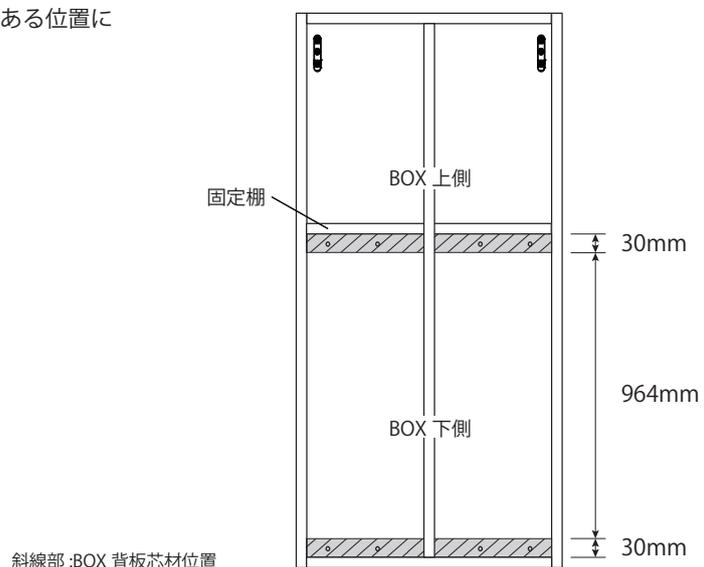
下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙②を半分に切り、BOX を設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

## 1. ブラケット取付位置寸法



## 2. 補強ビス取付位置寸法

BOX 背板の斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。  
(グレー部 上下各 4ヶ所)

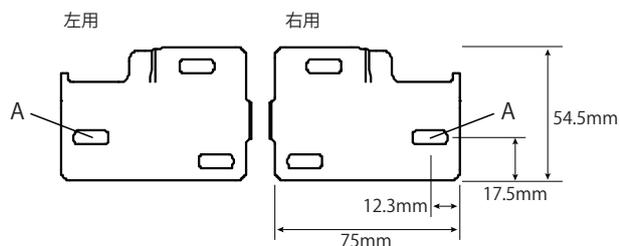


## 設置手順 (取付位置寸法図)

(living キャビネット W250 タイプ)

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙②を半分に切り、BOX を設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

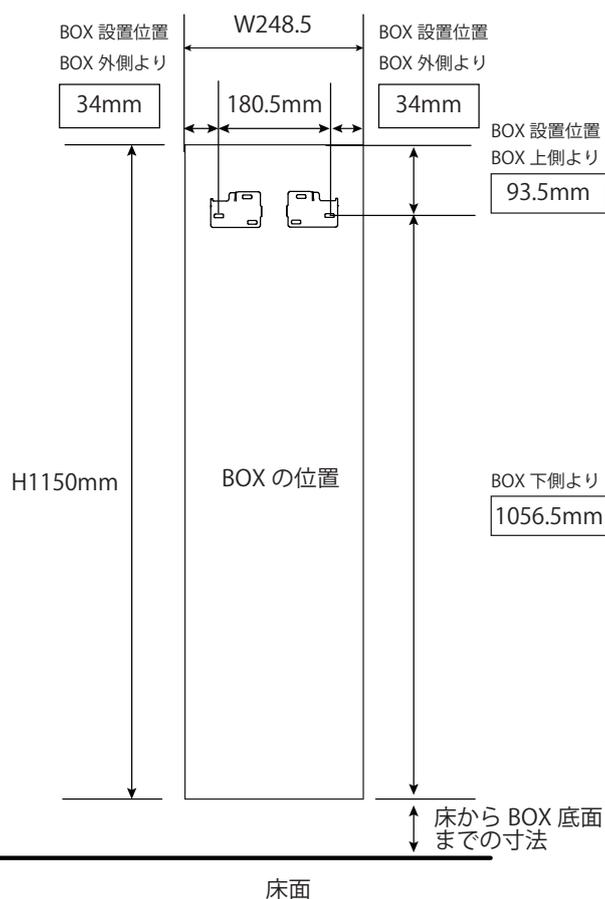
## 1. ブラケット取付位置寸法



※図面の寸法は「A」穴中央部

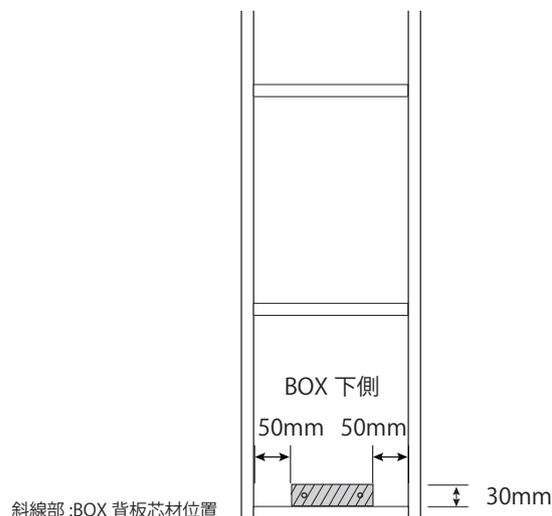
## ■ブラケット取付位置寸法

- ・幅：BOX 外側から 34mm
- ・高さ：BOX 上側より 93.5mm または、  
床から BOX 底面までの寸法 + 1056.5mm
- ・ピッチ：180.5mm



## 2. 補強ビス取付位置寸法

BOX 背板の斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。  
(できるだけ BOX の中央付近 (グレー部) 2ヶ所)

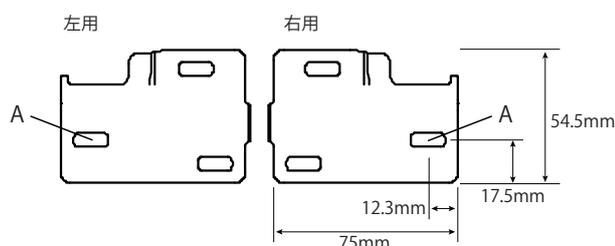


## 設置手順 (取付位置寸法図)

## (living 横長 BOX/ アクセント BOX)

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙②を半分に切り、BOX を設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

## 1. ブラケット取付位置寸法詳細

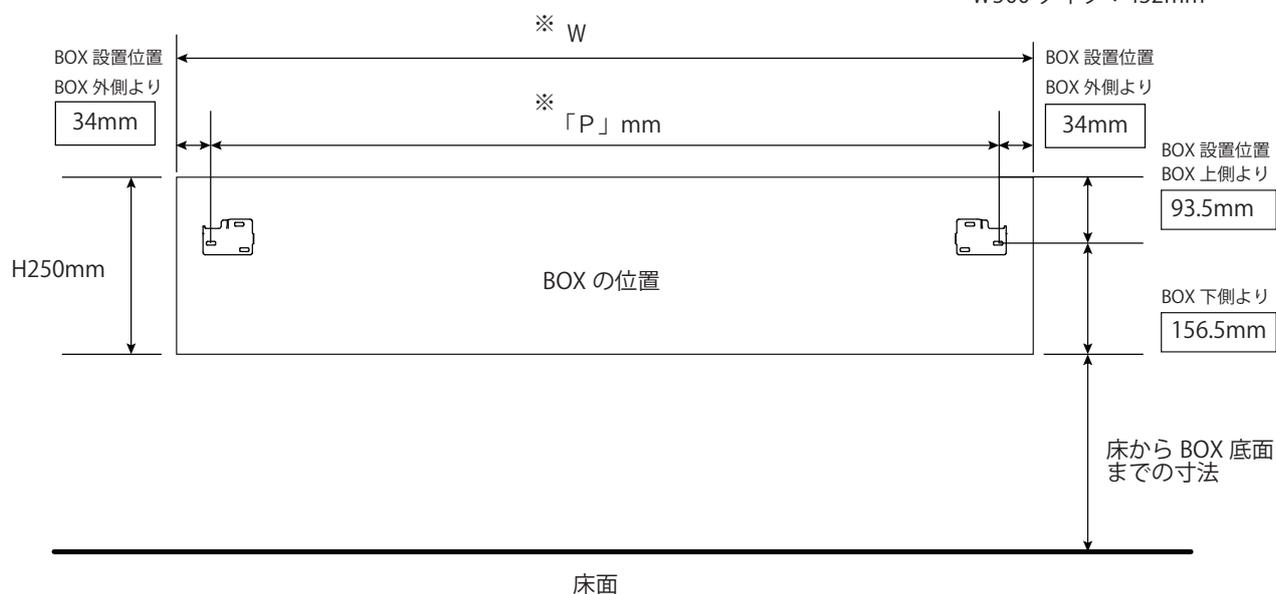


※図面の寸法は「A」穴中央部

## ■ブラケット取付位置寸法

- ・幅：BOX 外側から 34mm
- ・高さ：BOX 上から 93.5mm  
床から BOX 底面までの寸法+156.5mm
- ・ピッチ：「P」寸法※
 

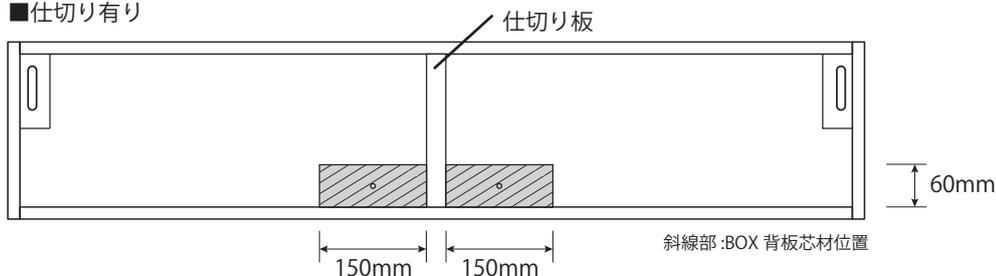
W1800 タイプ	1732mm
W1500 タイプ	1432mm
W1200 タイプ	1132mm
W1000 タイプ	932mm
W600 タイプ	532mm
W500 タイプ	432mm



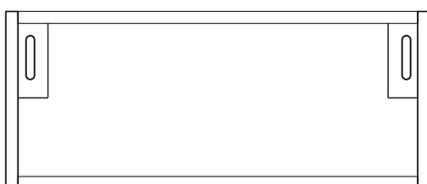
## 2. 補強ビス取付位置寸法

BOX 背板の斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。  
(補強用ビスは仕切り無しタイプには付属していません。)

## ■仕切り有り



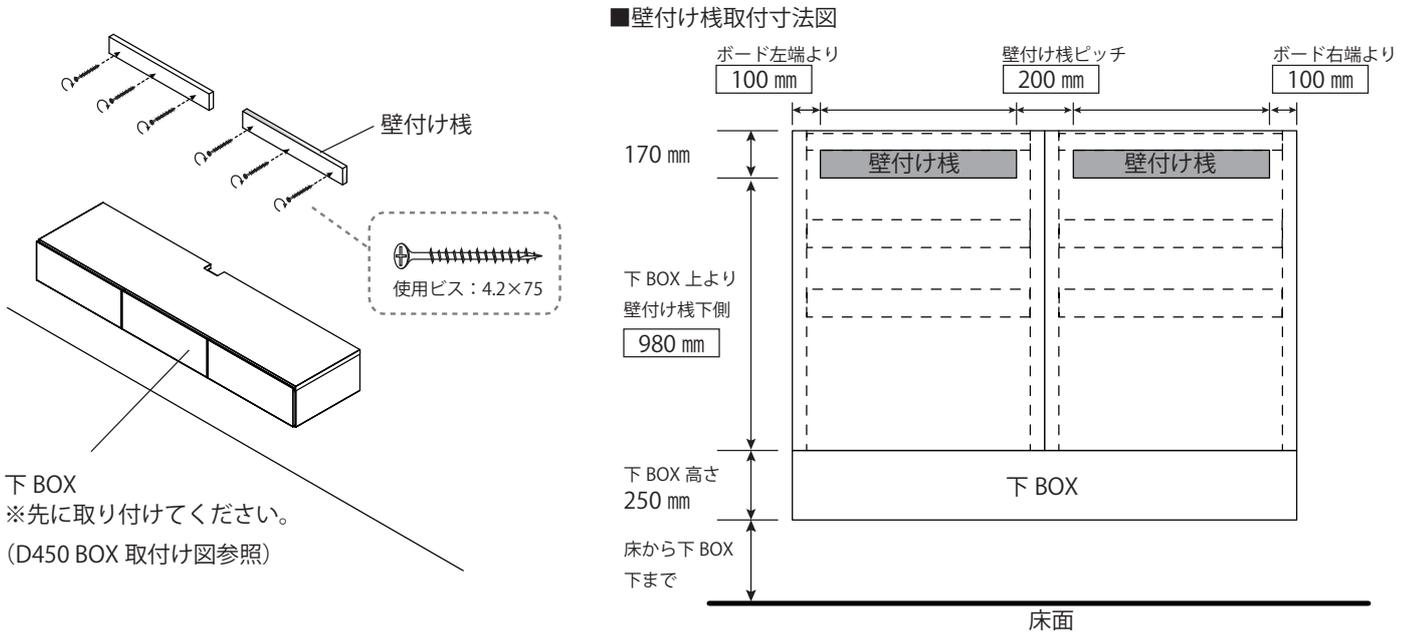
## ■仕切り無し (補強用ビスは不要です)



設置手順 (living バックボード)

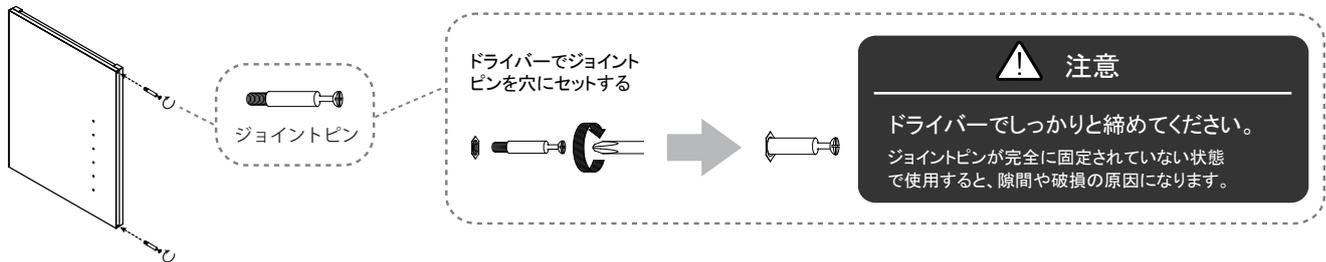
※施工は必ず2名以上で行ってください。

下地に12ミリ厚以上のJAS規格相当合板が必要です。下地は商品から左右50mm以上はみ出して必要です。  
1. 壁付け棧を取付寸法図に合わせて壁に左右取り付けます。



2. 左ボードと右ボードをジョイント部品で連結します。(※寝かして行ってください。)

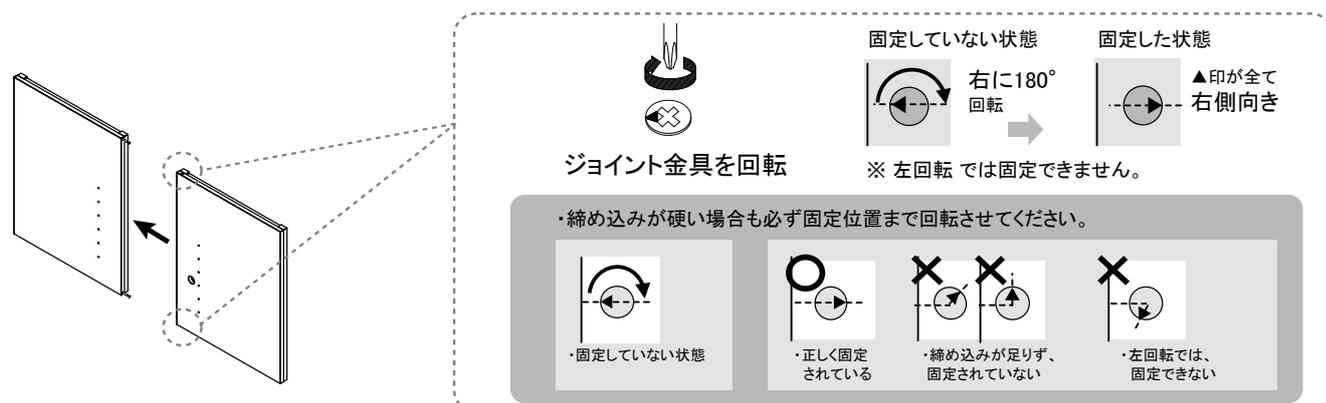
■左ボード右側面にジョイントピンを取り付けます。



■右ボードの上下面にジョイント金具を差し込みます。

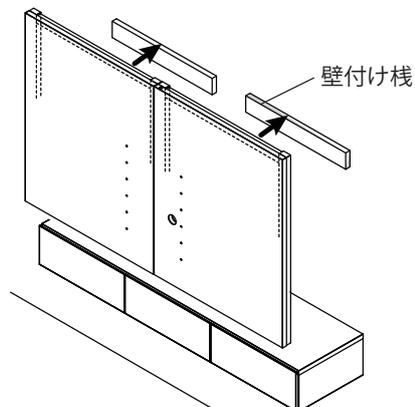


■左右のボードを連結させ、ジョイント金具で固定します。

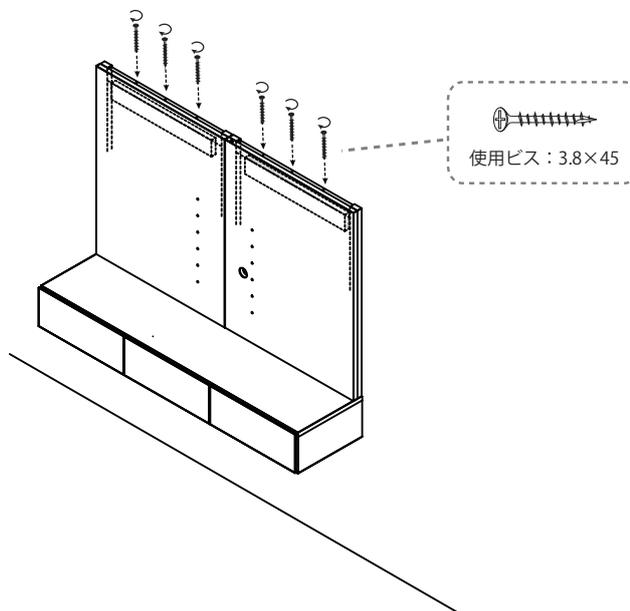


### 3. バックボードを壁付け棧に引っ掛けて、ビスで固定します。

■パネル裏面の上部の棧に引っ掛けます。

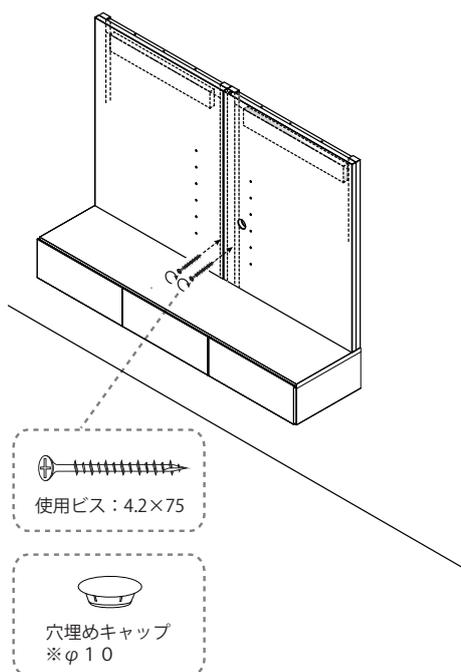


■バックボード上部の棧から壁付け棧に向かって固定します。



### 4. バックボードを補強用取付ビスで固定します。（取付寸法図参照）

■補強ビスを取り付け、最後に穴埋めキャップを取り付けて下さい。



## 設置手順 (living デスク A)

※施工は必ず2名以上で行ってください。

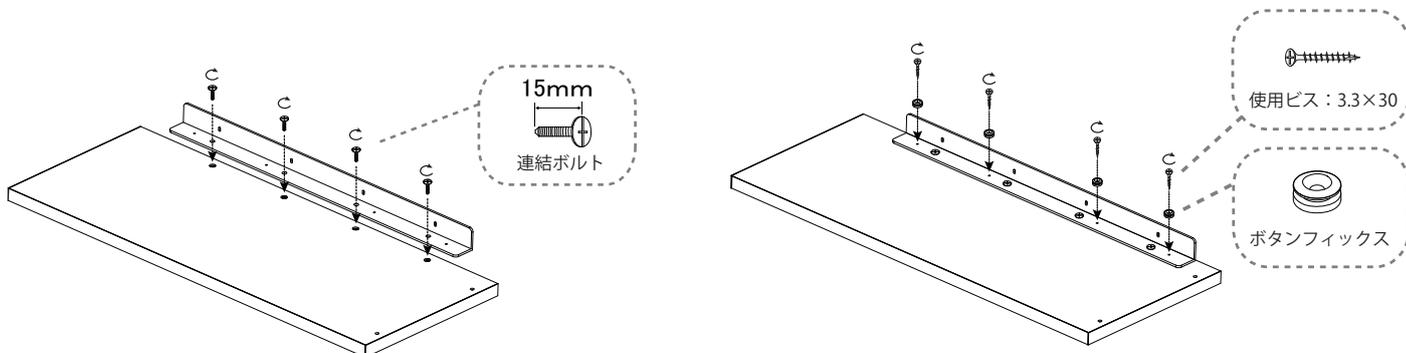
下地に12ミリ厚以上のJAS規格相当合板が必要です。下地は商品から左右50mm以上はみ出して必要です。

### 1. 天板裏面にL字金具とボタンフィックスを取付ます。(天板を裏返して行ってください。)

■L字金具を連結ボルトで固定します。

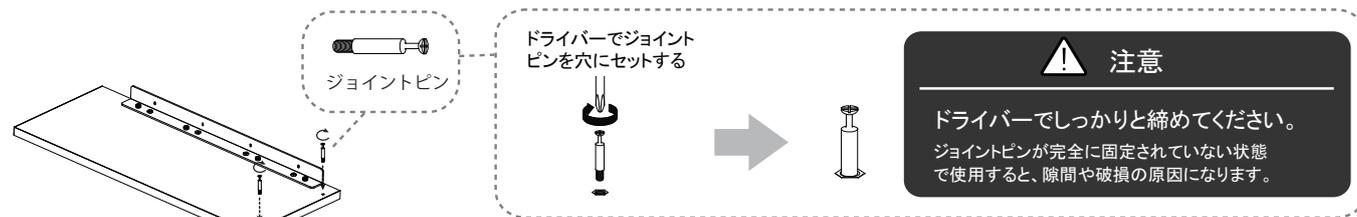
(商品サイズによって図と穴位置や個数が異なります。)

■ボタンフィックス用のボタンをビスで取り付けます。



### 2. 天板に脚パネルを取り付けます。

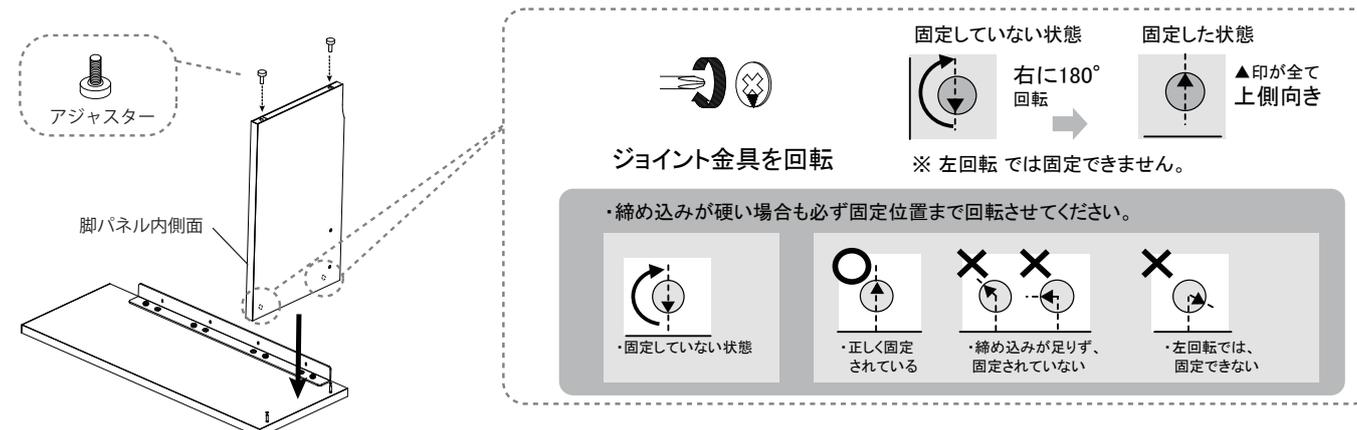
■天板端側にジョイントピンを取り付けます。



■脚パネルの内側面にジョイント金具を差し込みます。

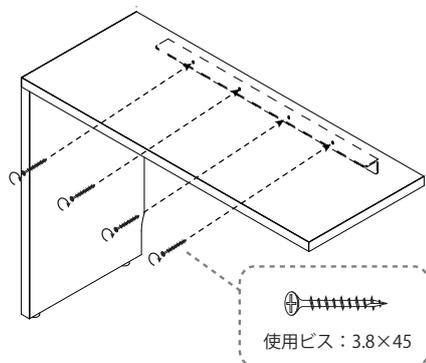


■天板に脚パネルをはめ込み、ジョイント金具で固定し、アジャスターを取り付けます。

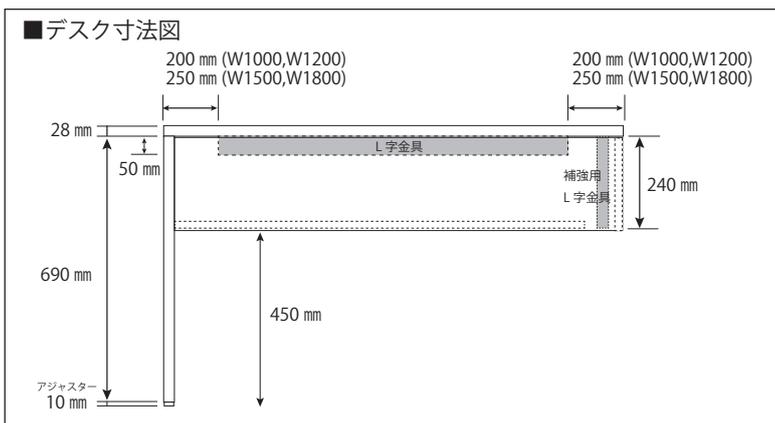
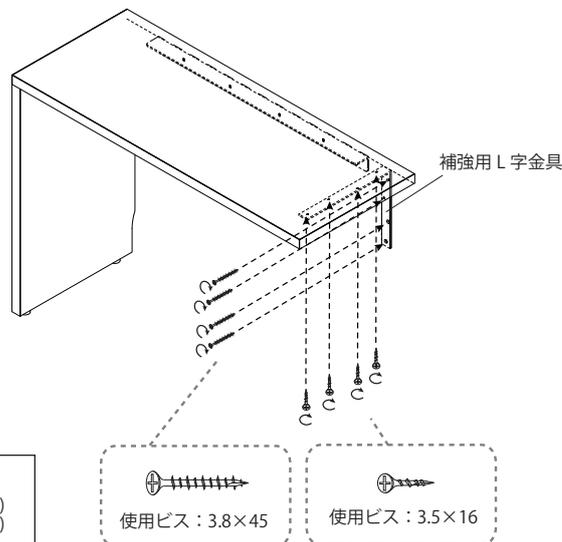


### 3. デスクを壁に固定します。

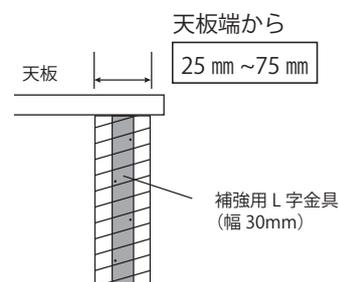
- 天板下面のL字金具をビスで固定します。  
(商品サイズによって図と位置、個数が異なります。)



- 天板と壁面に補強用L字金具をビスで固定します。  
(図の範囲内で取り付けて下さい。)

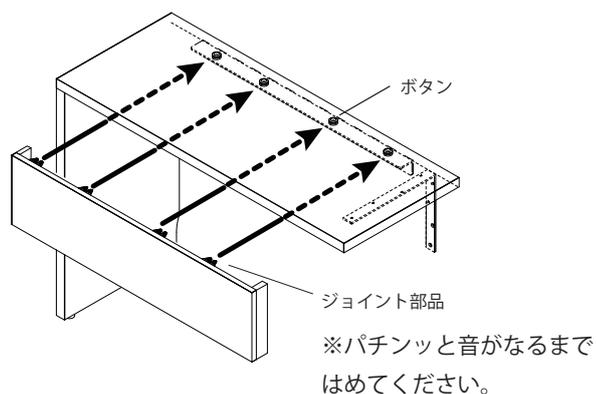


※補強用L字金具の取り付け位置

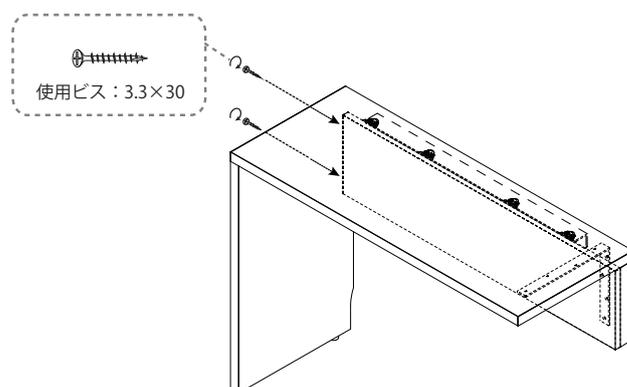


### 4. デスクにバックパネルを取り付け固定します。

- バックパネル裏面のジョイント部品がL字金具に取り付けたボタンフィックスに合うようにはめて下さい。



- 脚パネルの外側からバックパネルを補強ビスで固定して下さい。  
(※脚パネルが外側へ開かないようにするための固定ビスとなりますので  
側面壁に設置している場合は取付不要となります。)

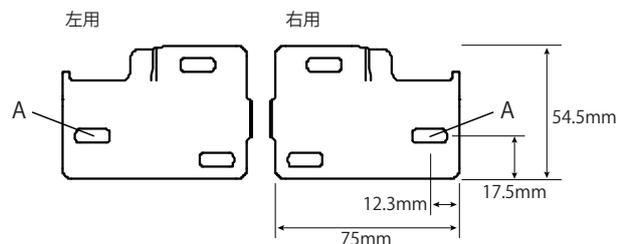


## 設置手順 (取付位置寸法図)

## (workspace デスク B)

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙②を半分に切り、デスクを設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

## 1. ブラケット取付位置寸法



※図面の寸法は「A」穴中央部

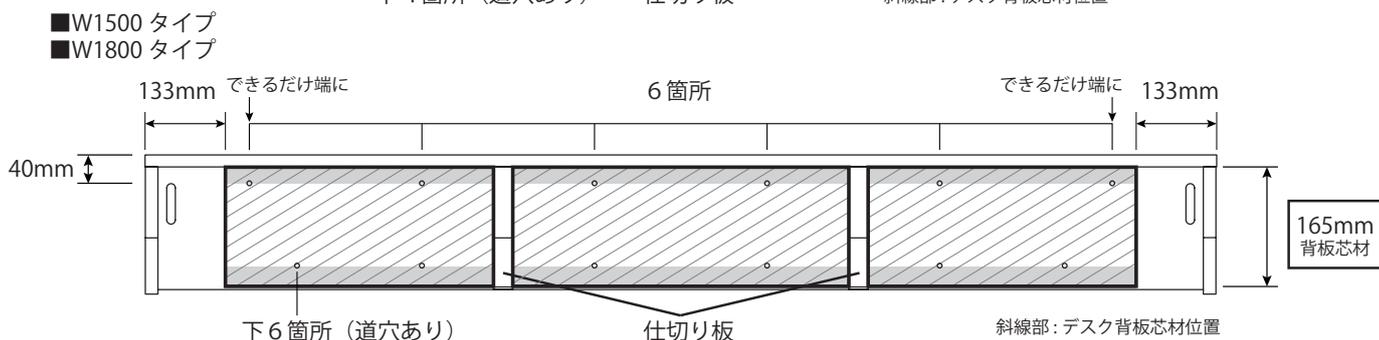
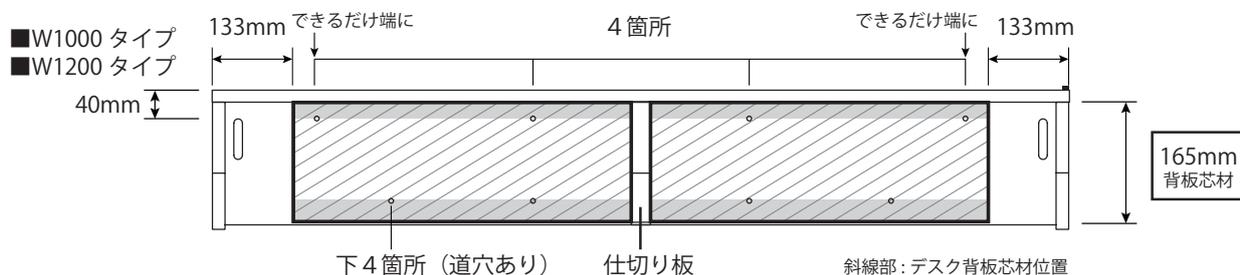
## ■ブラケット取付位置寸法

- ・幅：デスク外側から 34mm
- ・高さ：デスク上側から 93.5mm または、  
床からデスク底面までの寸法+103.5mm
- ・ピッチ：「P」寸法※ W1800 タイプ：1733mm  
W1500 タイプ：1433mm  
W1200 タイプ：1136mm  
W1000 タイプ：936mm



## 2. 補強ビス取付位置寸法

デスク背板の斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。  
(取り付け位置は上段、下段あります。)

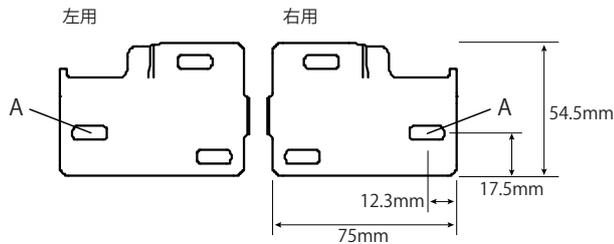


## 設置手順（取付位置寸法図）

## （workspace キャビネット）

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙①を半分に切り、キャビネットを設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

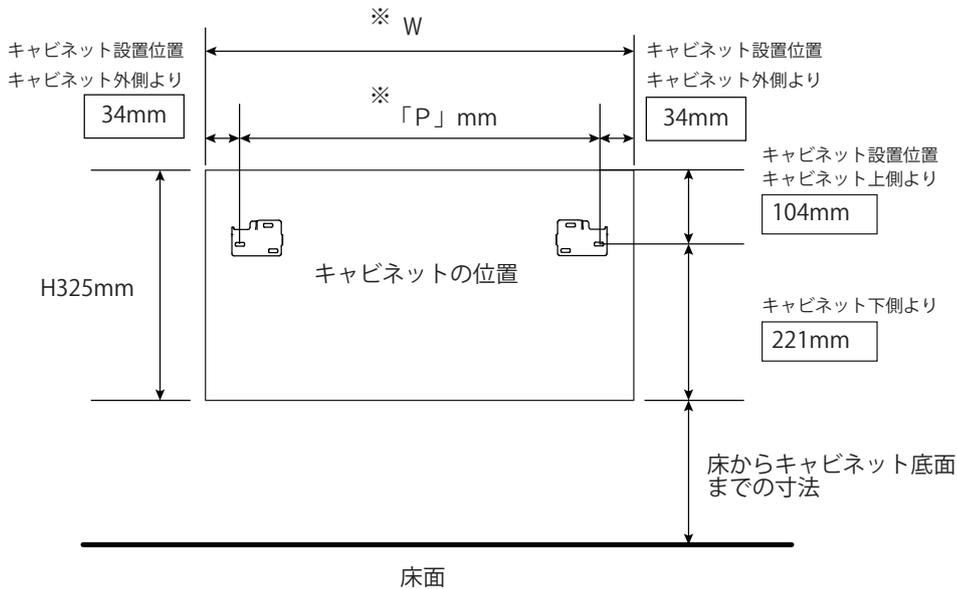
## 1. ブラケット取付位置寸法詳細



## ■ブラケット取付位置寸法

- ・幅：キャビネット外側から 34mm
- ・高さ：キャビネット上から 104mm  
床からキャビネット底面までの寸法+221mm
- ・ピッチ：「P」寸法※ W900 タイプ：833mm  
W600 タイプ：533mm  
W400 タイプ：333mm

※図面の寸法は「A」穴中央部

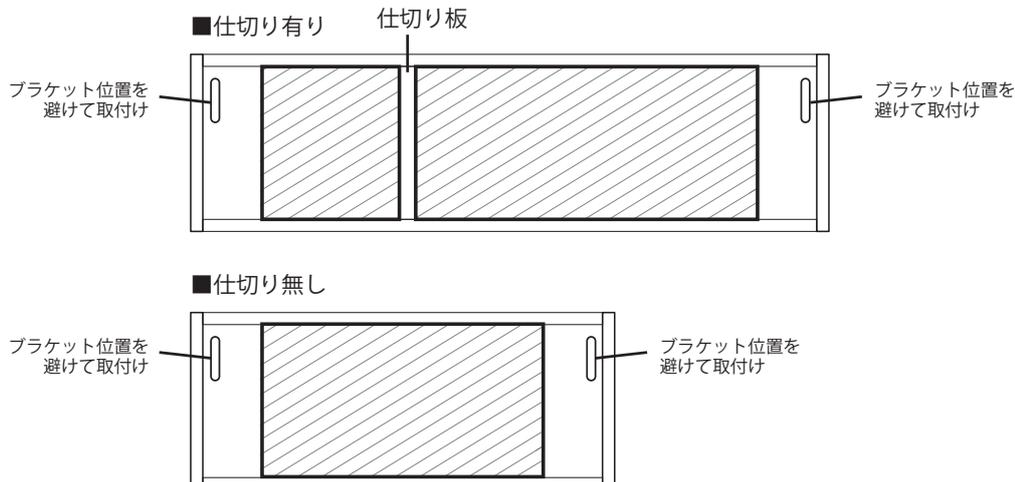


## 2. 補強ビス取付位置寸法（任意取付）

このタイプは補強用ビスの取り付けは不要です。

もし、ガタつきなどがある場合はキャビネット背板の斜線部の範囲内であて木、補強ビスを取り付けて下さい。

（あて木、補強用ビスは付属していません。）

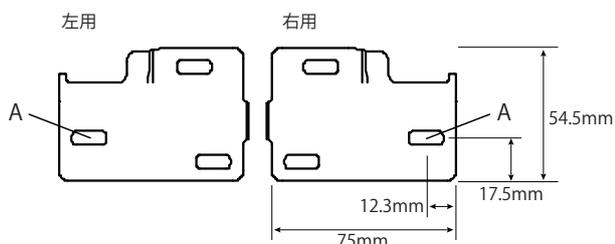


## 設置手順 (取付位置寸法図)

(workspace BOOK BOX)

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙②を半分に切り、BOX を設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

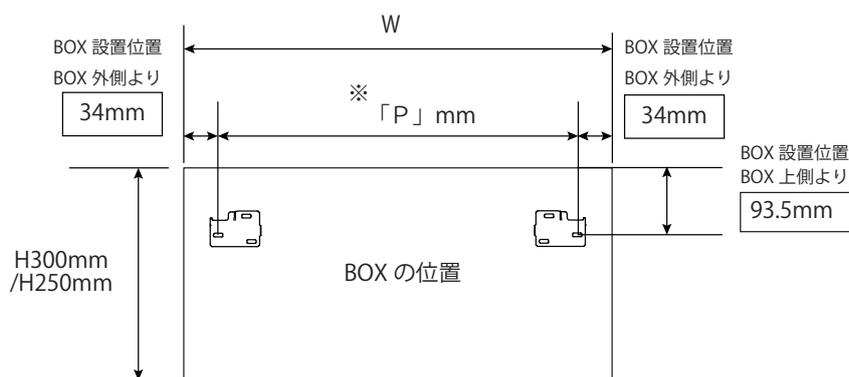
## 1. ブラケット取付位置寸法詳細



## ■ブラケット取付位置寸法

- ・幅：BOX 外側から 34mm
- ・高さ：BOX 上から 93.5mm
- ・ピッチ：「P」寸法※ W900 タイプ：832mm  
W600 タイプ：532mm

※図面の寸法は「A」穴中央部



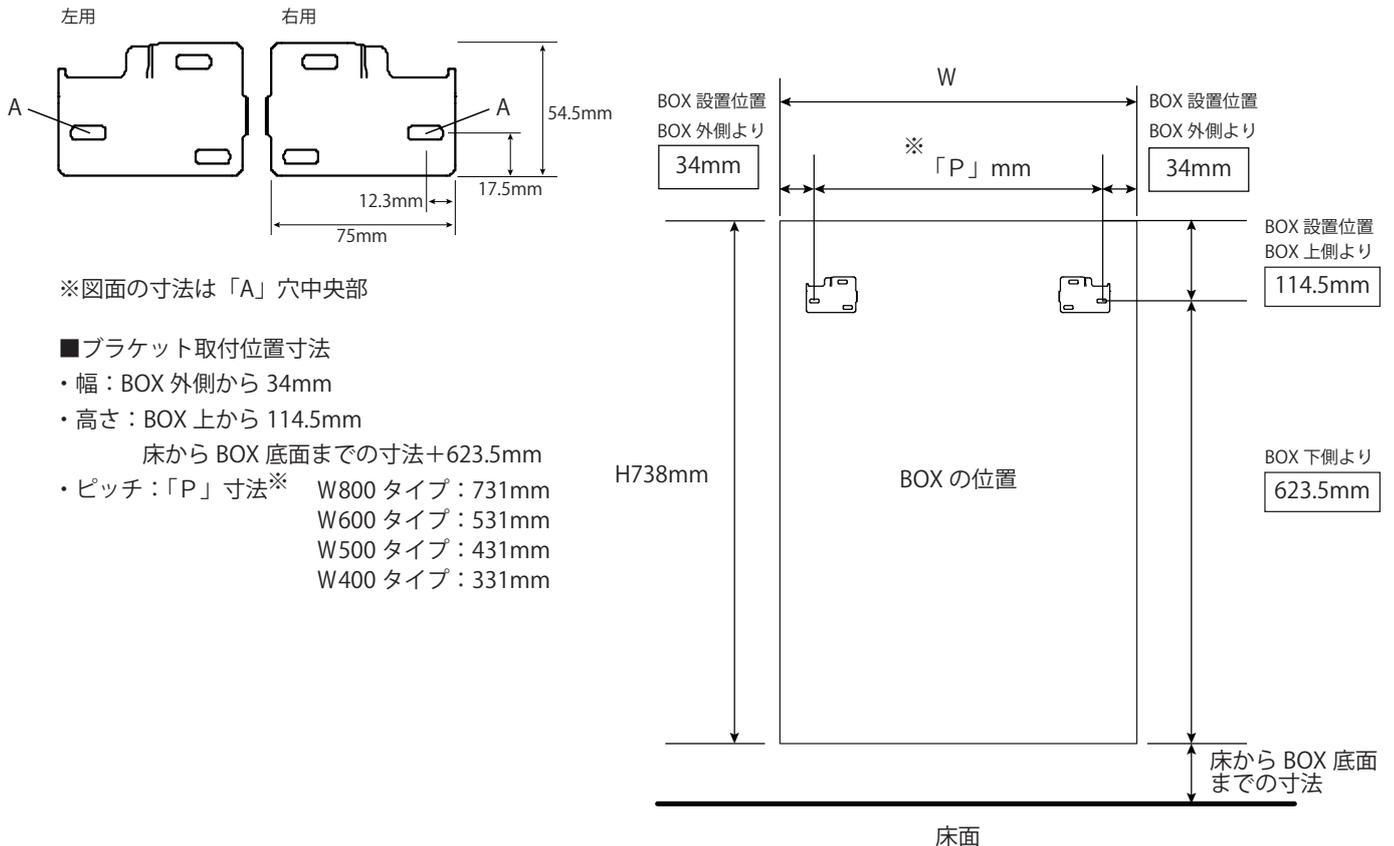


## 設置手順 (取付位置寸法図)

(kitchen 引出収納タイプ)

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙③を半分に切り、BOX を設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

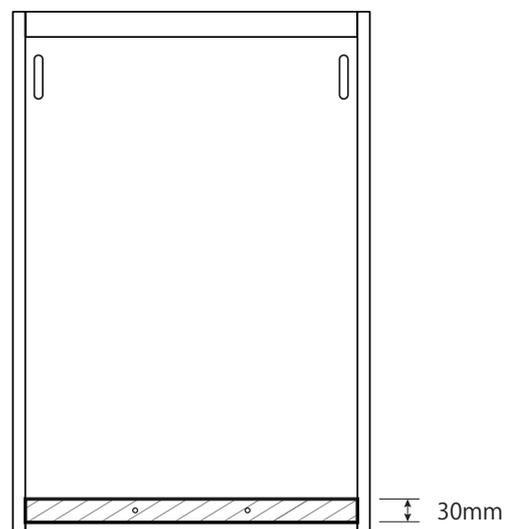
## 1. ブラケット取付位置寸法詳細



## 2. 補強ビス取付位置寸法

BOX 背板の斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。(2ヶ所)

本商品を複数本併設する場合は  
左右の連結を行って下さい。  
(詳細は引出収納タイプ商品説明書を参照して下さい)

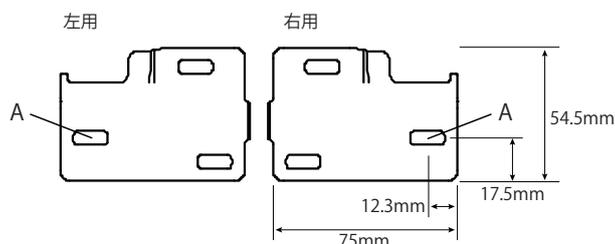


## 設置手順 (取付位置寸法図)

(kitchen オープンタイプ)

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙③を半分に切り、BOX を設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

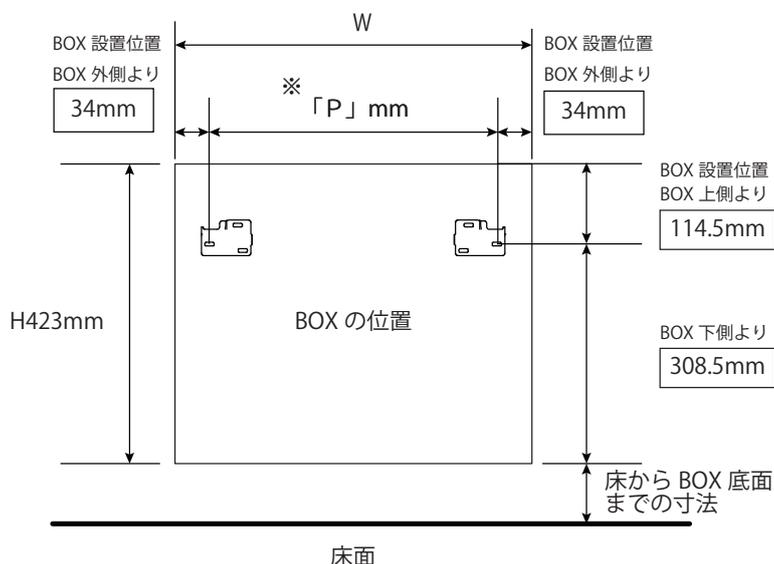
## 1. ブラケット取付位置寸法詳細



※図面の寸法は「A」穴中央部

## ■ブラケット取付位置寸法

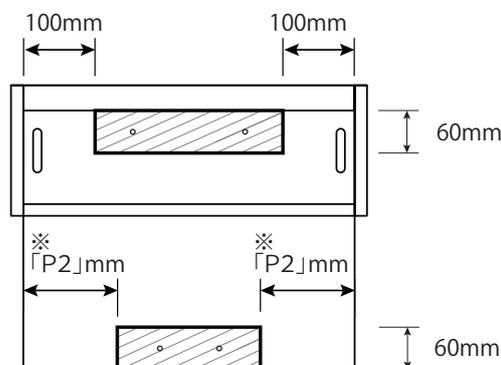
- ・幅：BOX 外側から 34mm
- ・高さ：BOX 上から 114.5mm  
床から BOX 底面までの寸法+308.5mm
- ・ピッチ：「P」寸法※  
W800 タイプ：731mm  
W600 タイプ：531mm  
W500 タイプ：431mm  
W400 タイプ：331mm



## 2. 補強ビス取付位置寸法

BOX 背板の斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。(4ヶ所)

- ピッチ：「P2」寸法※
- W800 タイプ：180 mm
  - W600 タイプ：130 mm
  - W500 タイプ：130 mm
  - W400 タイプ：100 mm



斜線部：BOX 背板芯材位置

本商品を複数本併設する場合は  
左右の連結を行って下さい。

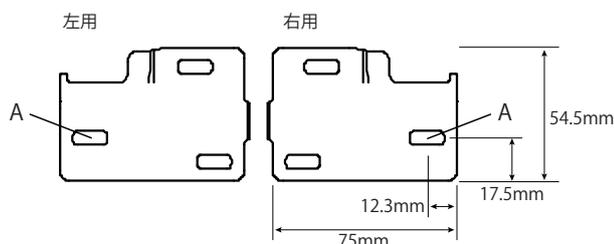
(詳細はオープンタイプ商品説明書を参照して下さい)

## 設置手順 (取付位置寸法図)

(kitchen 中段オープンタイプ)

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙③を半分に切り、BOX を設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

## 1. ブラケット取付位置寸法詳細

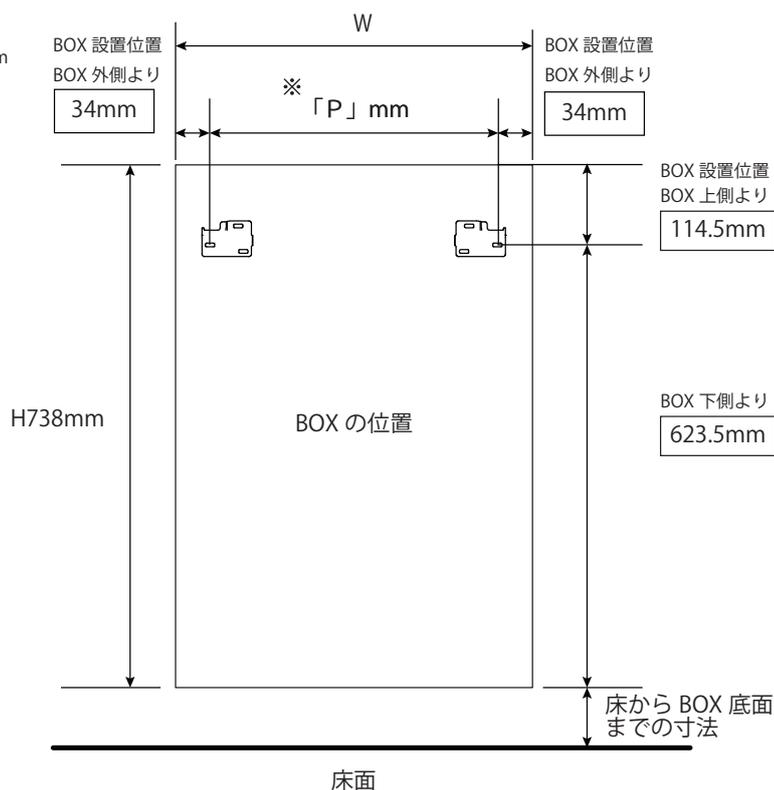


※図面の寸法は「A」穴中央部

## ■ブラケット取付位置寸法

- ・幅：BOX 外側から 34mm
- ・高さ：BOX 上から 114.5mm
- 床から BOX 底面までの寸法+623.5mm
- ・ピッチ：「P」寸法※
 

W800 タイプ	731mm
W600 タイプ	531mm
W500 タイプ	431mm
W400 タイプ	331mm



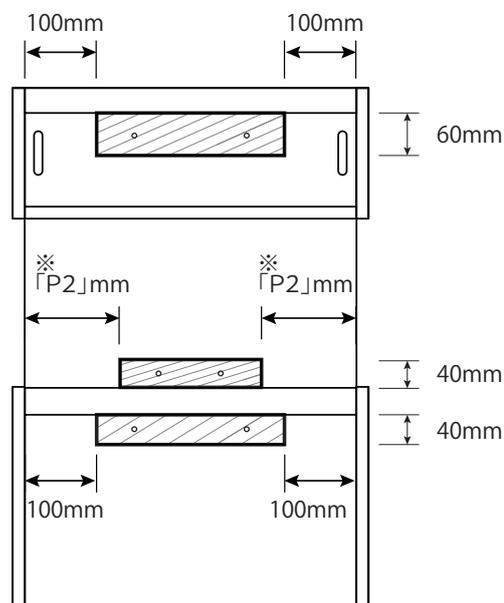
## 2. 補強ビス取付位置寸法

BOX 背板の斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。(6ヶ所)

- ピッチ：「P2」寸法※
- |          |        |
|----------|--------|
| W800 タイプ | 180 mm |
| W600 タイプ | 130 mm |
| W500 タイプ | 130 mm |
| W400 タイプ | 100 mm |

本商品を他キャビネットと併設する場合は左右の連結を行って下さい。

(詳細は中段オープンタイプ  
商品説明書を参照して下さい)



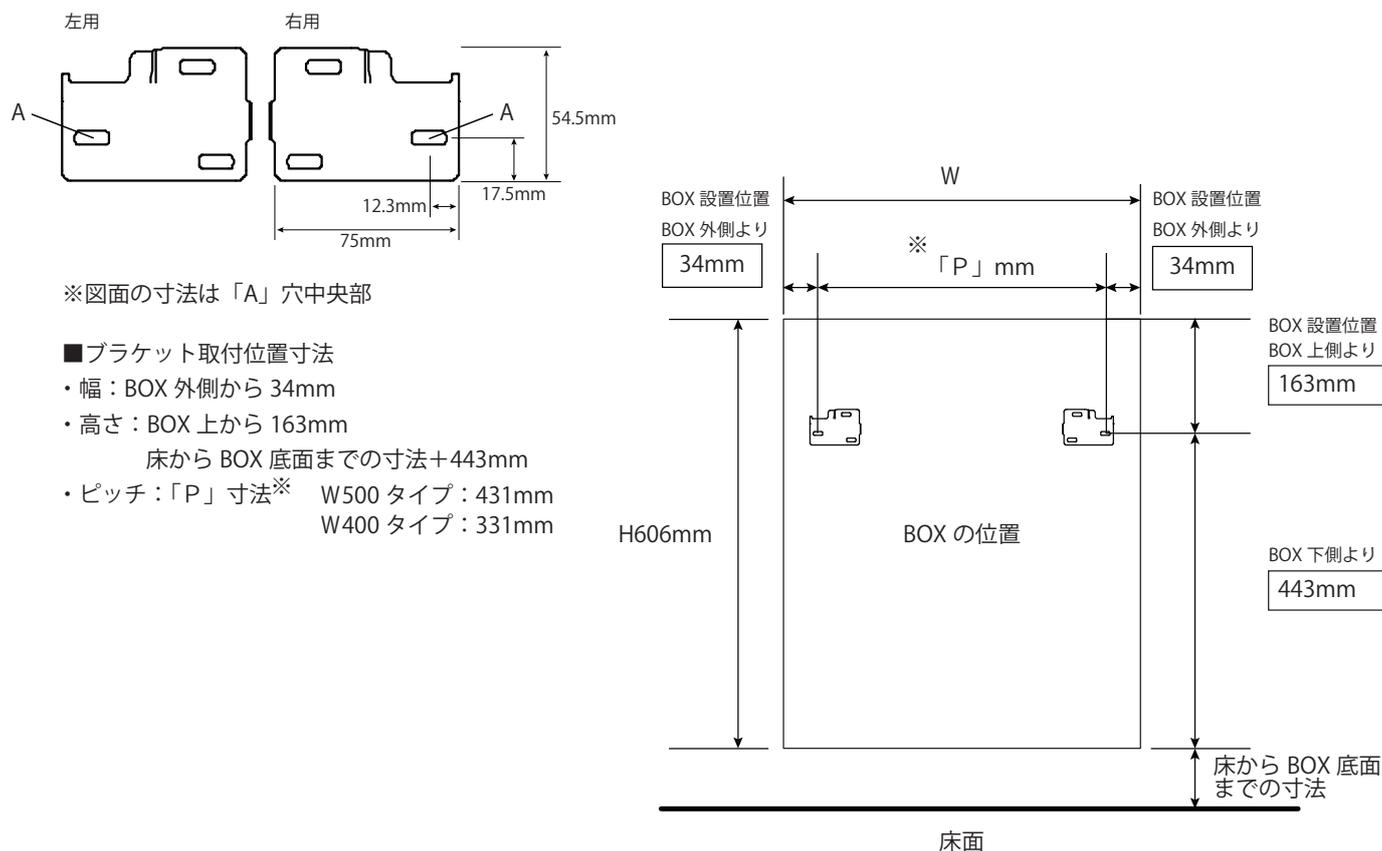
斜線部:BOX 背板芯材位置

## 設置手順 (取付位置寸法図)

(kitchen スライドテーブル付きタイプ)

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙④を半分に切り、BOX を設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

## 1. ブラケット取付位置寸法詳細



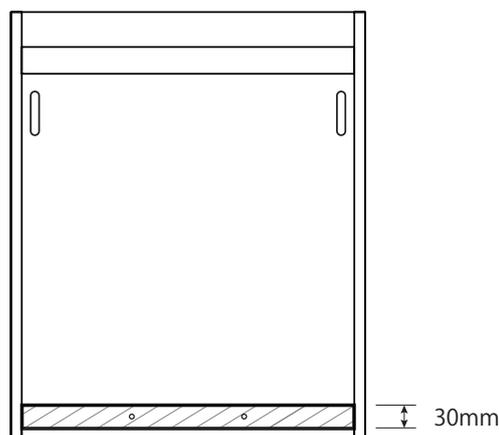
## 2. 補強ビス取付位置寸法

BOX 背板の斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。(2ヶ所)

本商品を他キャビネットと併設する場合は左右の連結を行って下さい。

(詳細はスライドテーブル付きタイプ商品説明書を参照して下さい)

斜線部:BOX 背板芯材位置



## 設置手順 (取付位置寸法図)

## (kitchen 吊戸棚 H850)

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙⑤を半分に切り、BOX を設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

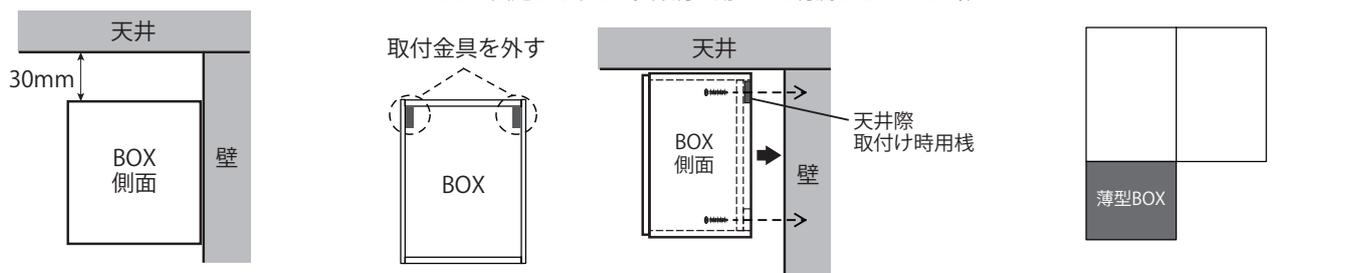
※設置する際は天井と BOX の間に 30mm の隙間が必要です。

## ■天井とぴったり取り付ける場合

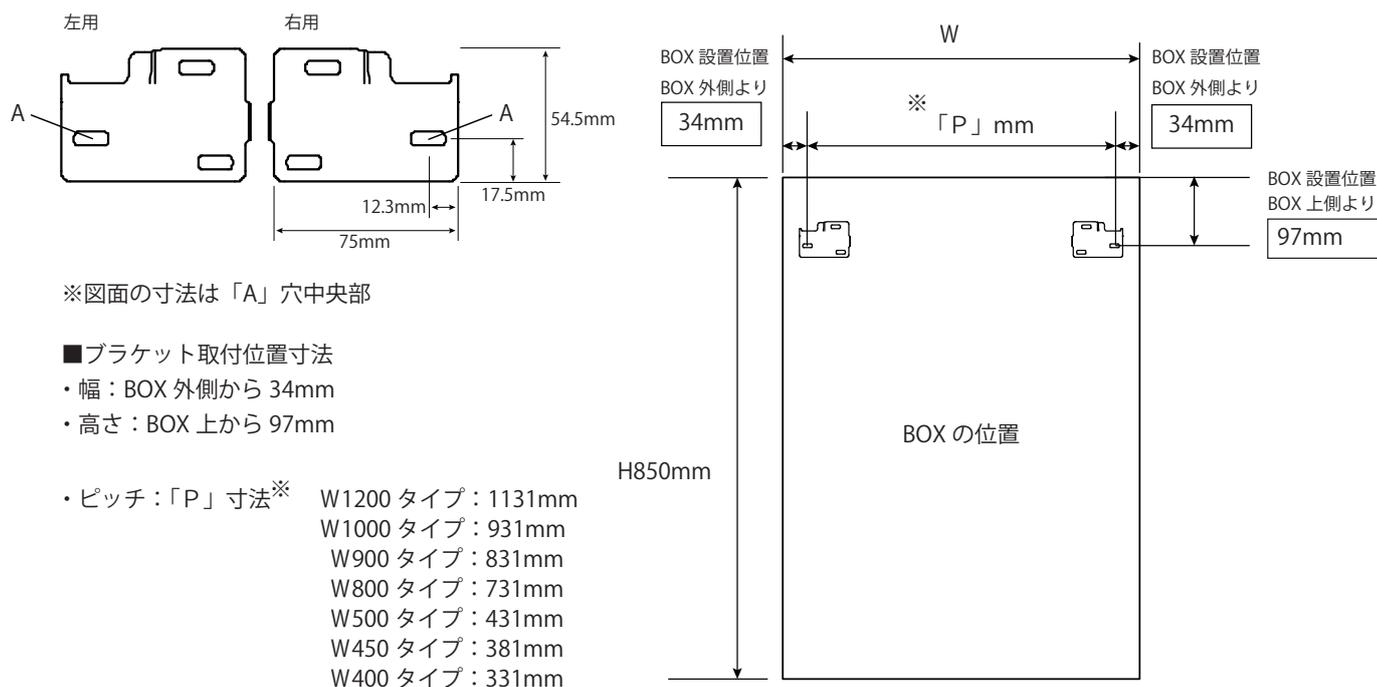
ブラケット金具は使用しません。BOX の取り付け金具を取り外し、付属の天井際取り付け用棧を BOX に取り付けしてから、BOX を壁に固定して下さい。(取付け用ビスは付属していません。)

## ■薄型 BOX と組み合わせる場合

薄型 BOX から先に取り付けて下さい。



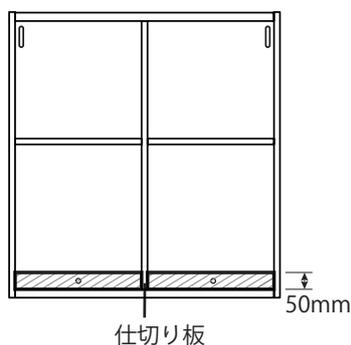
## 1. ブラケット取付位置寸法詳細



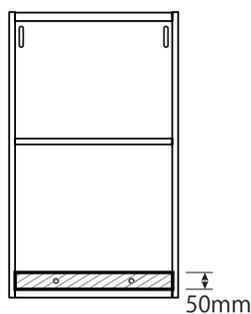
## 2. 補強ビス取付位置寸法

BOX 背板の斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。(2ヶ所)

## ■仕切り有り



## ■仕切り無し



斜線部:BOX 背板芯材位置

吊戸棚を複数本併設する場合は  
左右の連結を行って下さい。

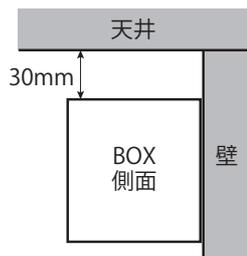
(詳細は吊戸棚商品説明書を参照して下さい)

## 設置手順 (取付位置寸法図)

## (kitchen 吊戸棚 H598/H445)

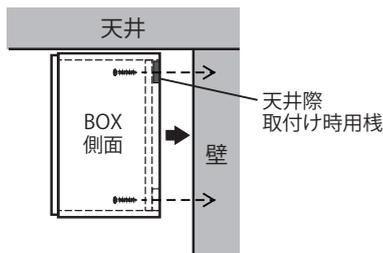
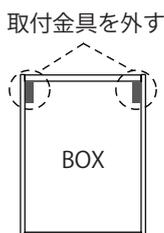
下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙⑤を半分に切り、BOX を設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

※設置する際は天井と BOX の間に 30mm の隙間が必要です。



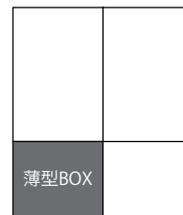
## ■天井とぴったり取り付ける場合

ブラケット金具は使用しません。BOX の取り付け金具を取り外し、付属の天井取付用棧を BOX に取り付けしてから、BOX を壁に固定して下さい。(取付け用ビスは付属していません。)

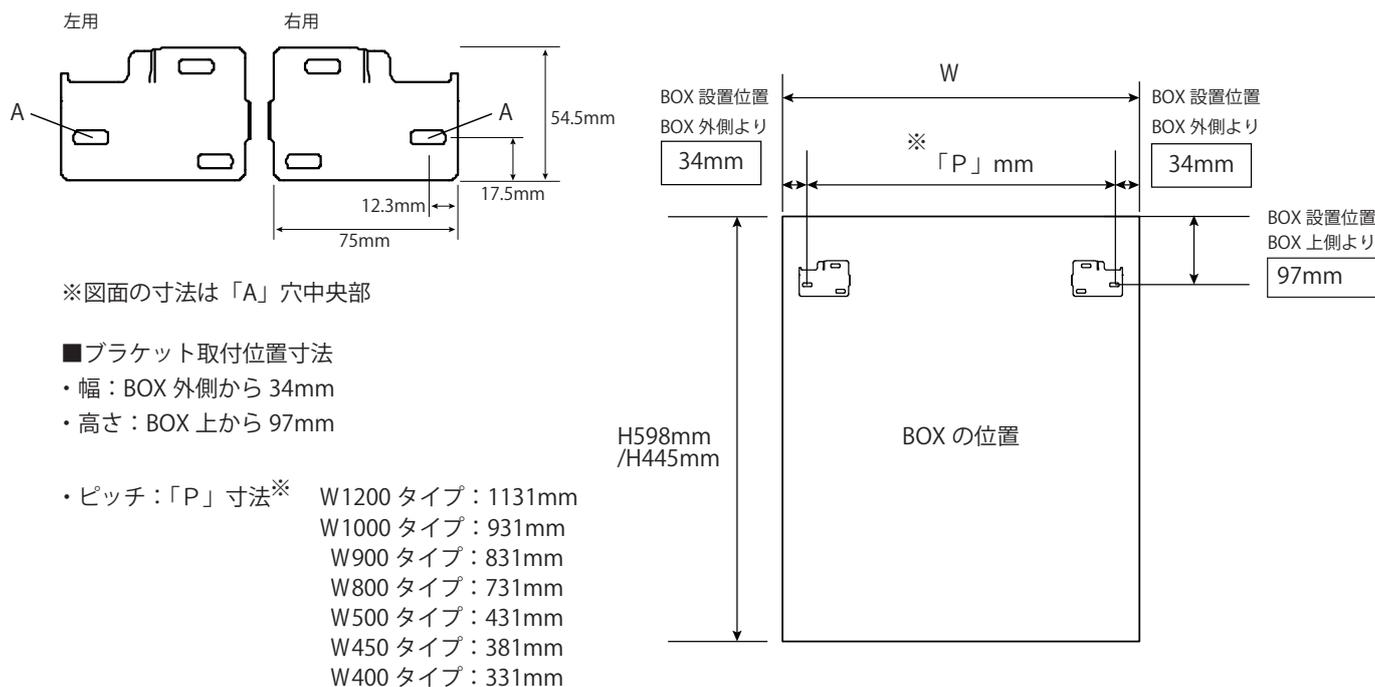


## ■薄型 BOX と組み合わせる場合

薄型 BOX から先に取り付けて下さい。



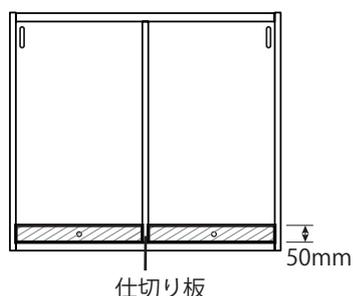
## 1. ブラケット取付位置寸法詳細



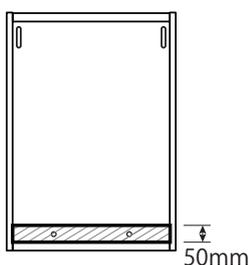
## 2. 補強ビス取付位置寸法

BOX 背板の斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。(2ヶ所)

## ■仕切り有り



## ■仕切り無し



吊戸棚を複数本併設する場合は  
左右の連結を行って下さい。

(詳細は吊戸棚商品説明書を参照して下さい)

斜線部:BOX 背板芯材位置

## 設置手順 (取付位置寸法図)

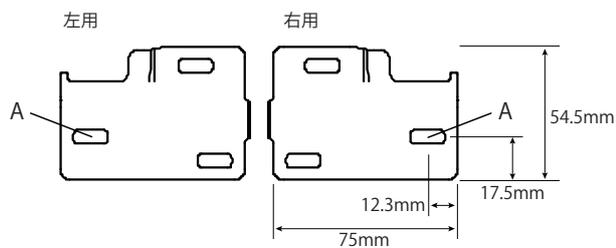
## (kitchen 薄型 BOX)

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙②を半分に切り、BOX を設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

- 吊戸棚と組み合わせる場合  
薄型 BOX から先に取り付けて下さい。



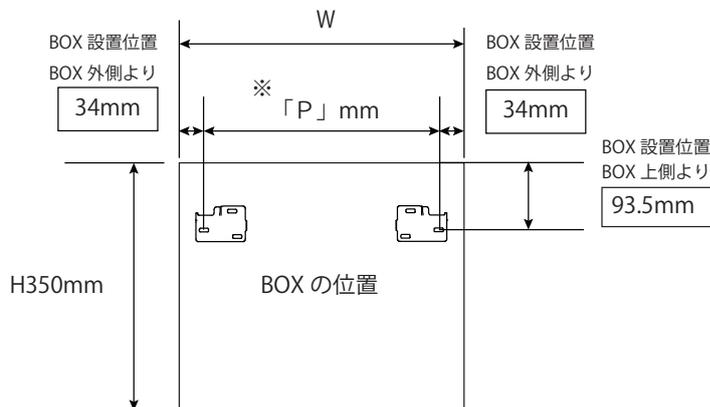
## 1. ブラケット取付位置寸法詳細



## ■ブラケット取付位置寸法

- ・幅：BOX 外側から 34mm
- ・高さ：BOX 上から 93.5mm
- ・ピッチ：「P」寸法※ W500 タイプ：431mm  
W400 タイプ：331mm

※図面の寸法は「A」穴中央部

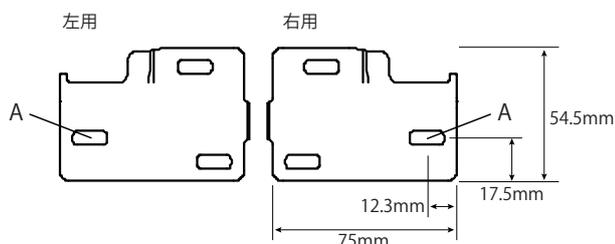


## 設置手順（取付位置寸法図）

## （kitchen マルチラック）

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙⑥を半分に切り、BOX を設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

## 1. ブラケット取付位置寸法詳細



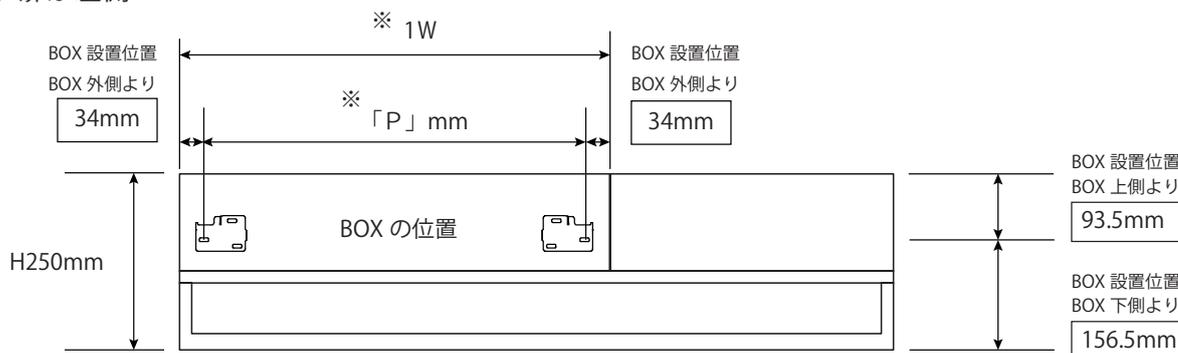
※図面の寸法は「A」穴中央部

## ■ブラケット取付位置寸法

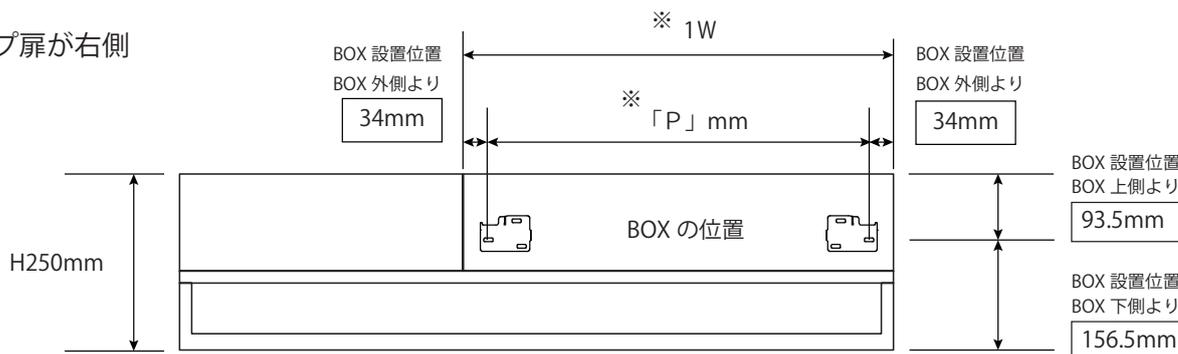
- ・幅：BOX 外側から 34mm
- ・高さ：BOX 上から 93.5mm

- ・ピッチ：「P」寸法※ W1000 タイプ…600：532mm  
W800 タイプ…400：332mm

## ■フラップ扉が左側



## ■フラップ扉が右側

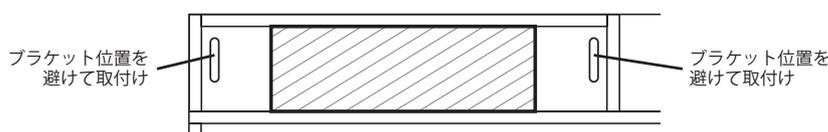


## 2. 補強ビス取付位置寸法（任意取付）

このタイプは補強用ビスの取り付けは不要です。

もし、ガタつきなどがある場合は BOX 背板の斜線部の範囲内で補強ビスを取り付けて下さい。

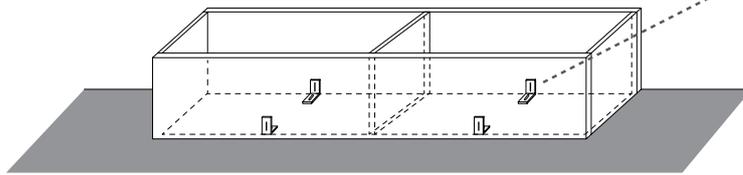
（補強用ビスは付属していません。）



## ダイワ幅 200 ~ 1800 ミリタイプ

ダイワを床に固定してください。

ダイワに取り付いている金具を床に固定ビスで固定してください。  
(床の厚さ、床暖房の有無等、事前に確認してください)

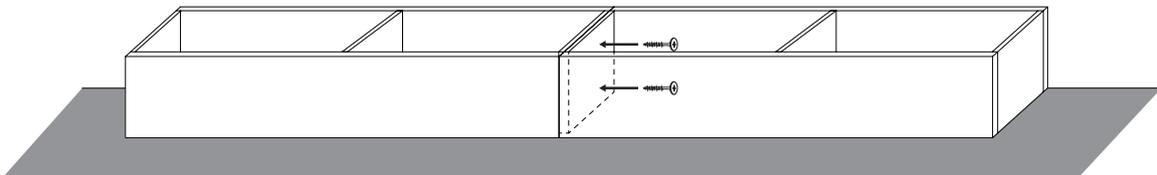


固定金具

※壁固定も可能です。  
※ビスはダイワのどの位置でも固定可能です。

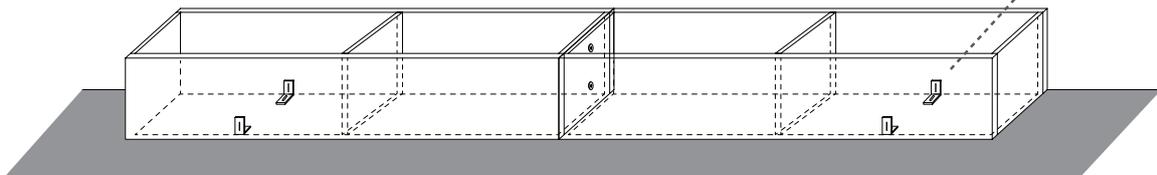
## ダイワ幅 1900 ~ 2400 ミリタイプ

(1) ダイワ同士をビスで連結してください。



(2) ダイワを床に固定してください。

ダイワに取り付いている金具を床に固定ビスで固定してください。  
(床の厚さ、床暖房の有無等、事前に確認してください)



固定金具

※壁固定も可能です。  
※ビスはダイワのどの位置でも固定可能です。

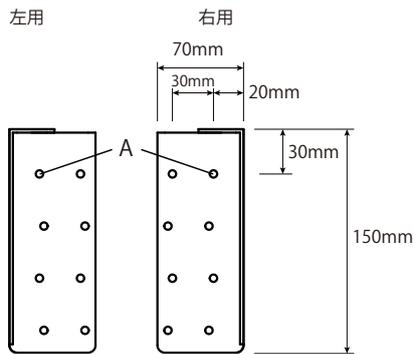


## 設置手順 (取付位置寸法図)

(wash room 洗面台 W900)

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板と 30 ミリ厚以上の補強木 / 構造用合板が必要です。  
下地は商品から上下左右 100mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙 A を半分に切り、BOX を設置する位置に合わせ貼り付け、両端左右のビス位置を設定して L 字金具を取り付けて下さい。

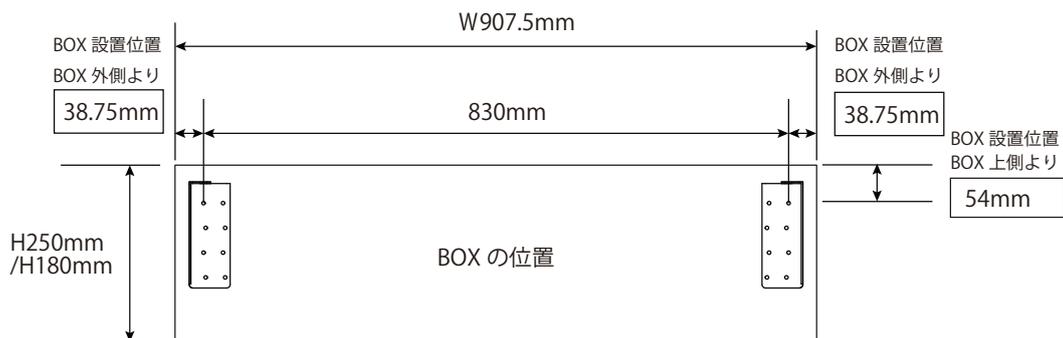
## 1. L 字金具取付位置寸法詳細



※図面の寸法は「A」穴中央部

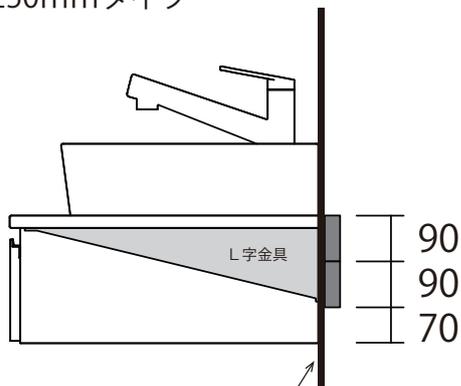
## ■ブラケット取付位置寸法

- ・幅：BOX 外側から 38.75mm
- ・高さ：BOX 上から 54mm



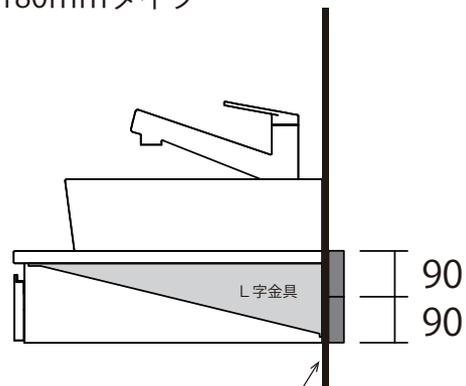
## 2. 下地取付位置寸法詳細

H250mmタイプ



合板厚さ 12mm 以上 +  
固定用木棧幅 90mm × 厚さ 30mm 以上

H180mmタイプ



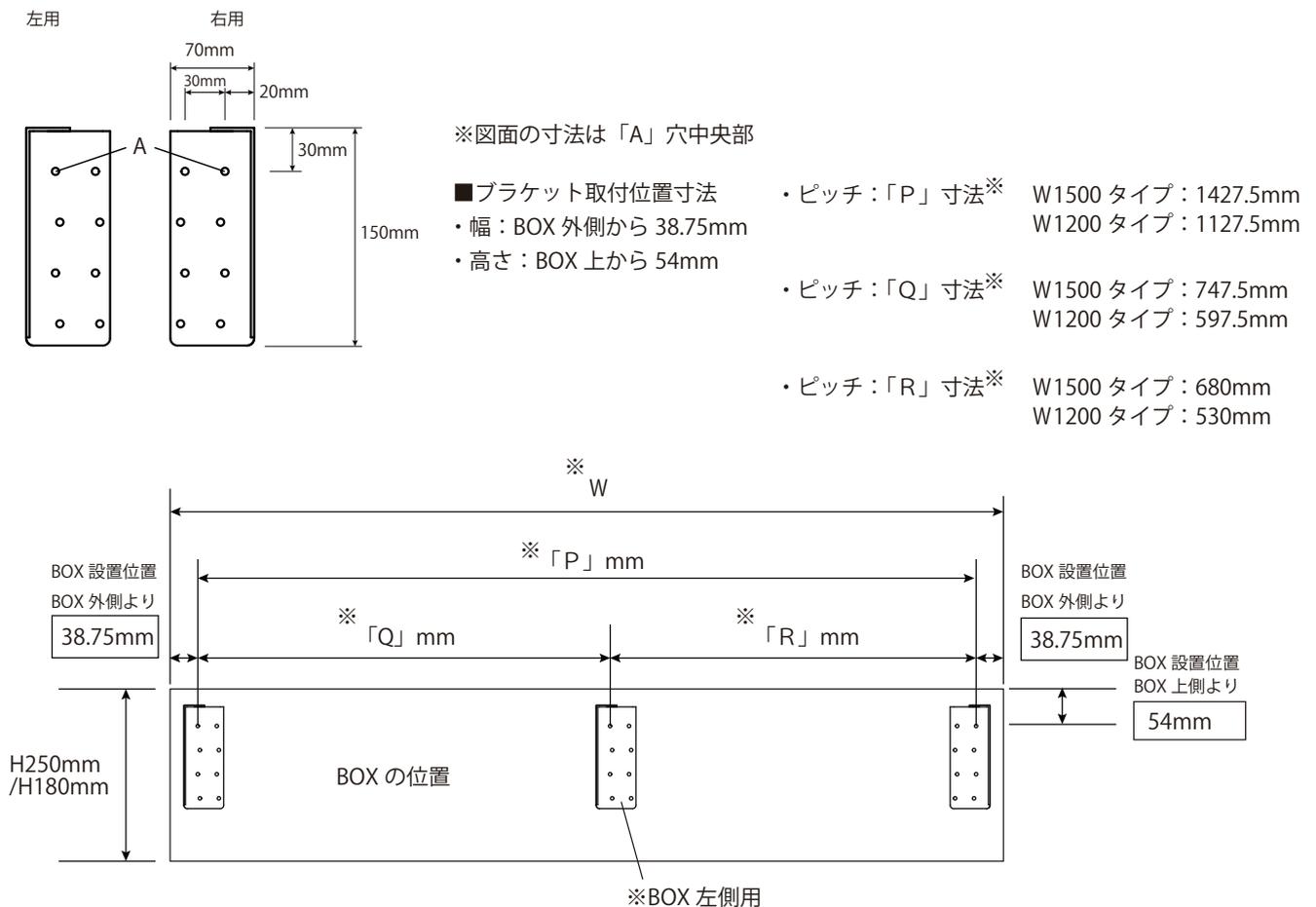
合板厚さ 12mm 以上 +  
固定用木棧幅 90mm × 厚さ 30mm 以上

## 設置手順 (取付位置寸法図)

(wash room 洗面台 W1500/1200)

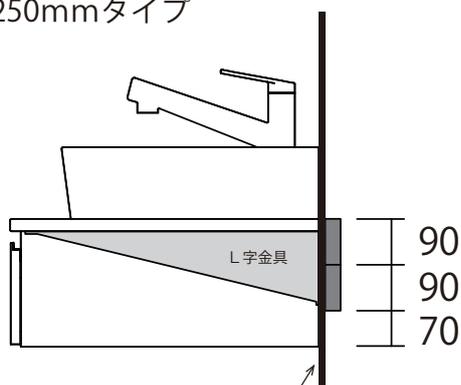
下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板と 30 ミリ厚以上の補強木 / 構造用合板が必要です。  
下地は商品から上下左右 100mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙 A を半分に切り、BOX を設置する位置に合わせ貼り付け、両端左右のビス位置を設定して L 字金具を取り付けて下さい。

## 1. L 字金具取付位置寸法詳細



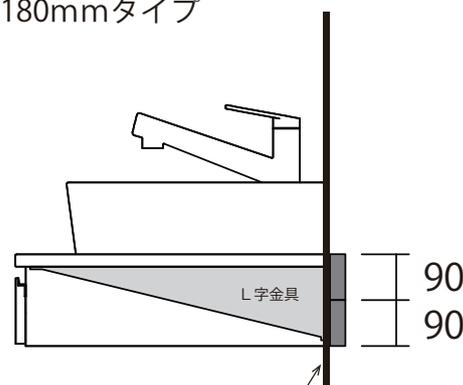
## 2. 下地取付位置寸法詳細

H250mmタイプ



合板厚さ 12mm 以上 +  
固定用木棧幅 90mm × 厚さ 30mm 以上

H180mmタイプ



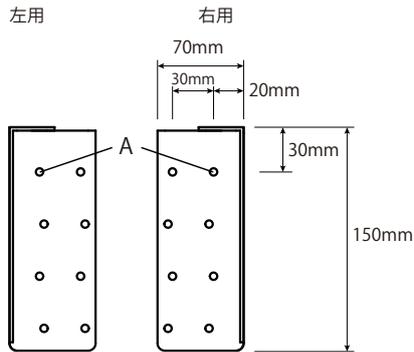
合板厚さ 12mm 以上 +  
固定用木棧幅 90mm × 厚さ 30mm 以上

## 設置手順 (取付位置寸法図)

(wash room 洗面台オープン収納付き)

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板と 30 ミリ厚以上の補強木 / 構造用合板が必要です。  
下地は商品から上下左右 100mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙 A を半分に切り、BOX を設置する位置に合わせ貼り付け、両端左右のビス位置を設定して L 字金具を取り付けて下さい。

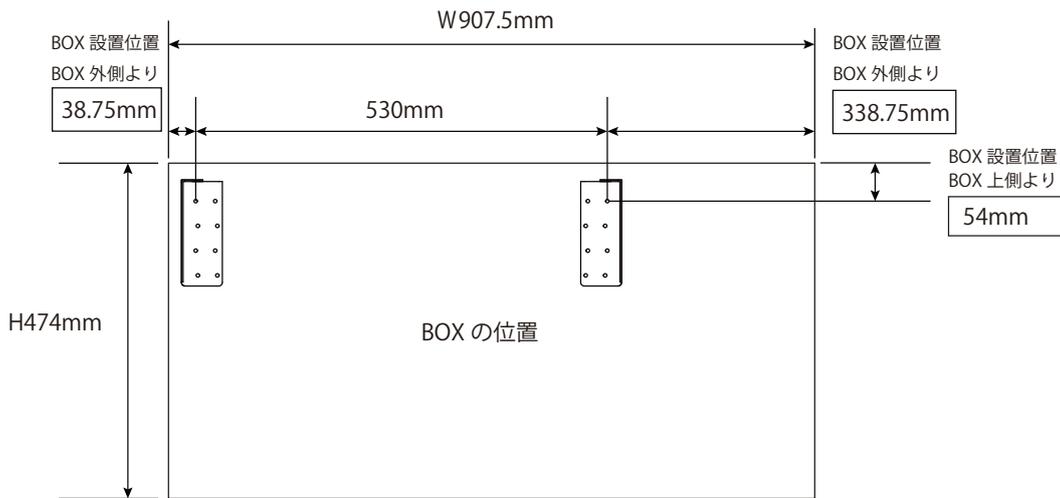
## 1. L 字金具取付位置寸法詳細



※図面の寸法は「A」穴中央部

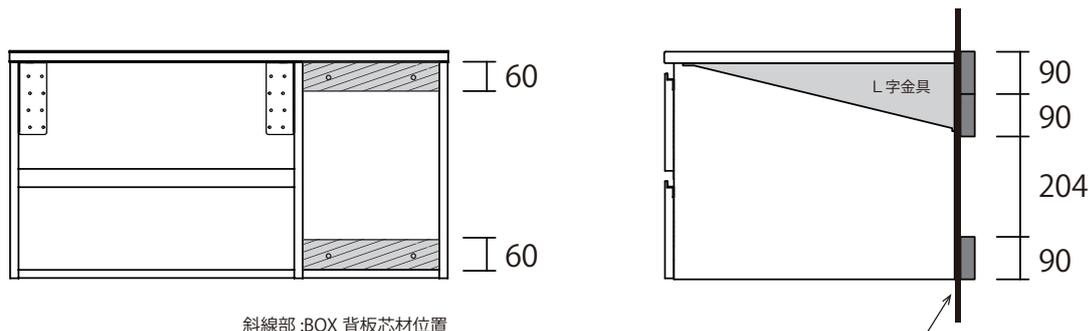
## ■ブラケット取付位置寸法

- ・幅：BOX 外側から 38.75mm
- ・高さ：BOX 上から 54mm



## 2. 下地と補強ビス取付位置寸法

BOX 背板の斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。(4ヶ所)



斜線部:BOX 背板芯材位置

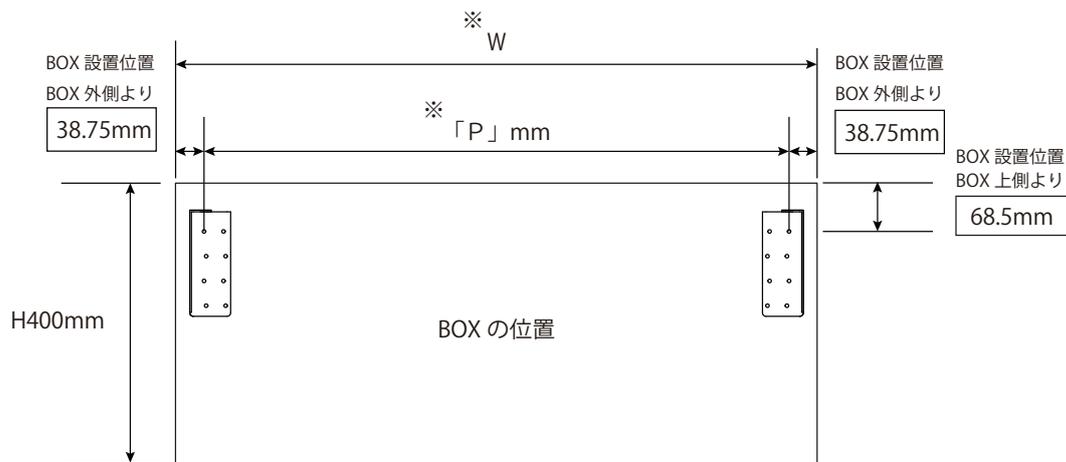
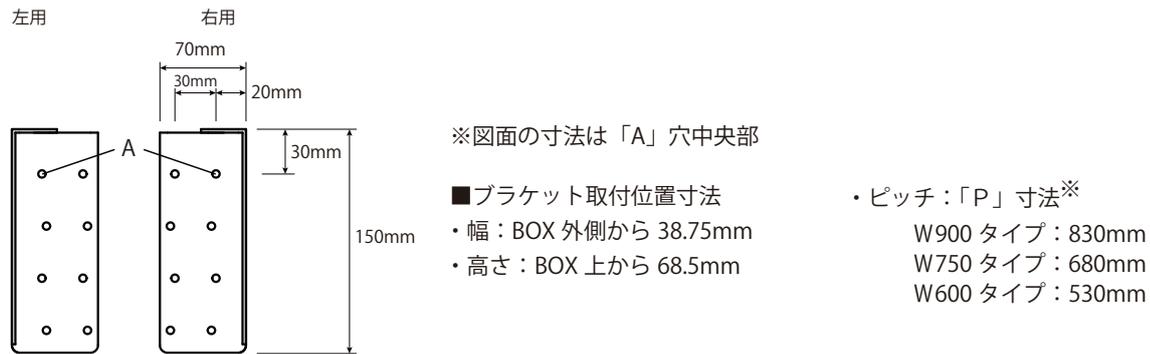
合板厚さ 12mm 以上 +  
固定用木棧幅 90mm × 厚さ 30mm 以上

## 設置手順 (取付位置寸法図)

(wash room キャビネット W900/W750/W600)

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板と 30 ミリ厚以上の補強木 / 構造用合板が必要です。  
下地は商品から上下左右 100mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙Cを半分に切り、BOX を設置する位置に合わせ貼り付け、両端左右のビス位置を設定してL字金具を取り付けて下さい。

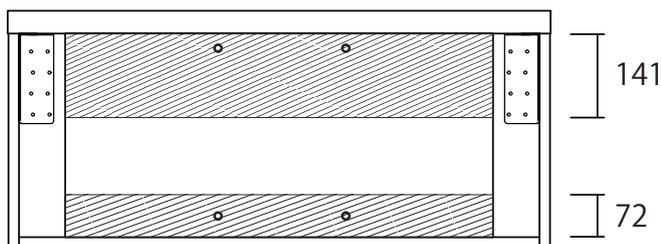
## 1. L字金具取付位置寸法詳細



## 2. 下地と補強ビス取付位置寸法

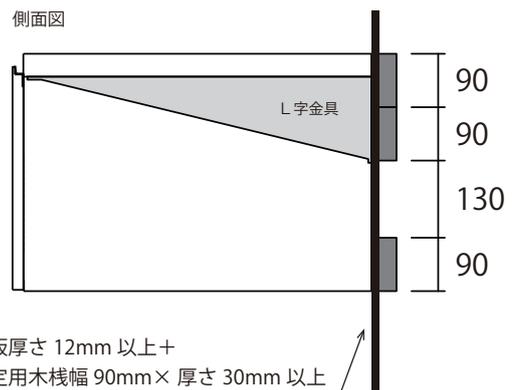
BOX 背板の金具を避けた斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。(4ヶ所)

正面図



斜線部:BOX 背板芯材位置

側面図

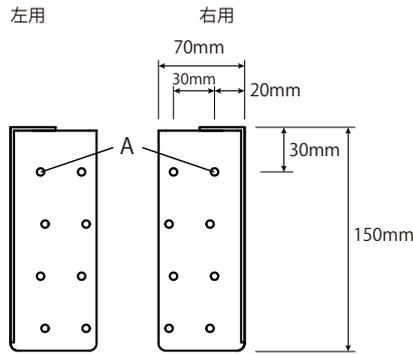


## 設置手順 (取付位置寸法図)

## (wash room キャビネット W1500/1200)

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板と 30 ミリ厚以上の補強木 / 構造用合板が必要です。  
下地は商品から上下左右 100mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙Cを半分に切り、BOX を設置する位置に合わせ貼り付け、両端左右のビス位置を設定してL字金具を取り付けて下さい。

## 1. L字金具取付位置寸法詳細



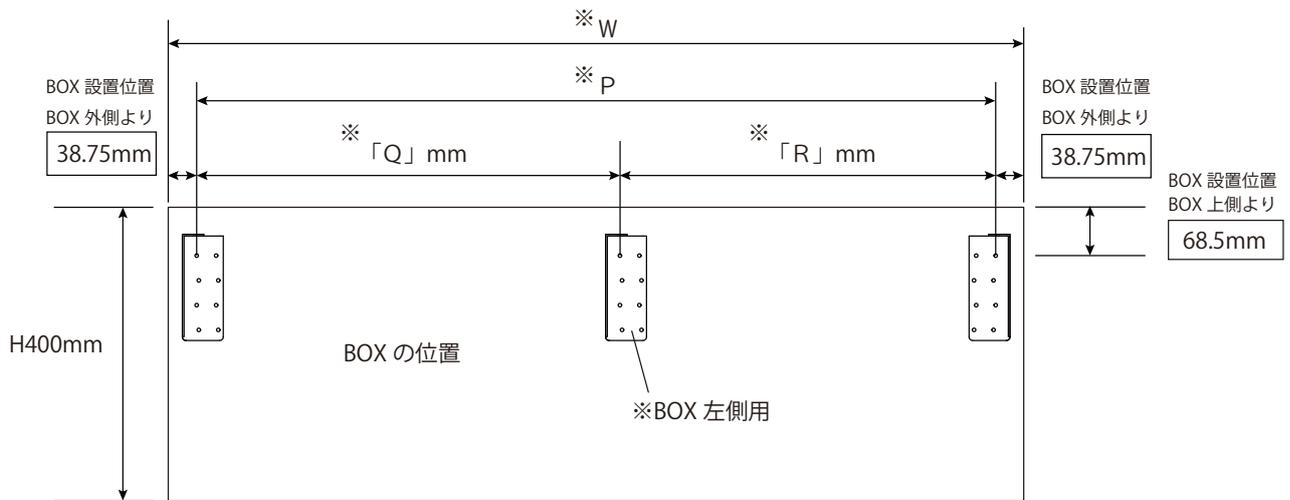
※図面の寸法は「A」穴中央部

- ブラケット取付位置寸法
- ・幅：BOX 外側から 38.75mm
  - ・高さ：BOX 上から 68.5mm

・ピッチ：「P」寸法※ W1500 タイプ：1427.5mm  
W1200 タイプ：1127.5mm

・ピッチ：「Q」寸法※ W1500 タイプ：747.5mm  
W1200 タイプ：597.5mm

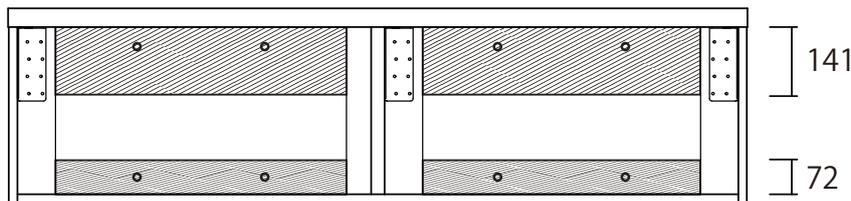
・ピッチ：「R」寸法※ W1500 タイプ：680mm  
W1200 タイプ：530mm



## 2. 下地と補強ビス取付位置寸法

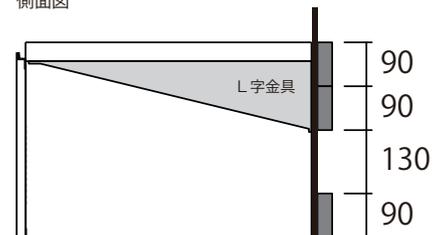
BOX 背板の斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。(左右各4ヶ所)

正面図



斜線部 :BOX 背板芯材位置

側面図



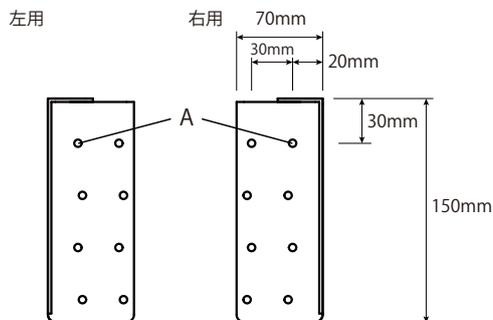
合板厚さ 12mm 以上 +  
固定用木棧幅 90mm × 厚さ 30mm 以上

## 設置手順 (取付位置寸法図)

## (wash room トールキャビネット)

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板と 30 ミリ厚以上の補強木 / 構造用合板が必要です。  
下地は商品から上下左右 100mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙 B を半分に切り、BOX を設置する位置に合わせ貼り付け、両端左右のビス位置を設定して L 字金具を取り付けて下さい。

## 1. L 字金具取付位置寸法詳細



※図面の寸法は「A」穴中央部

## ■ブラケット取付位置寸法

・幅：BOX 外側から 40.5mm

・高さ：BOX 上から 843mm

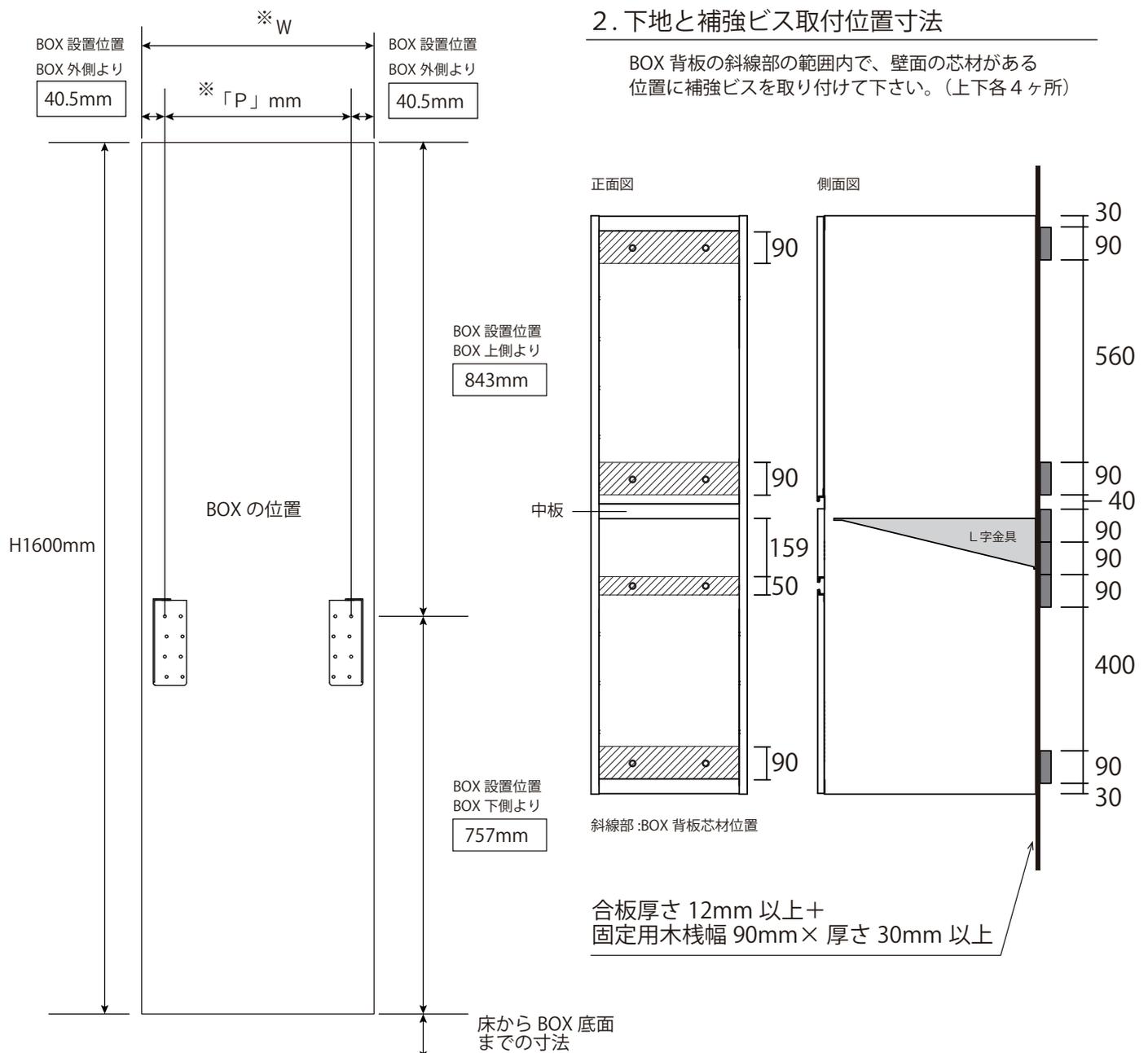
・ピッチ：「P」寸法※

W400 タイプ：324mm

W300 タイプ：224mm

## 2. 下地と補強ビス取付位置寸法

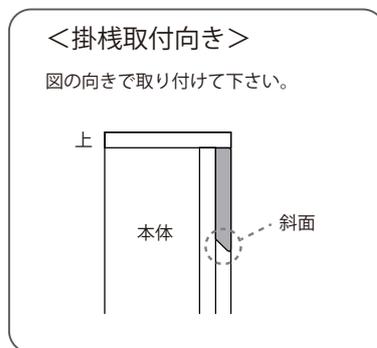
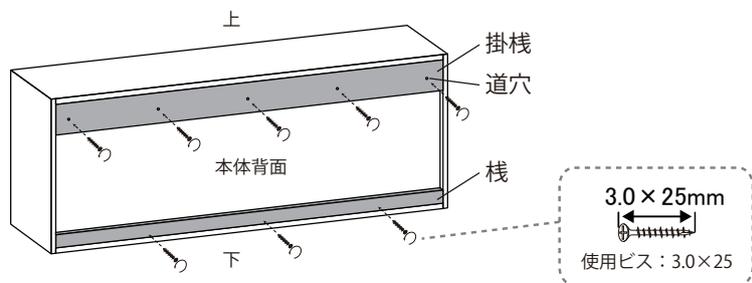
BOX 背板の斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。(上下各 4ヶ所)



下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。

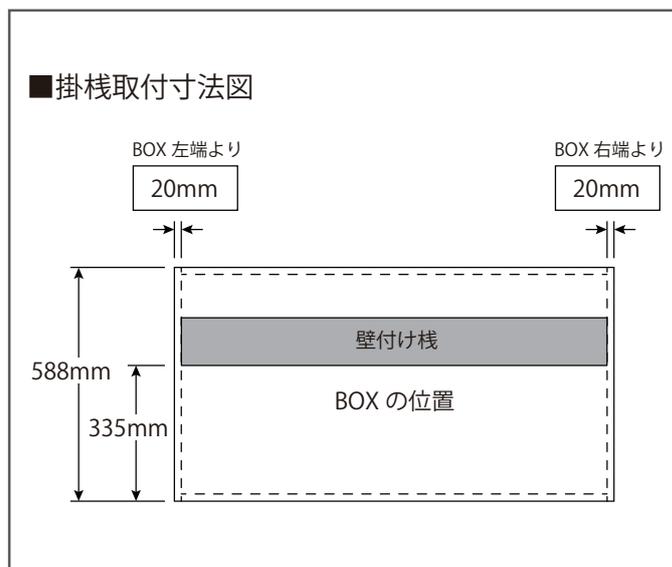
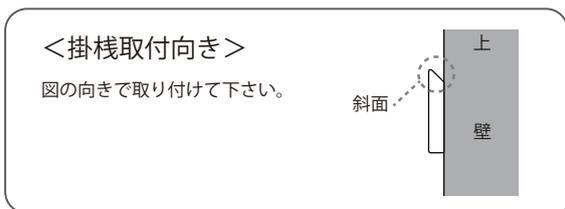
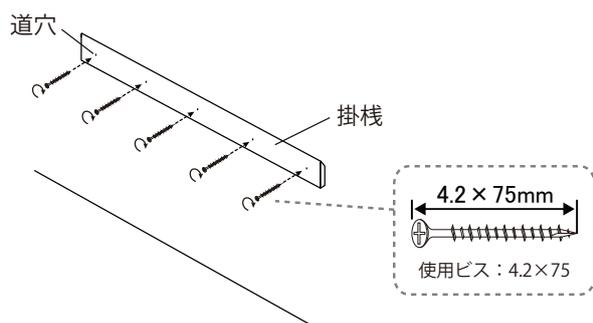
### 1. 本体背面に掛棧と棧をビスで取り付けます。

掛棧の道穴数にあわせてビスを取り付けて下さい。  
(商品サイズによって図と穴位置や個数が異なります。)  
(棧には道穴がありません。)



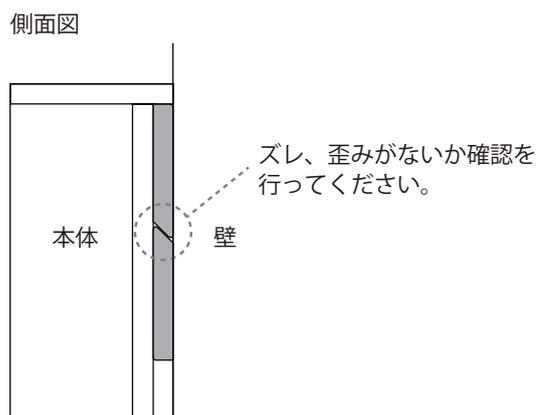
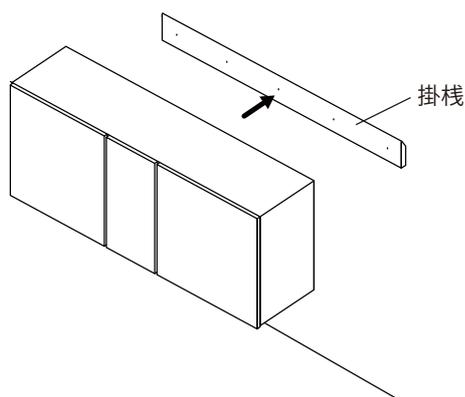
### 2. 壁に掛棧を取付寸法図に合わせて取り付けます。(水平確認をしてください)

(商品サイズによって図と穴位置や個数が異なります。)



### 3. 本体を掛棧に引っ掛けます。

本体裏面の上部の掛棧に引っ掛けます。

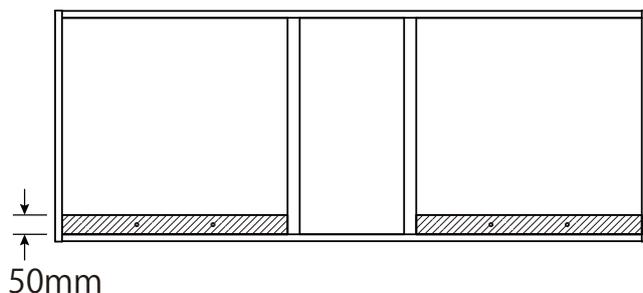


※施工は必ず2名以上で行ってください。

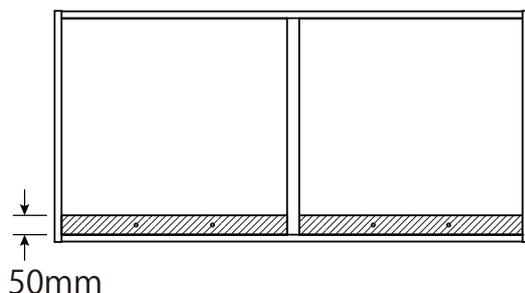
#### 4. 壁にビスで取り付け固定します。

本体背板の斜線部の範囲内で、壁面に芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。  
(商品サイズによって個数が異なります。)

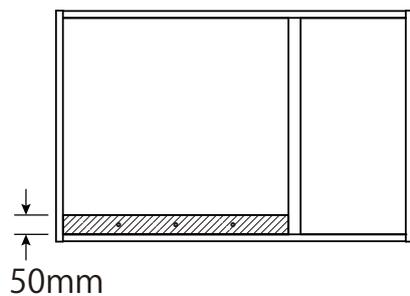
W1500 タイプ  
(左右各2箇所)



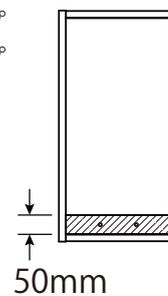
W1200 タイプ  
(左右各2箇所)



W900 タイプ  
(3箇所)



W600 タイプ  
W300 タイプ  
(2箇所)



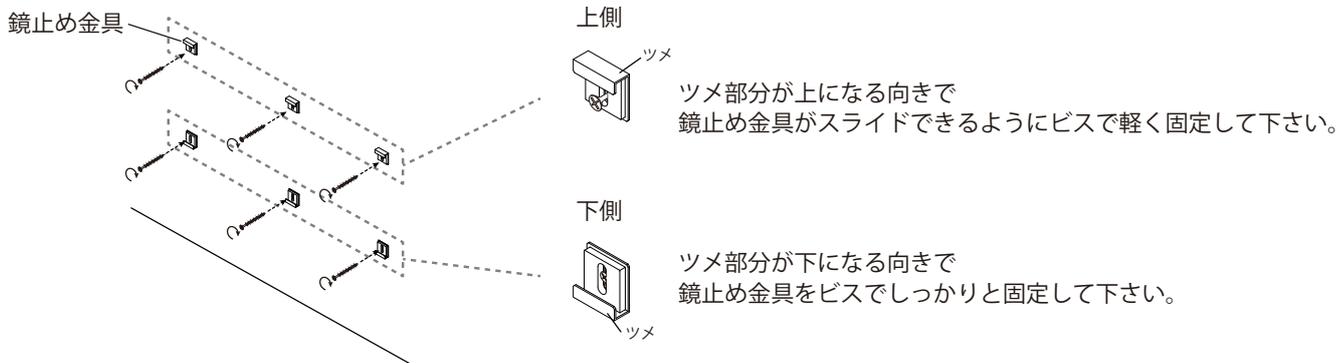
連結ワッシャーにビスを通して取付け、最後にキャップを取り付けます。



下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は上下左右 50mm 以上はみ出して必要です。

1. 壁に鏡止め金具をビスで取り付けます。

(商品サイズによって金具の個数が異なります。)

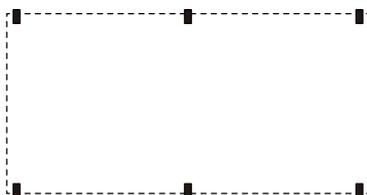


鏡止め金具位置について

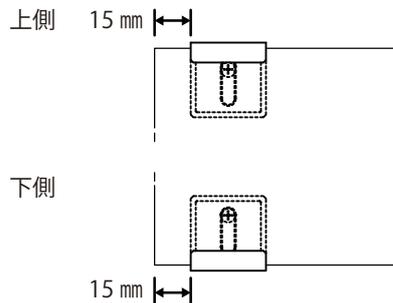
W900 タイプ  
(四隅 4 箇所)



W1200 タイプ、W1500 タイプ  
(四隅と中央 6 箇所)



四隅の鏡止め金具位置は、ミラー端から  
15 mm 内側の位置になるように取り付けして下さい。



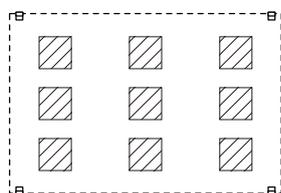
2. ミラーマットとミラーボンドの固定について

ミラーマットとミラーボンドを併用して固定して下さい。  
(商品にはミラーマットとミラーボンドは付属していません。)

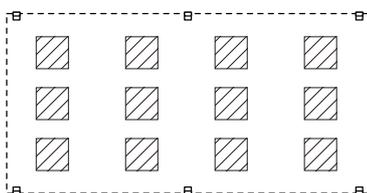
※壁紙が貼ってある場合、接着位置の壁紙を鏡のサイズより 5 センチほど小さく剥がして下さい。

ミラーマット取り付け位置 (斜線部内)

W900 タイプ (9 箇所)



W1200 タイプ、W1500 タイプ (12 箇所)

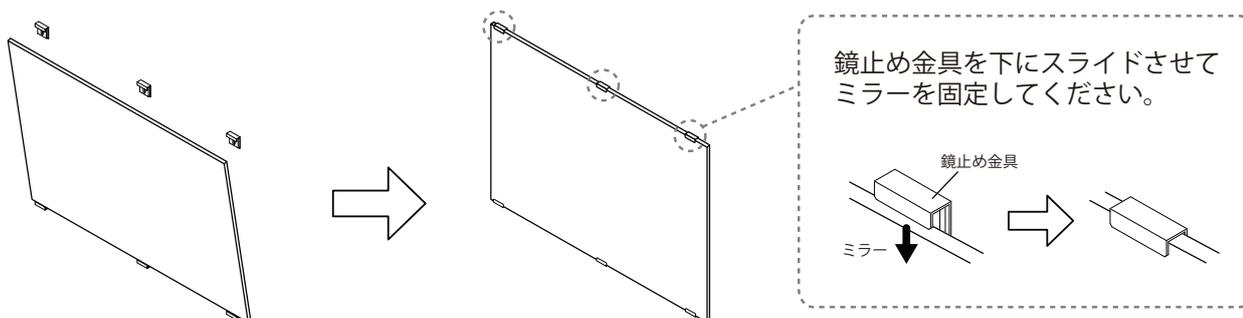


※ミラーボンドをミラーマットが貼っていない空いてる位置に、ミラーマットよりも厚みを持たせるように塗って下さい。

※施工は必ず2名以上で行ってください。

### 3. 鏡止め金具にあわせてミラーを取り付けます。

下側の鏡止め金具に鏡を載せ、左右の位置を合わせて、圧着して下さい。  
最後に上側の鏡止め金具をスライドさせて固定してください。

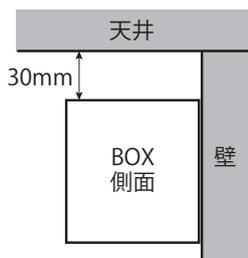


## 設置手順 (取付位置寸法図)

(entrance 吊戸棚 H850/H598)

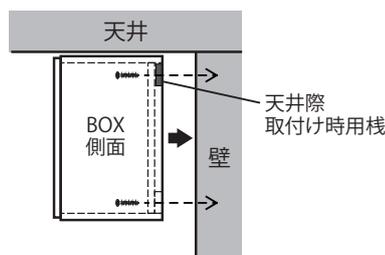
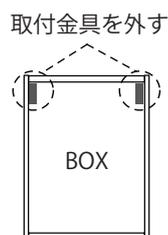
下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙⑤を半分に切り、BOX を設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

※設置する際は天井と BOX の間に 30mm の隙間が必要です。

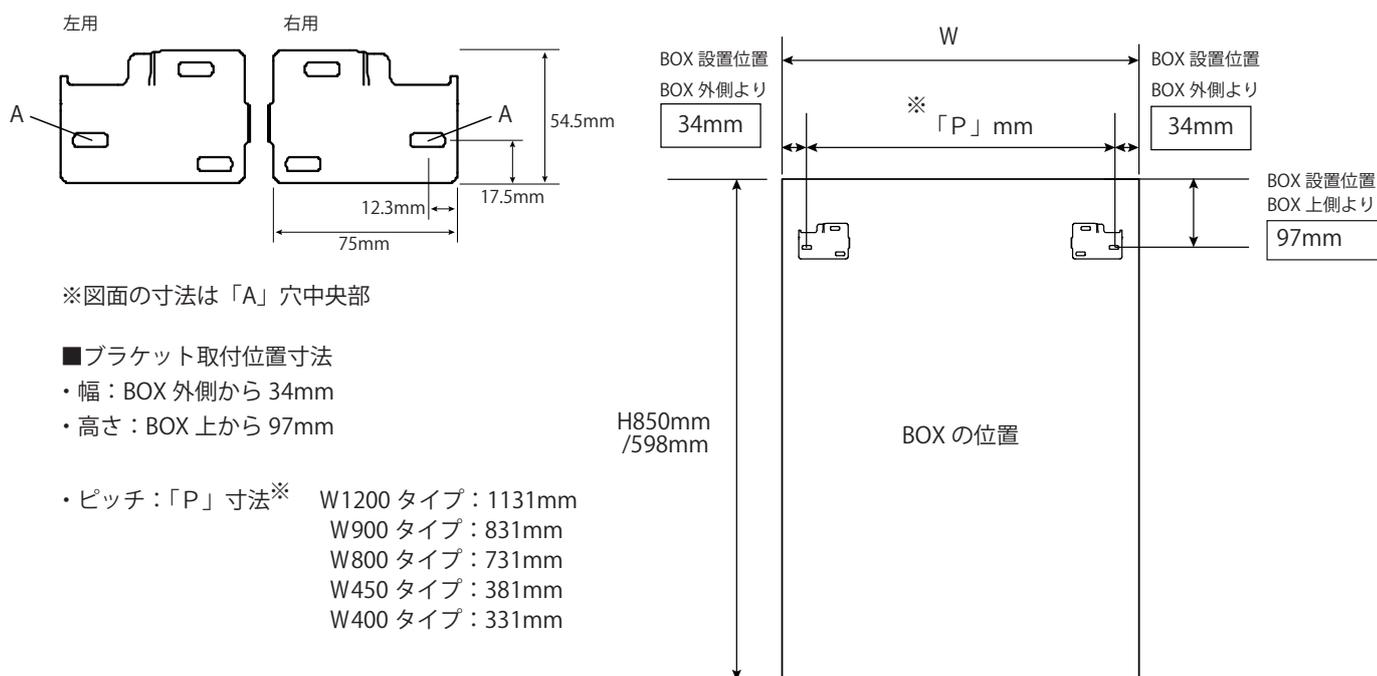


## ■天井とぴったり取り付ける場合

ブラケット金具は使用しません。BOX の取り付け金具を取り外し、付属の天井際取付け用棧を BOX に取り付けしてから、BOX を壁に固定して下さい。(取付け用ビスは付属していません。)



## 1. ブラケット取付位置寸法詳細



※図面の寸法は「A」穴中央部

## ■ブラケット取付位置寸法

- ・幅：BOX 外側から 34mm
- ・高さ：BOX 上から 97mm

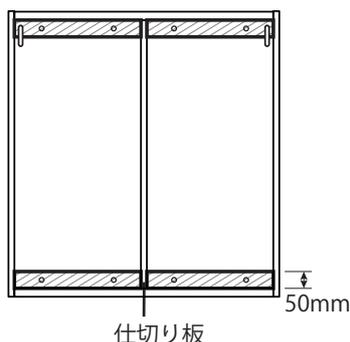
- ・ピッチ：「P」寸法※
 

W1200 タイプ：1131mm
W900 タイプ：831mm
W800 タイプ：731mm
W450 タイプ：381mm
W400 タイプ：331mm

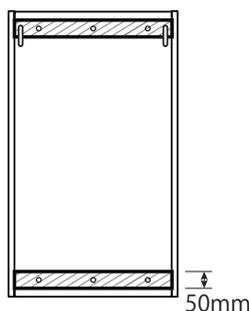
## 2. 補強ビス取付位置寸法

BOX 背板の斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。

## ■仕切り有り (8ヶ所)



## ■仕切り無し (6ヶ所)



吊戸棚を複数本併設する場合は  
左右の連結を行って下さい。

(詳細は吊戸棚商品説明書を参照して下さい)

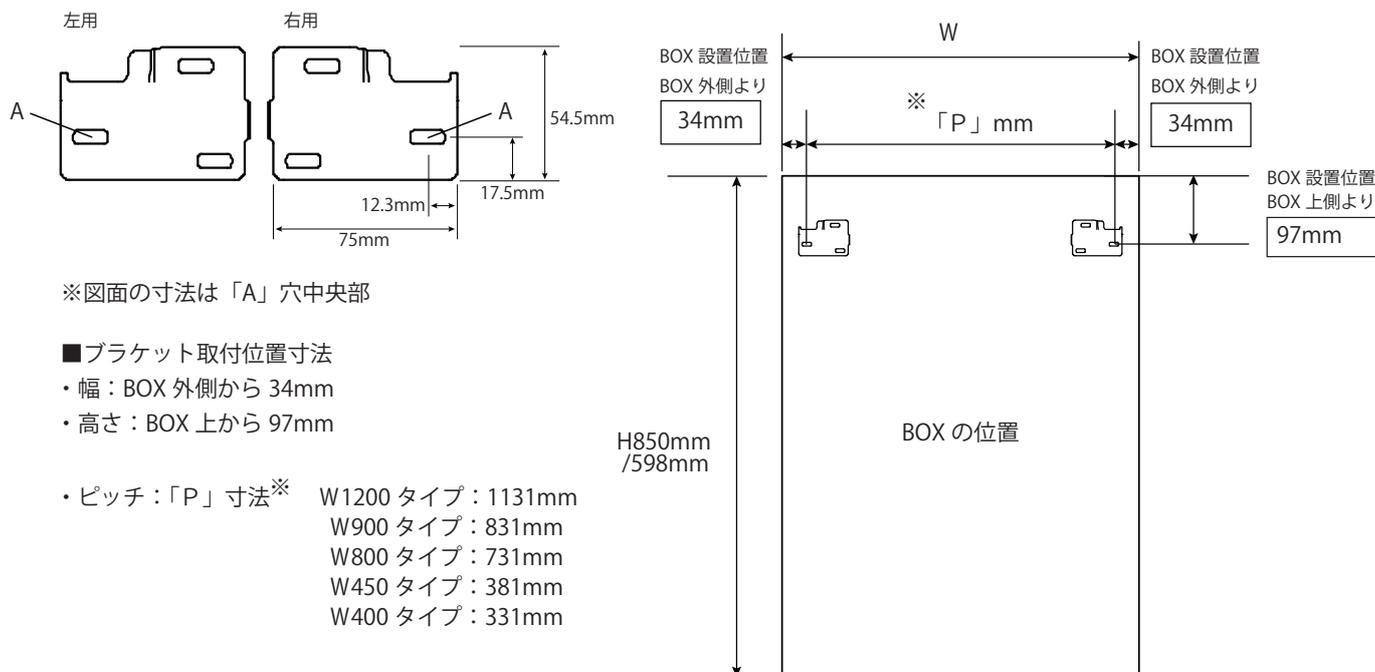
斜線部:BOX 背板芯材位置

## 設置手順 (取付位置寸法図)

(entrance 下台 H850/H598)

下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙⑤を半分に切り、BOX を設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

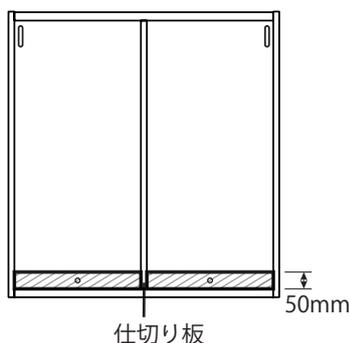
## 1. ブラケット取付位置寸法詳細



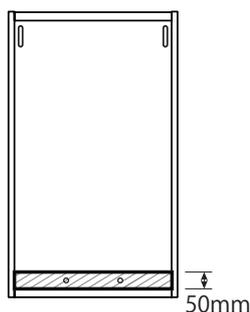
## 2. 補強ビス取付位置寸法

BOX 背板の斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。(2ヶ所)

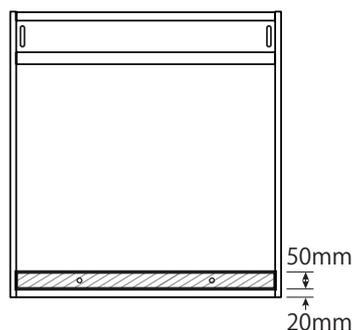
## ■仕切り有り



## ■仕切り無し



## ■ボトムオープンタイプ



斜線部:BOX 背板芯材位置

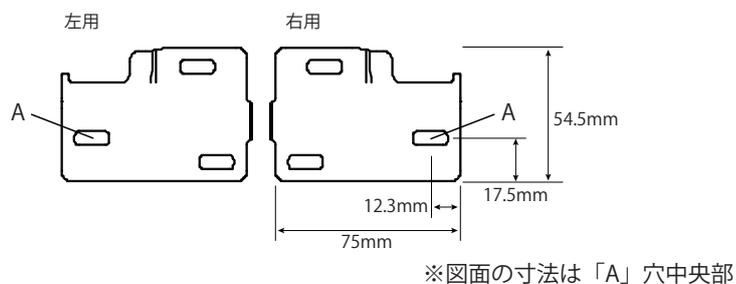
下台を複数本併設する場合は  
左右の連結を行って下さい。  
(詳細は下台商品説明書を参照して下さい)

## 設置手順 (取付位置寸法図)

## (Utility クローゼット BOX)

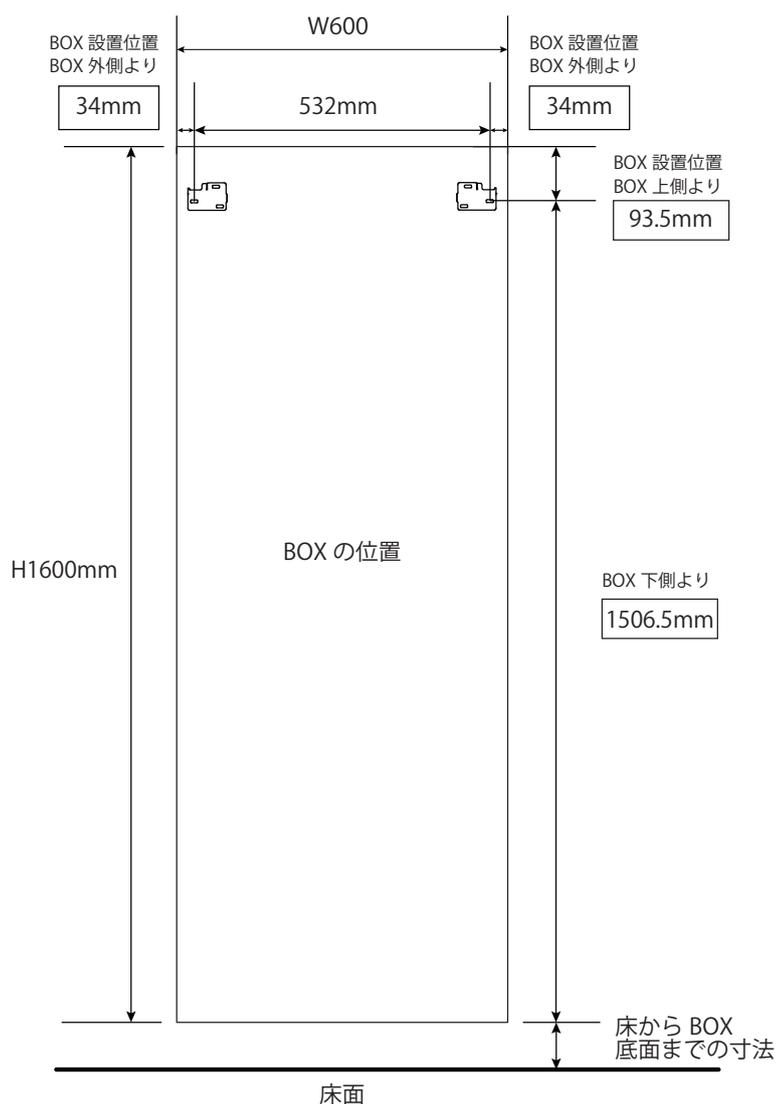
下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙②を半分に切り、クローゼット BOX を設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

## 1. ブラケット取付位置寸法



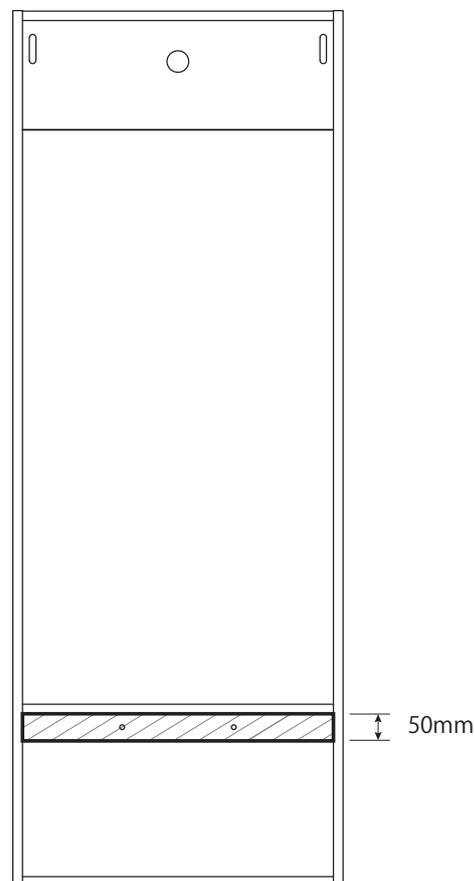
## ■ブラケット取付位置寸法

- ・幅：BOX 外側から 34mm
- ・高さ：BOX 上側から 93.5mm または、  
床から BOX 底面までの寸法 + 1506.5mm
- ・ピッチ：532 mm



## 2. 補強ビス取付位置寸法

BOX 背板の斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。(2ヶ所)



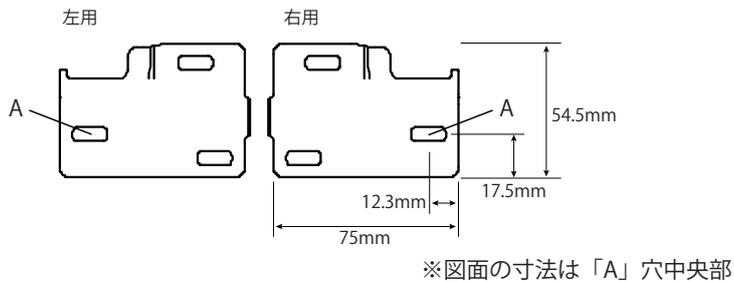
斜線部:BOX 背板芯材位置

## 設置手順 (取付位置寸法図)

## (Utility ファイルストッカー)

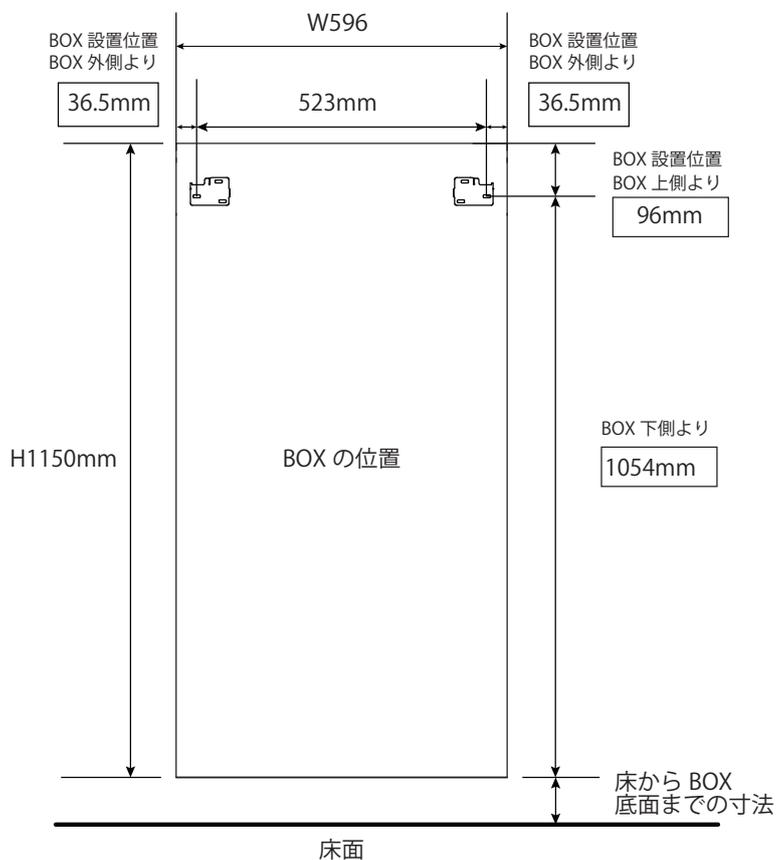
下地に 12 ミリ厚以上の JAS 規格相当合板が必要です。下地は商品から左右 50mm 以上はみ出して必要です。付属の型紙⑦を半分に切り、ファイルストッカーを設置する位置の上端側左右に合わせて貼り付け、ビス位置を設定して下さい。

## 1. ブラケット取付位置寸法



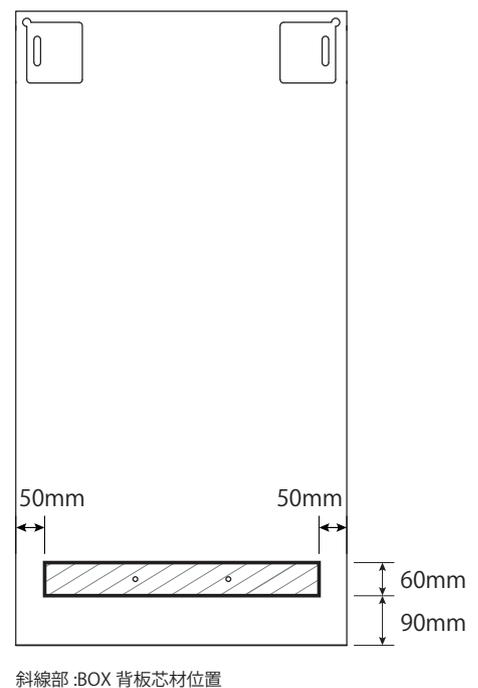
## ■ブラケット取付位置寸法

- ・幅：BOX 外側から 36.5mm
- ・高さ：BOX 上側から 96mm または、  
床から BOX 底面までの寸法 + 1054mm
- ・ピッチ：523 mm



## 2. 補強ビス取付位置寸法

BOX 背板の斜線部の範囲内で、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。(2ヶ所)



設置手順 (Utility ファイルストッカー) ※施工は必ず2名以上で行ってください。

下地に12ミリ厚以上のJAS規格相当合板が必要です。下地は商品から左右50mm以上はみ出して必要です。  
 1. バックボードと天板・中板・地板をジョイント部品で連結します。(※寝かして行ってください。)

■バックボード前面にジョイントピンを取り付けます。

バックボード

ジョイントピン

ドライバーでジョイントピンを穴にセットする

**注意**  
 ドライバーでしっかりと締めてください。  
 ジョイントピンが完全に固定されていない状態で使用すると、隙間や破損の原因になります。

■天板の上面、中板・地板の下面にジョイント金具を差し込みます。

天板

中板

中板

地板

ジョイント金具

**注意**  
 ▲印の向きが違くとジョイント金具が穴に入りません。正しい向きを必ず確認して下さい。

▲印が外向きになるように差し込んでください。

■バックボードに天板・中板・地板を連結させ、ジョイント金具で固定します。

上

下

ジョイント金具を回転

固定していない状態 右に180°回転 固定した状態 ▲印が全て内向き

※ 左回転では固定できません。

・締め込みが硬い場合も必ず固定位置まで回転させてください。

・固定していない状態

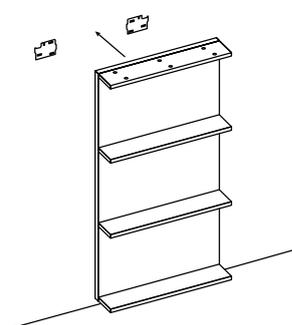
・正しく固定されている

・締め込みが足りず、固定されていない

・左回転では、固定できない

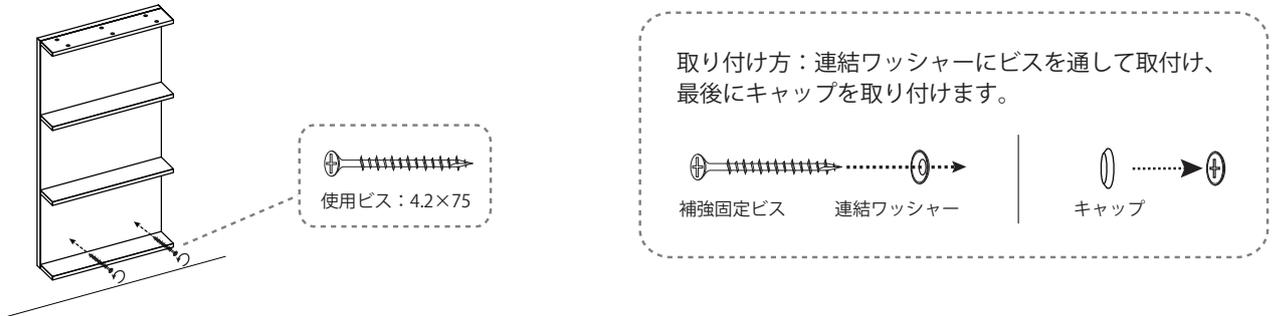
2. バックボードを壁に引っかけます。(ブラケット金具設置手順参照)

■バックボード背面を壁のブラケットに引っかけます。



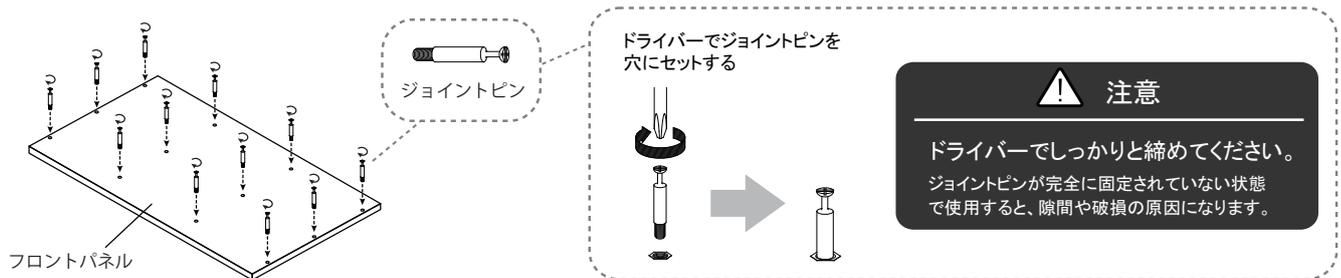
### 3. バックボードを補強用取付ビスで固定します。(取付寸法図参照)

- 取付位置寸法図の斜線部の範囲内から、壁面の芯材がある位置に補強ビスを取り付けて下さい。

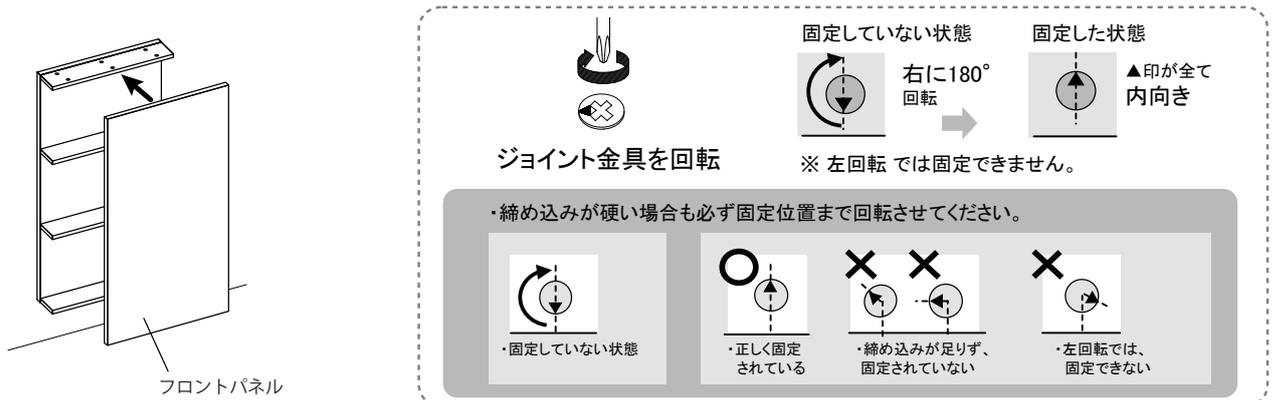


### 4. フロントパネルを連結します。

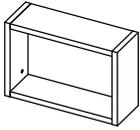
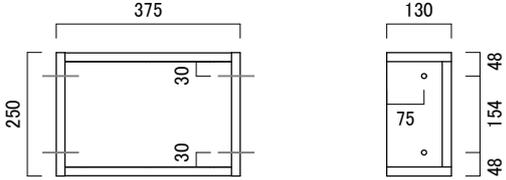
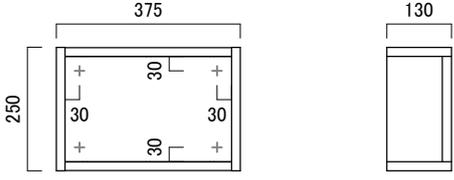
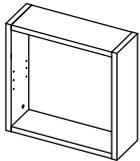
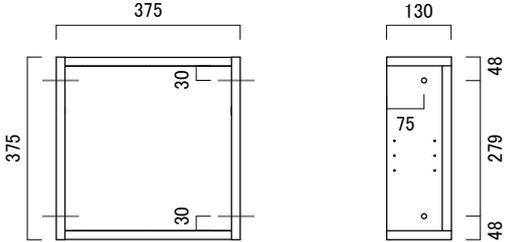
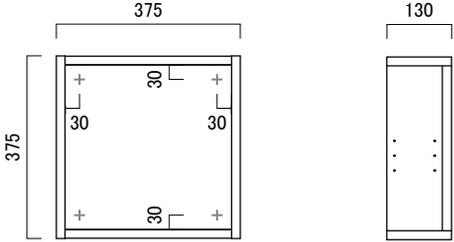
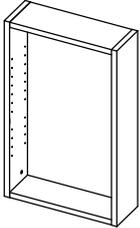
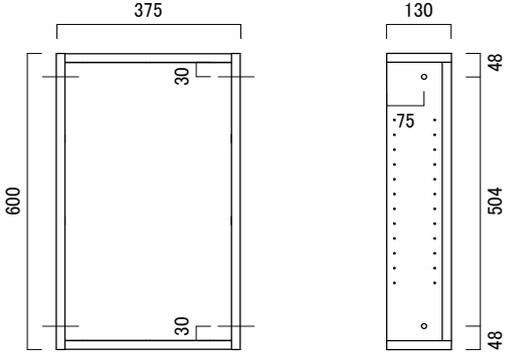
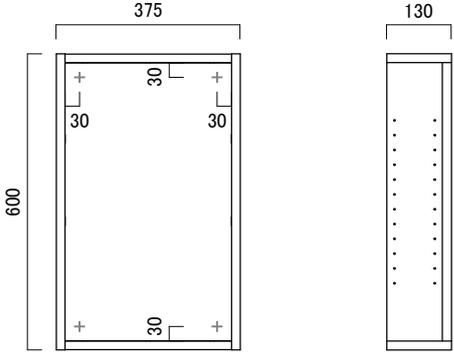
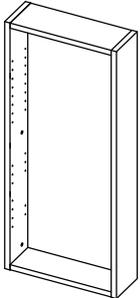
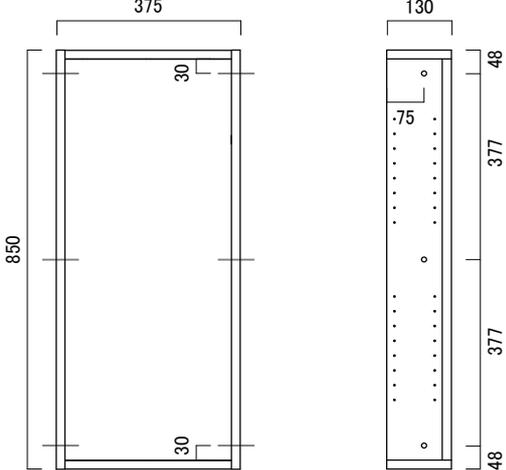
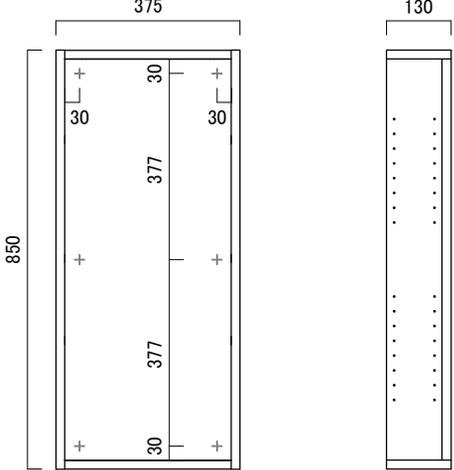
- フロントパネル背面にジョイントピンを取り付けます。(寝かして行って下さい。)



- 天板・中板・地板にフロントパネルを連結させ、ジョイント金具で固定します。



製品図・納まり図

製品図	埋め込み施工の場合	壁付け施工の場合 ※LEDBOXは壁付け施工不可です
 <p>MA-N373B ※MA-NLED373B</p>	<p>4ヶ所止め</p> 	<p>4ヶ所止め</p> 
 <p>MA-N372B MA-N372E ※MA-NLED372B</p>	<p>4ヶ所止め</p> 	<p>4ヶ所止め</p> 
 <p>MA-N371B MA-N371E MA-N371EM ※MA-NLED371B</p>	<p>4ヶ所止め</p> 	<p>4ヶ所止め</p> 
 <p>MA-N370B MA-N370E MA-NDO370EL MA-NDO370ER MA-NSL370B MA-NSL370EL MA-NSL370ER</p>	<p>6ヶ所止め</p> 	<p>6ヶ所止め</p> 

金具取り付け方法

LIVING

WORK SPACE

KITCHEN

WASH ROOM

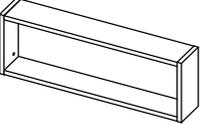
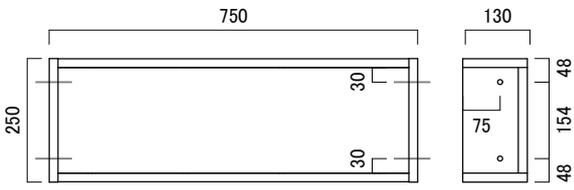
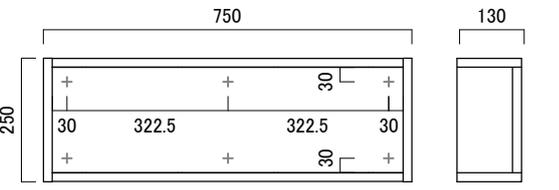
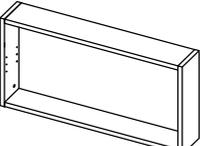
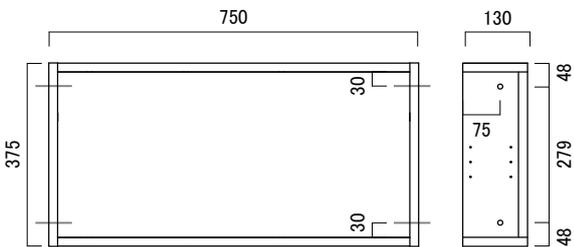
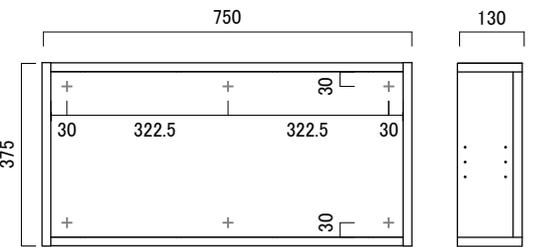
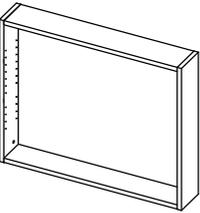
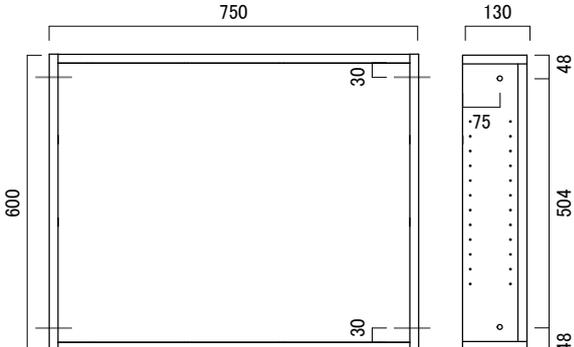
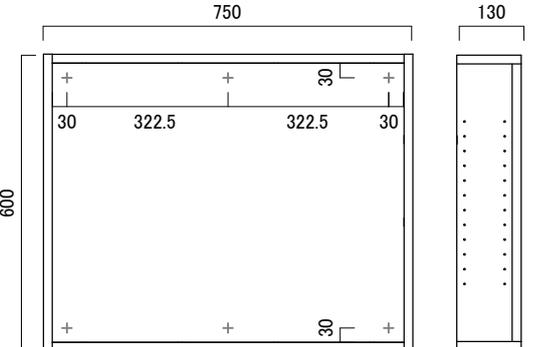
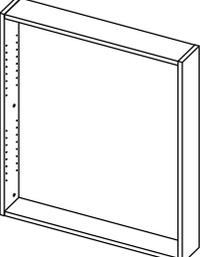
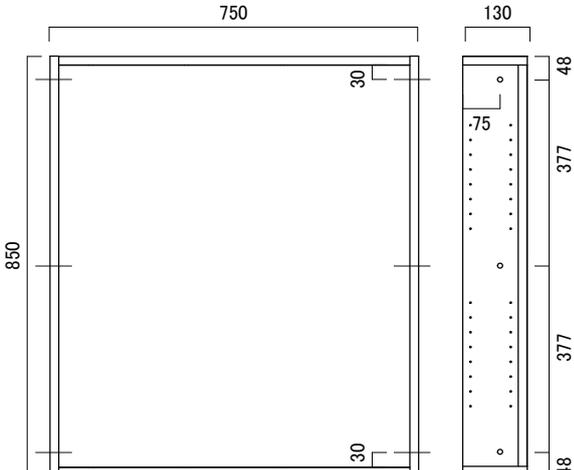
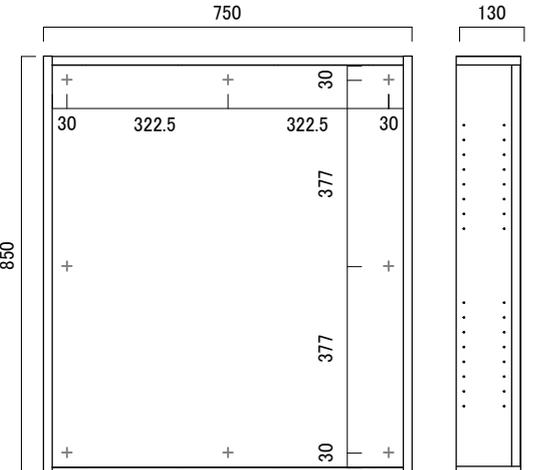
ENTRANCE

UTILITY

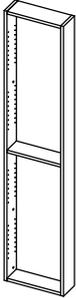
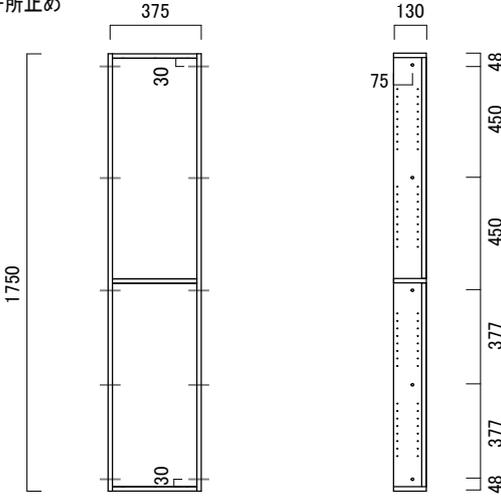
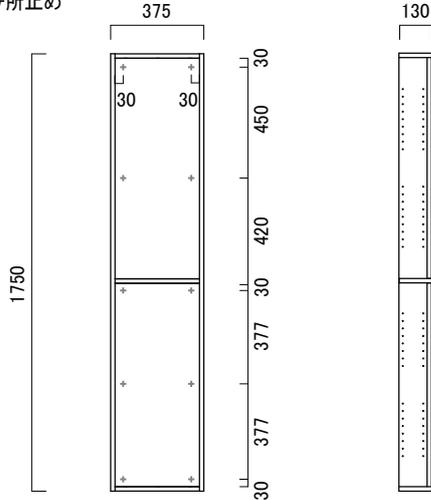
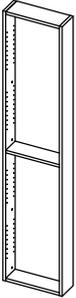
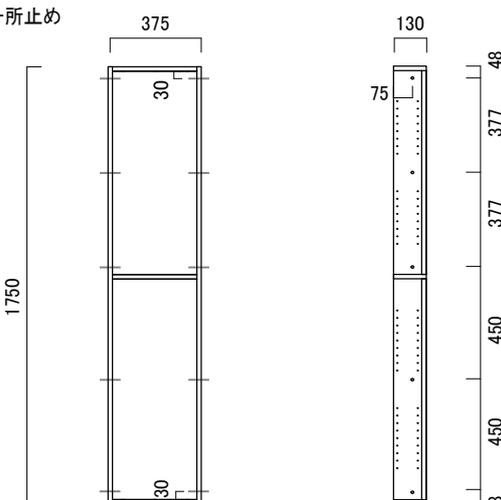
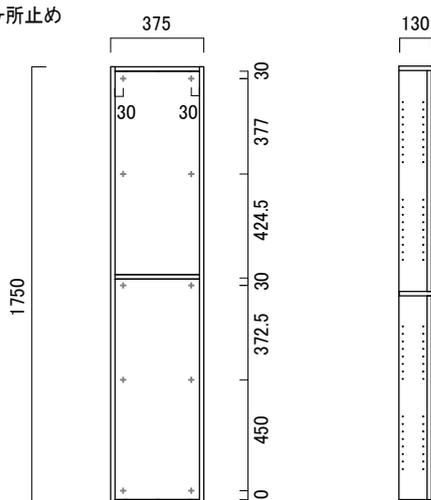
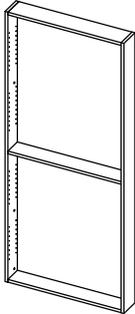
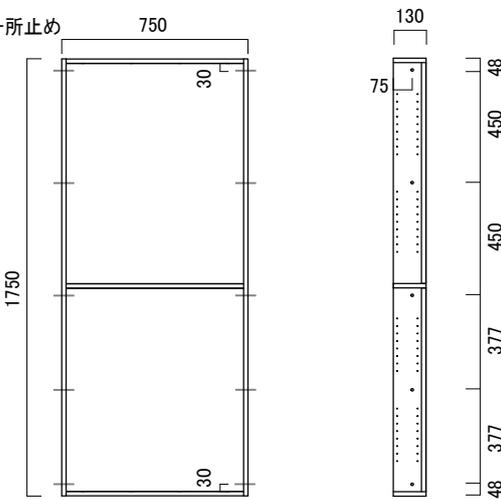
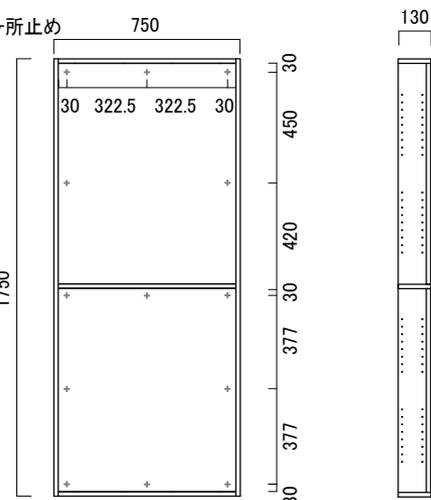
IN WALL

型紙

製品図・納まり図

製品図	埋め込み施工の場合	壁付け施工の場合 ※LEDBOXは壁付け施工不可です
 <p>MA-N753B ※MA-NLED753</p>	<p>4ヶ所止め</p> 	<p>6ヶ所止め</p> 
 <p>MA-N752B MA-N752E ※MA-NLED752B</p>	<p>4ヶ所止め</p> 	<p>6ヶ所止め</p> 
 <p>MA-N751B MA-N751E MA-N751EM MA-NSL751B MA-NSL751E ※MA-NLED751B</p>	<p>4ヶ所止め</p> 	<p>6ヶ所止め</p> 
 <p>MA-N750B MA-N750E</p>	<p>6ヶ所止め</p> 	<p>8ヶ所止め</p> 

製品図・納まり図

製品図	埋め込み施工の場合	壁付け施工の場合
 <p>MA-NT370B MA-NT0370EL MA-NT0370ER MA-NT370E(左開き) MA-NT370EM(左開き) MA-NTSL370EL MA-NTSL370ER MA-NTSL370EML MA-NTSL370EMR</p>	<p>10ヶ所止め</p>  <p>375 30 130 75 48 48 450 450 377 377</p>	<p>10ヶ所止め</p>  <p>375 30 30 130 75 48 48 450 450 377 377 30 30 420 420</p>
 <p>MA-NT370E(右開き) MA-NT370EM(右開き)</p>	<p>10ヶ所止め</p>  <p>375 30 130 75 48 48 450 450 377 377</p>	<p>10ヶ所止め</p>  <p>375 30 30 130 75 48 48 450 450 377 377 30 30 424.5 424.5</p>
 <p>MA-NT750B MA-NT750E MA-NT750EM</p>	<p>10ヶ所止め</p>  <p>750 30 130 75 48 48 450 450 377 377</p>	<p>13ヶ所止め</p>  <p>750 30 322.5 322.5 30 130 75 48 48 450 450 377 377 30 30 420 420</p>

金具取付け方法

LIVING

WORK SPACE

KITCHEN

WASH ROOM

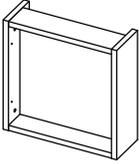
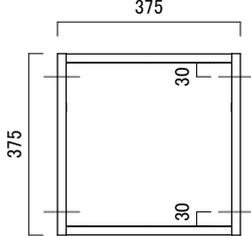
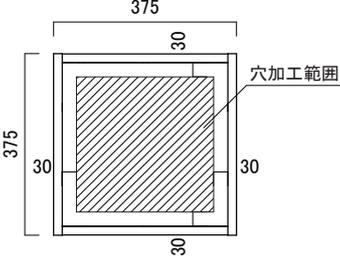
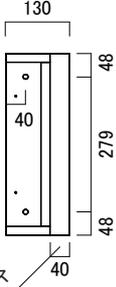
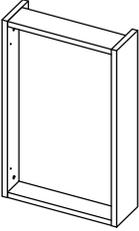
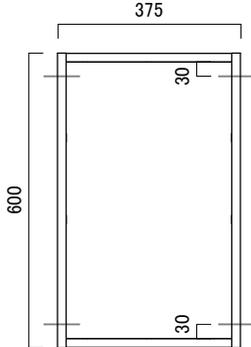
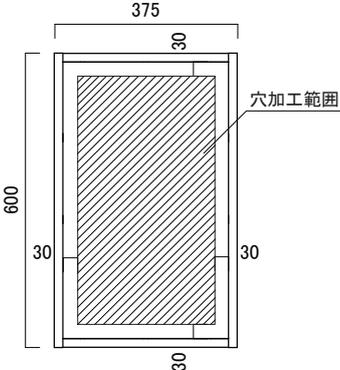
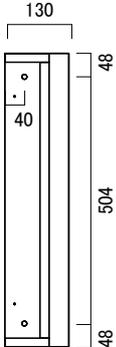
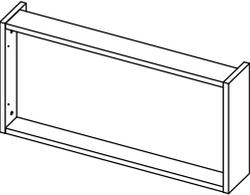
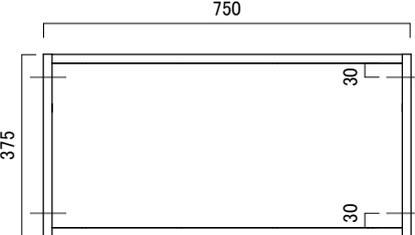
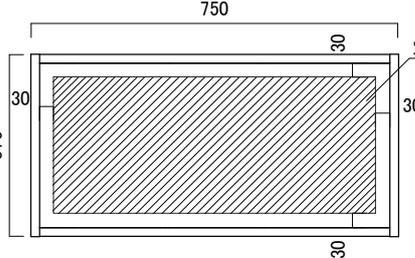
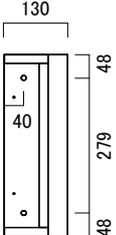
ENTRANCE

UTILITY

IN WALL

型紙

製品図・納まり図

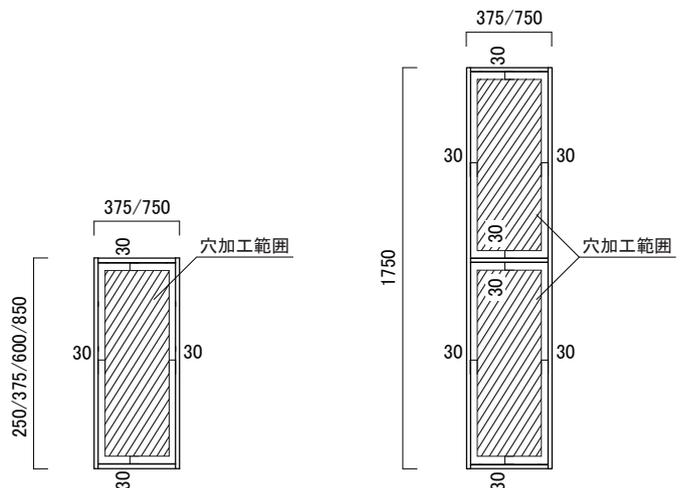
製品図	埋め込み施工の場合 ※コントロールBOXは壁付け施工不可です		
<p>製品図</p>  <p>MA-NCON372B</p>	<p>4ヶ所止め</p> 	 <p>穴加工範囲</p>	 <p>配線スペース 40</p>
<p>製品図</p>  <p>MA-NCON371B</p>	<p>4ヶ所止め</p> 	 <p>穴加工範囲</p>	 <p>配線スペース 40</p>
<p>製品図</p>  <p>MA-NCON752B</p>	<p>4ヶ所止め</p> 	 <p>穴加工範囲</p>	 <p>配線スペース 40</p>

バックパネル穴あけ範囲について

製品バックパネルに穴あけをする場合には図の穴加工範囲内で加工することが可能です。

バックパネルの上下左右30mmには穴加工をしないでください。

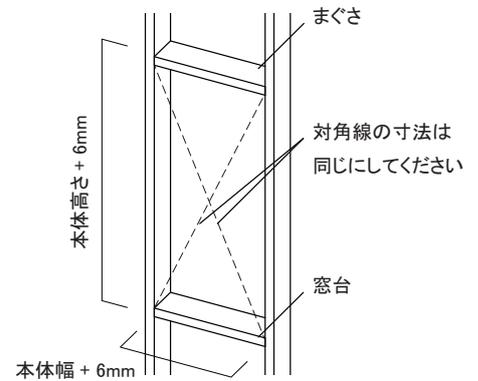
※天板・地板・側板は穴あけ加工できません。  
※バックパネル素材 t18 オレフィンシート貼り MDF



## 取り付け前の準備と確認

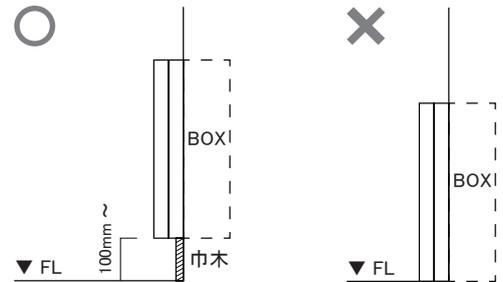
### 開口部の確認

- ・ 製品本体上部と下部に必ずまぐさと窓台をそれぞれ設けてください。
- ・ 開口部の幅、高さは以下の寸法を確保してください。
  - ・ 高さ : 製品本体高さ (外寸) + 6mm
  - ・ 幅 : 製品本体幅 (外寸) + 6mm
- ・ 柱が垂直であること、まぐさと窓台が水平であることを水平器等を使用してご確認ください。
- ・ 開口部の対角線が同じ寸法になっていることをご確認ください。



### 設置箇所の確認

- ・ 扉の開閉に支障のない箇所であることをご確認ください。
- ・ 床仕上げ面と BOX 下端の間には、必ず巾木などのスペース (100mm 以上) を設けて下さい。床仕上げ面に接する高さで設置すると、扉が開閉しなくなる恐れがあります。
- ・ 外壁に面した内壁に設置する場合は、必ず BOX 裏面と壁内部との隙間に適切な厚みの断熱材を入れてください。



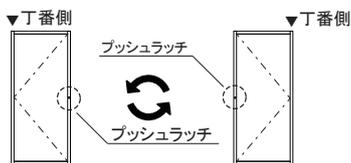
- ・ 以下の商品は上下を反転してお使いいただけます。

MA-N370B/MA-N371B/MA-N372B/MA-N373B/MA-N370E/MA-N371E/MA-N372E/MA-NT370E/MA-NDO370EL/MA-NDO370ER  
 MA-N371EM/MA-NT370EM/MA-NCON371B/MA-NCON372B  
 MA-N750B/MA-N751B/MA-N752B/MA-N753B/MA-N750E/MA-N751E/MA-N752E/MA-N751EM/MA-NCON752B

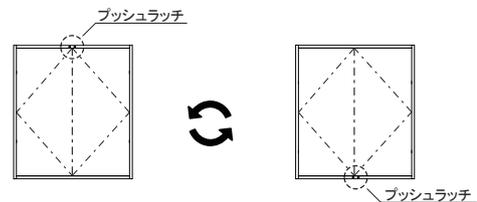
### 扉付き製品開閉方向の確認

- ・ 以下の製品は上下反転して取付が可能です。扉の開閉方向、プッシュラッチの位置を事前にご確認の上、施工してください。

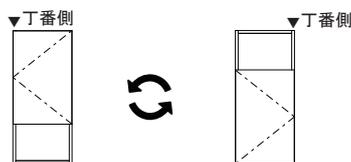
MA-N372E/N371E/N370E/NT370E/N371EM/NT370EM



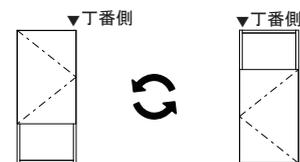
MA-N752E/N751E/N750E/N751EM



MA-NDO370EL



MA-NDO370ER

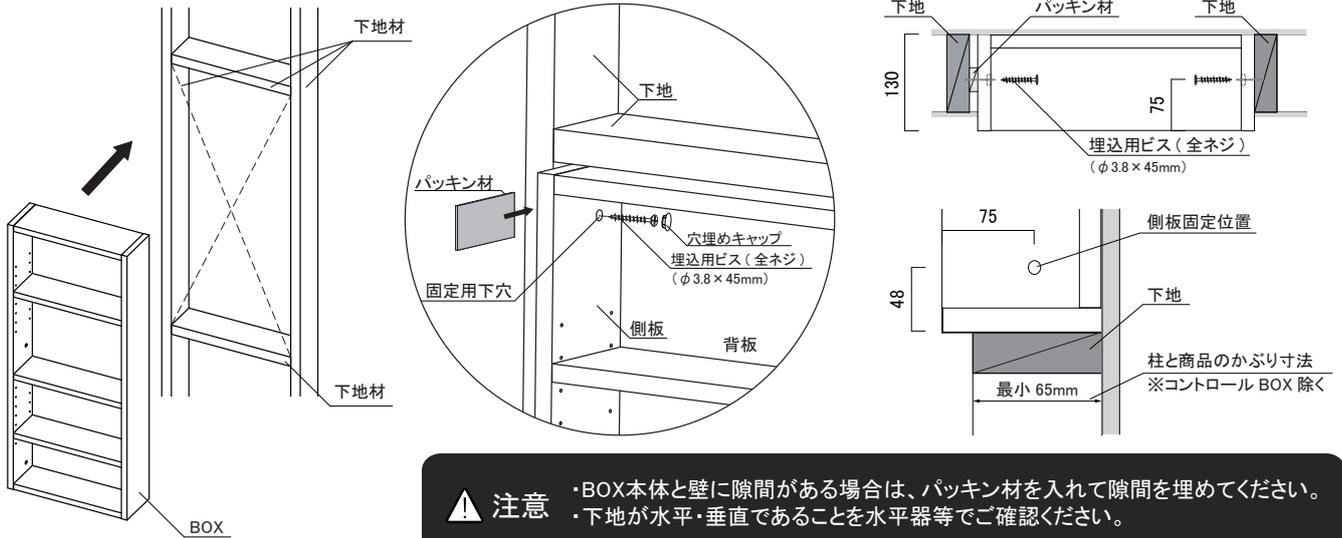


## 本体の取り付け方法

### 壁埋め込み施工の場合

- ・ 開口部下側の窓台に BOX 本体を乗せるようにして設置してください。
- ・ BOX 側板と柱の隙間及び BOX 天板と下地材との隙間は、パッキン材（現地調達）で納めてください。
- ・ BOX 側板内側の下穴（ $\phi 10$ ）より埋込用ビス（全ネジ）を使用して柱・パッキン材に固定してください。
- ・ 固定ビスで固定した箇所には穴埋めキャップを取付けてください。

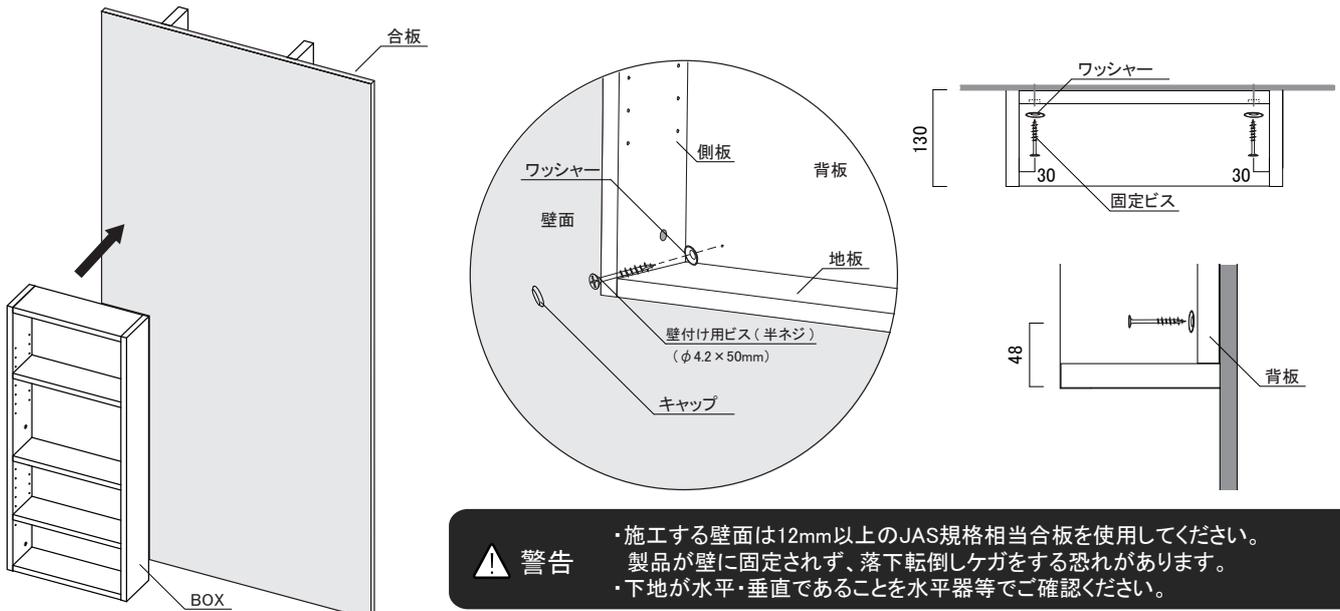
※各製品の側面固定位置は製品図・納まり図を参照してください。



- 注意**
- ・ BOX 本体と壁に隙間がある場合は、パッキン材を入れて隙間を埋めてください。
  - ・ 下地が水平・垂直であることを水平器等でご確認ください。

### 壁付け施工の場合

- ・ BOX 本体を固定する箇所に 12mm 以上の JAS 規格相当合板を設けてください。
  - ・ BOX 背板に下穴（ $\phi 3$ ）を明け、ワッシャーを取付した壁付け用ビス（半ネジ）で固定した後、同梱のキャップを取付けてください。
- ※各製品の背面固定位置は製品図・納まり図を参照してください。



- 警告**
- ・ 施工する壁面は 12mm 以上の JAS 規格相当合板を使用してください。
  - ・ 製品が壁に固定されず、落下転倒しケガをする恐れがあります。
  - ・ 下地が水平・垂直であることを水平器等でご確認ください。

## LEDBOXについて

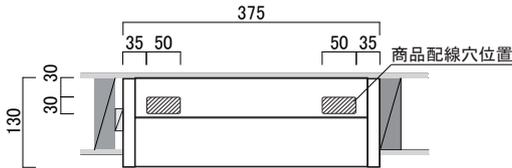
### 躯体準備

- ・BOX を取り付けする前にあらかじめコンセント等をご準備のうえ、下図の「商品配線穴位置」部分に配線を通すスペースを確保してください。
- ※LEDBOX は壁埋め込み施工専用です。壁付け施工は行わないでください。
- ※各製品の側板固定位置は製品図・納まり図を参照してください。

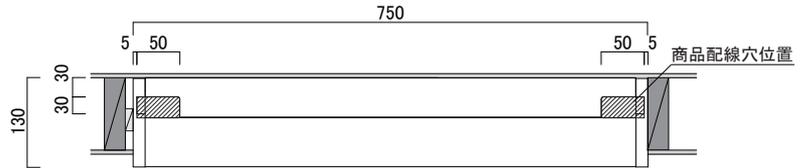
**警告**

電気工事は、関連する法令や規定を遵守し、必ず「有資格者」が作業を行ってください。接続や固定が不完全である場合、感電や火災が発生する原因となります。

配線穴位置：幅 375 の商品



配線穴位置：幅 750 の商品



### 電材の仕様

製品	部材	仕様	
		LED BOX	LED ライト
		消費電力	13.4W(750 幅) / 5W(375 幅)
		定格周波数	50 / 60Hz

### 取り付け手順

- ・LED ライトの先端はコンセントプラグになっています。あらかじめ配線ケーブルの先端に一口コンセント (15A 125V) を取付けてください。
- ・端子台やスイッチに接続、またはプラグを使用せず直接 AC100V の電源に接続して使用する場合は必ず「有資格者」に依頼してください。

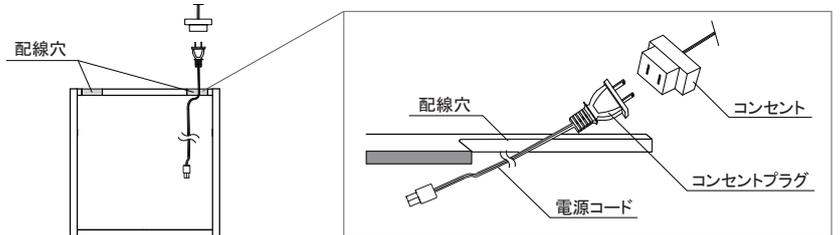
※各製品の側面固定位置は製品図・納まり図を参照してください。

**警告**

電気工事は、関連する法令や規定を遵守し、必ず「有資格者」が作業を行ってください。接続や固定が不完全である場合、感電や火災が発生する原因となります。

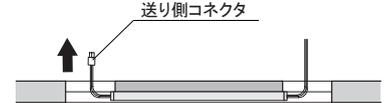
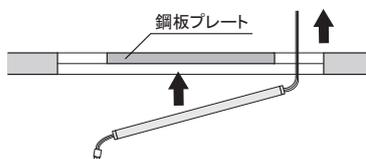
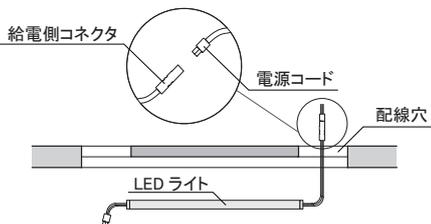
#### 1. コンセントとプラグの接続

- ・配線穴から電源コードのコンセントプラグを出し、事前に準備した一口コンセントと繋いでください。



#### 2. LED ライトの設置

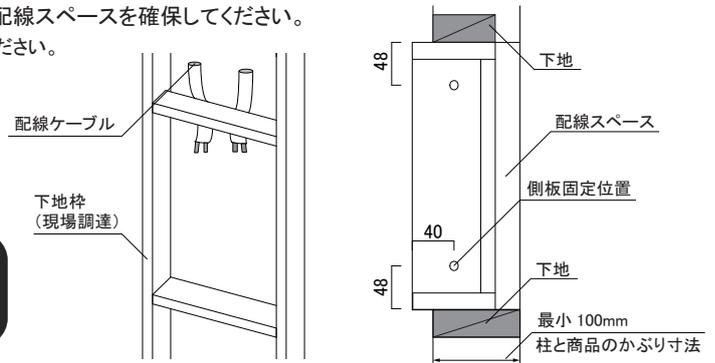
- ①電源コードと LED ライトをコネクタで接続します。
- ②電源コードを BOX の外側にひきだしながら LED を鋼板プレートに取り付けます。  
※LED ライトには磁石がついています。
- ③送り側コネクタを配線穴から逃がしてください。



## コントロールBOXについて

### 躯体準備

- ・BOX を取り付けする前にあらかじめ配線ケーブルをご準備のうえ、配線スペースを確保してください。
- ※コントロールBOX は壁埋め込み施工専用です。壁付け施工は行わないでください。
- ※各製品の側板固定位置は製品図・納まり図を参照してください。



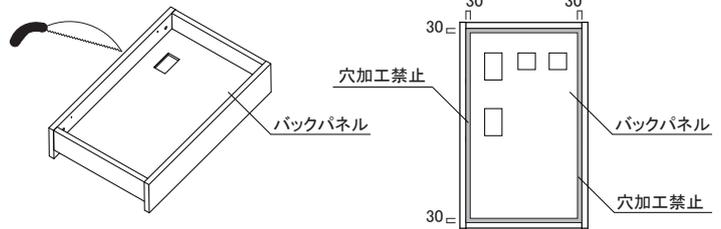
警告

電気工事は、関連する法令や規定を遵守し、必ず「有資格者」が作業を行ってください。接続や固定が不完全である場合、感電や火災が発生する原因となります。

### 取り付け手順

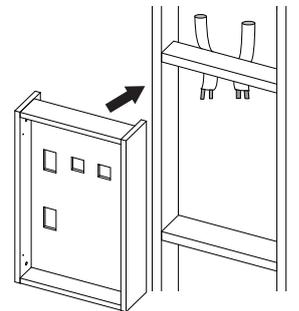
#### 1. バックパネルの加工

- ・バックパネルに取り付ける電気用品をバランス良く並べ電気用品指定の穴加工をしてください。
  - ・バックパネルの上下左右 30mm には穴加工はしないでください。
- ※バックパネル素材 t18 オレフィンシート貼り MDF



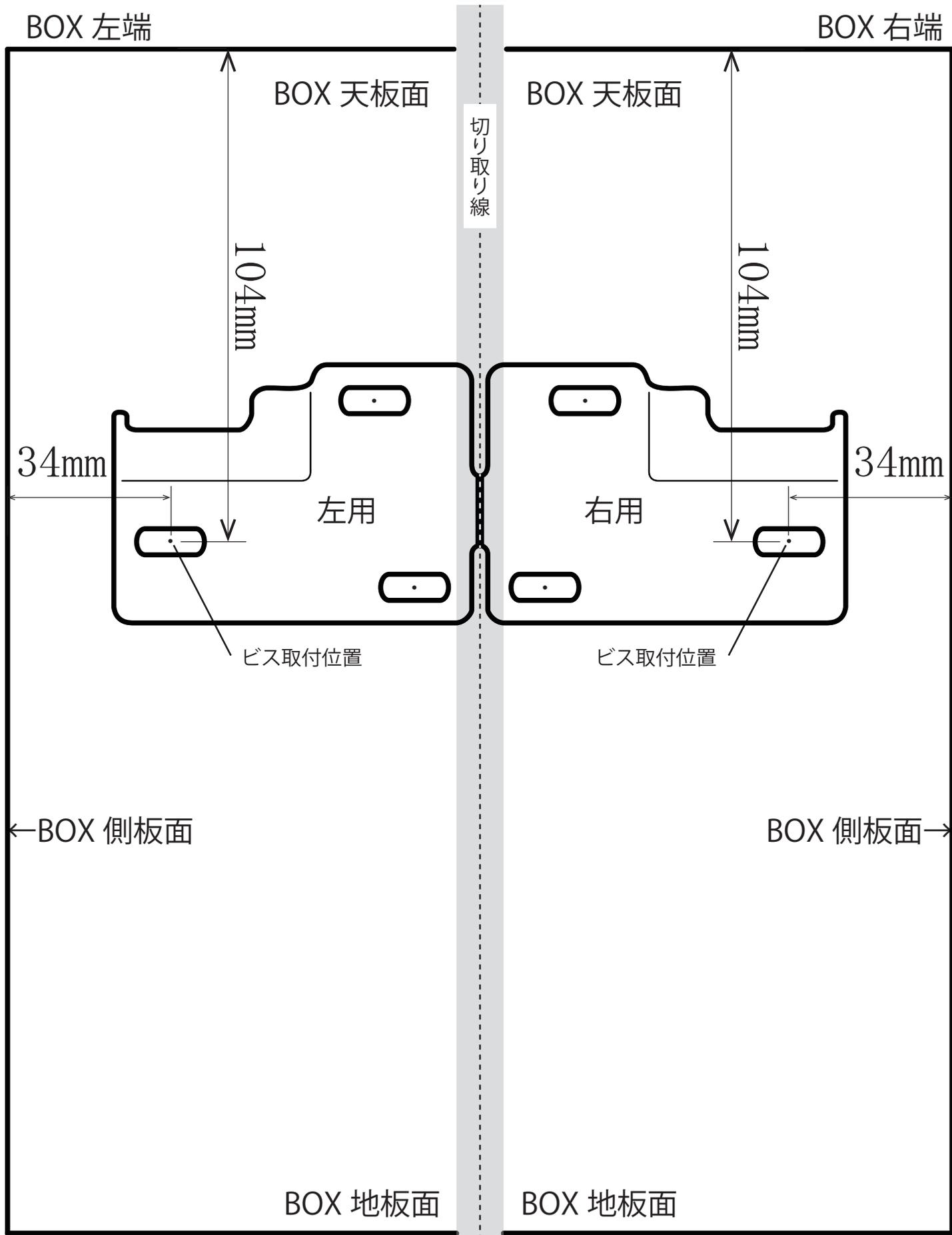
#### 2. BOX の取り付け

- ・BOX を躯体に固定します。
  - ・配線は上下どちらからでも引き込み可能です。
- ※各製品の側板固定位置は製品図・納まり図を参照してください。



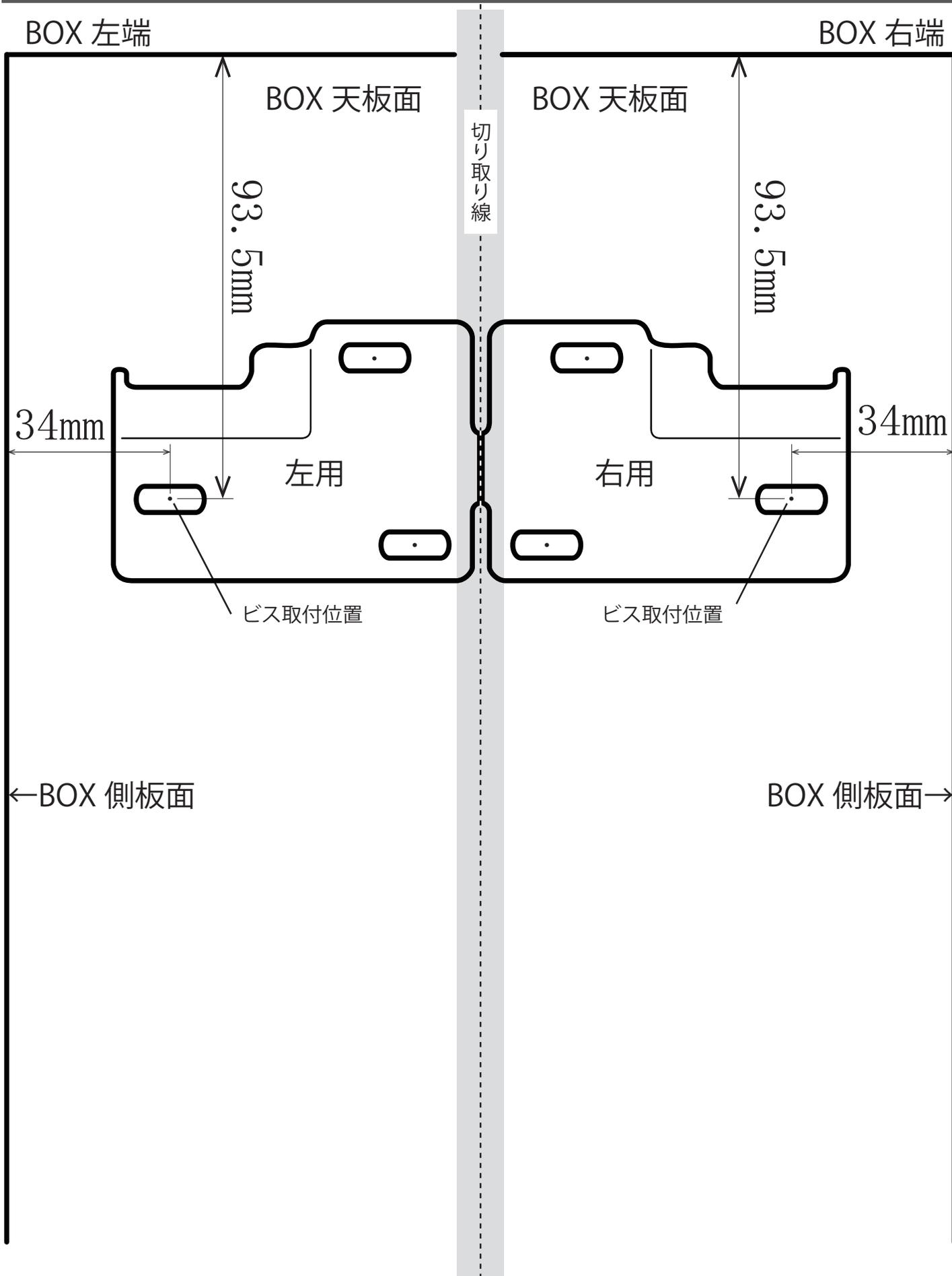
# (ブラケット取付位置 型紙①)

金具取付け方法  
LIVING  
WORK SPACE  
KITCHEN  
WASH ROOM  
ENTRANCE  
UTILITY  
IN WALL  
型紙



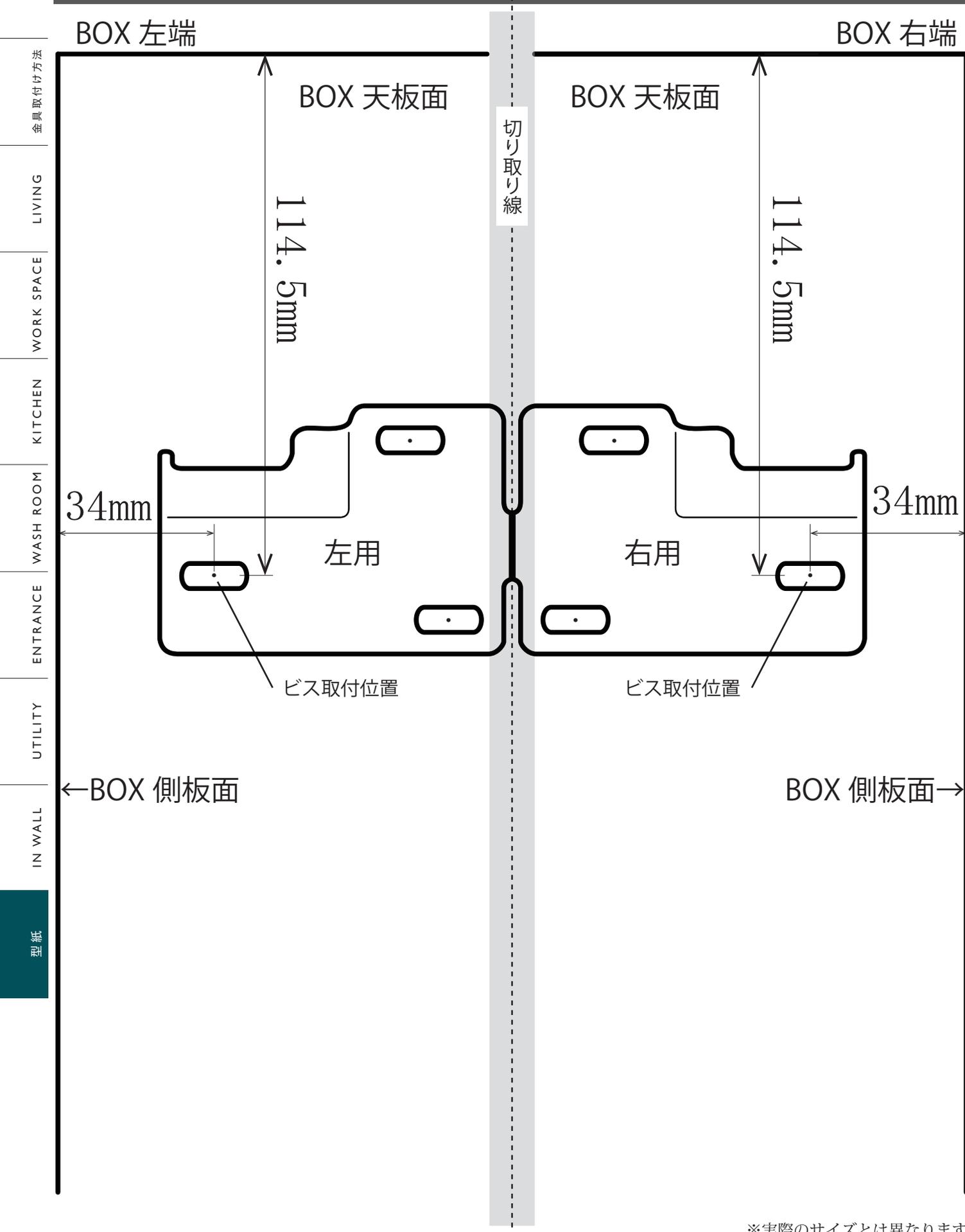
※実際のサイズとは異なります。

# (ブラケット取付位置 型紙②)



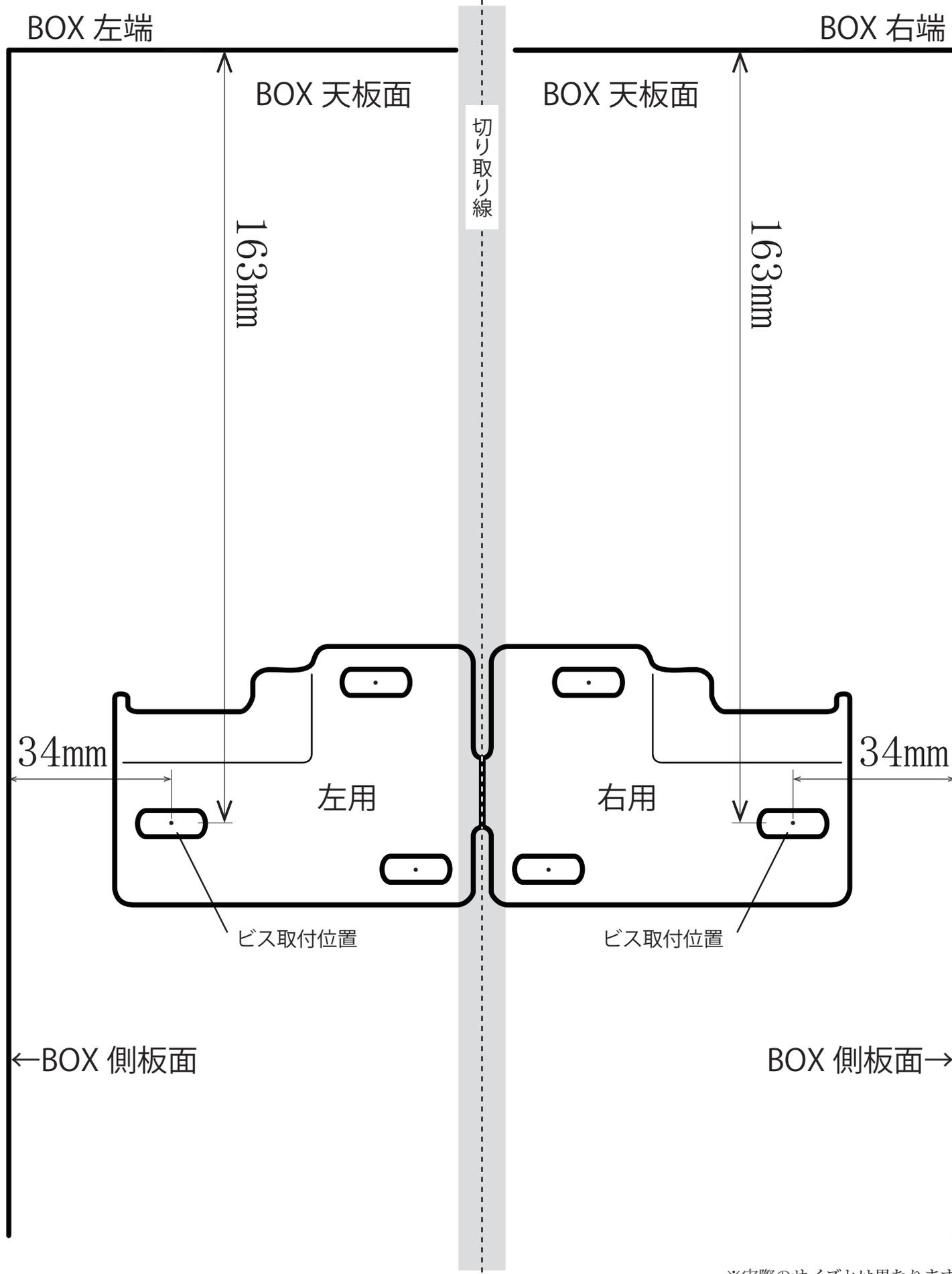
※実際のサイズとは異なります。

## (ブラケット取付位置 型紙③)



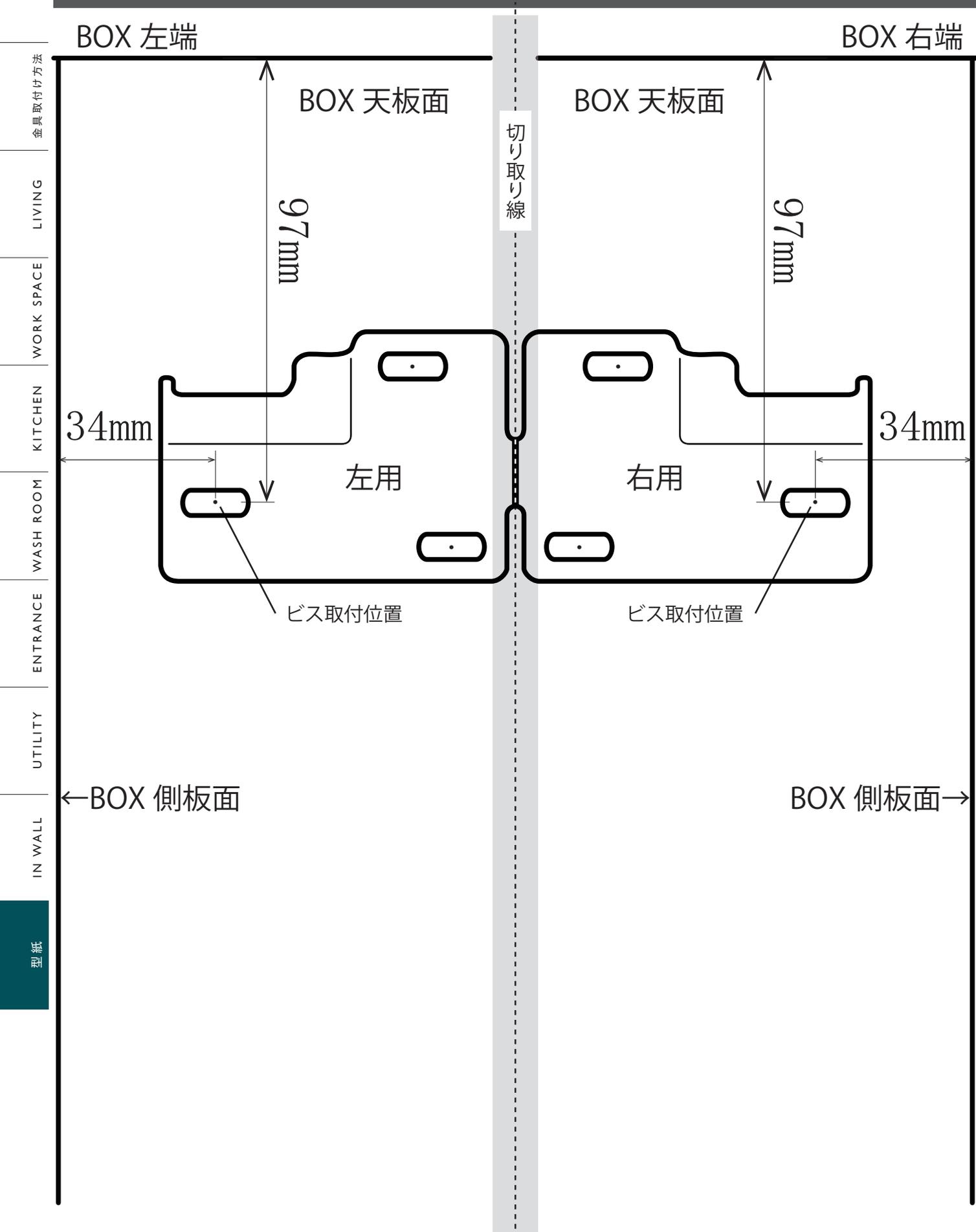
※実際のサイズとは異なります。

## (ブラケット取付位置 型紙④)



※実際のサイズとは異なります。

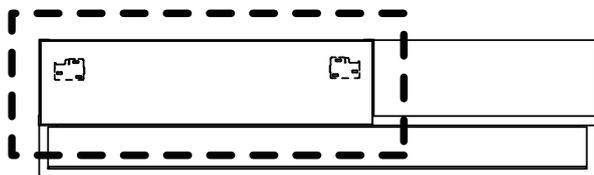
(ブラケット取付位置 型紙⑤)



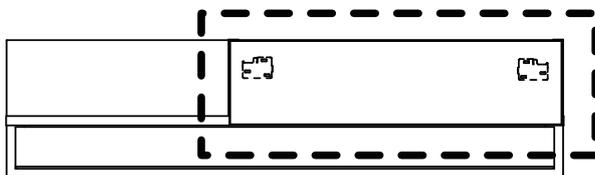
※実際のサイズとは異なります。

(ブラケット取付位置 型紙⑥)

フラップ扉が左側



フラップ扉が右側



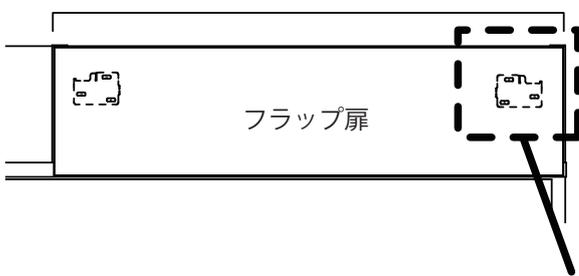
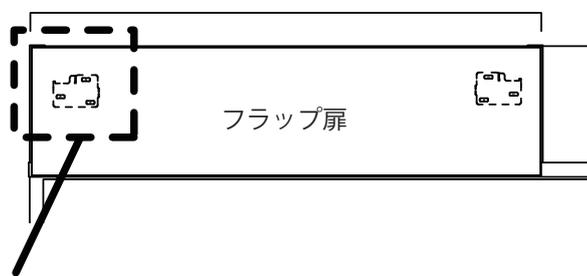
切り取り線

左側を取り付けたのち、  
下記寸法を離した位置に右側型紙を取り付けてください。

右側を取り付けたのち、  
下記寸法を離した位置に左側型紙を取り付けてください。

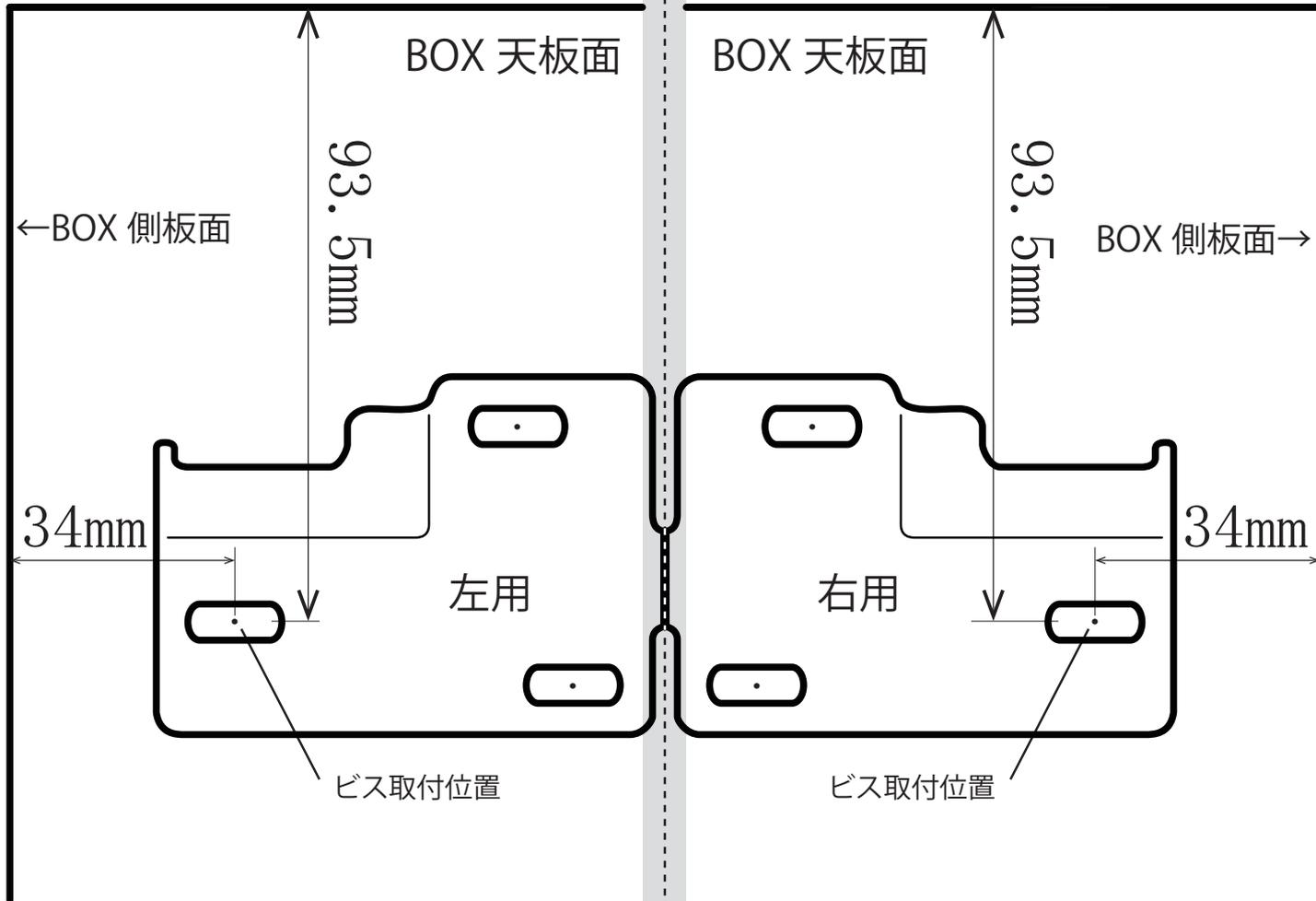
W1000...600  
W800...400

W1000...600  
W800...400



BOX 左端

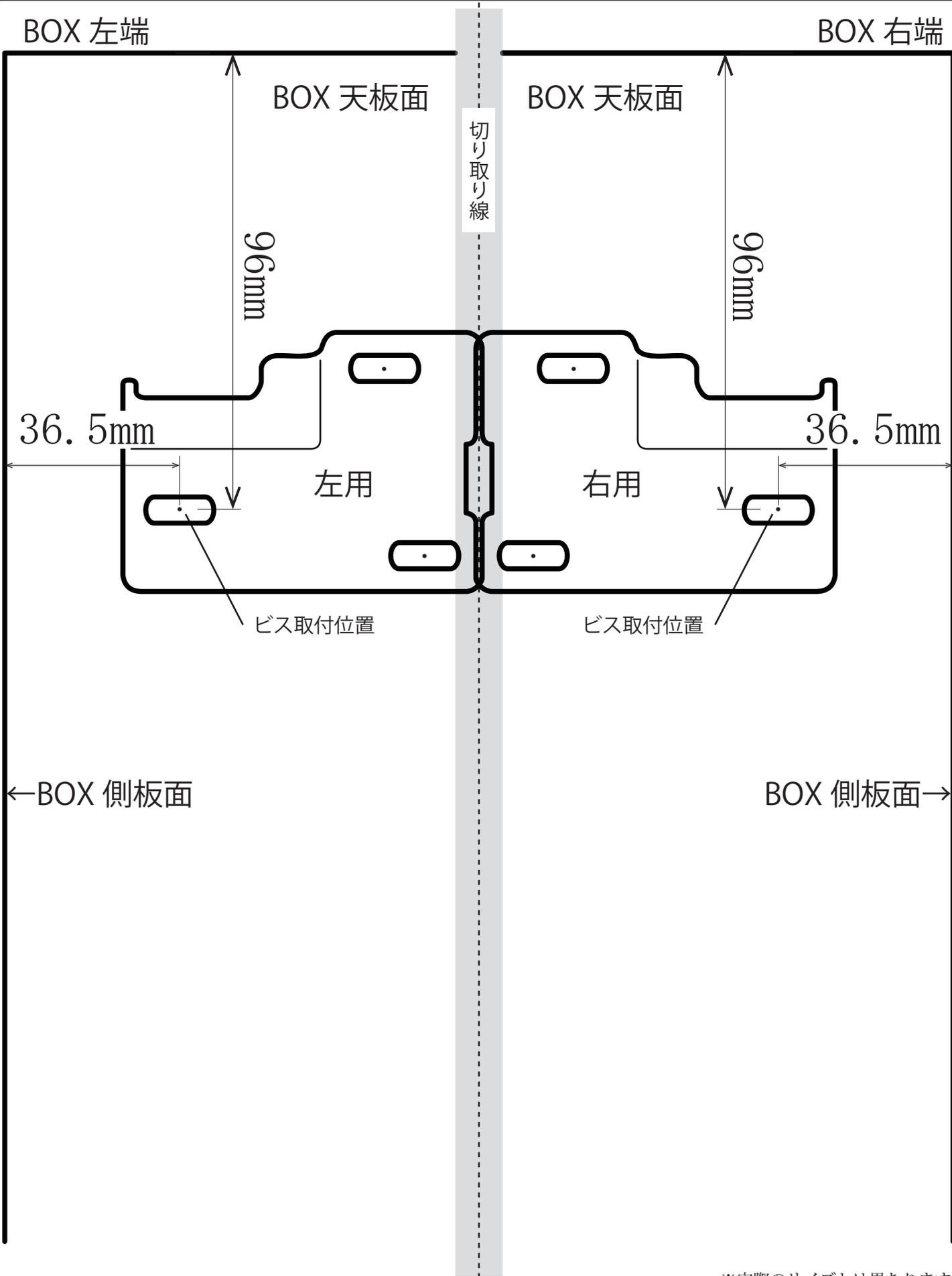
BOX 右端



※実際のサイズとは異なります。

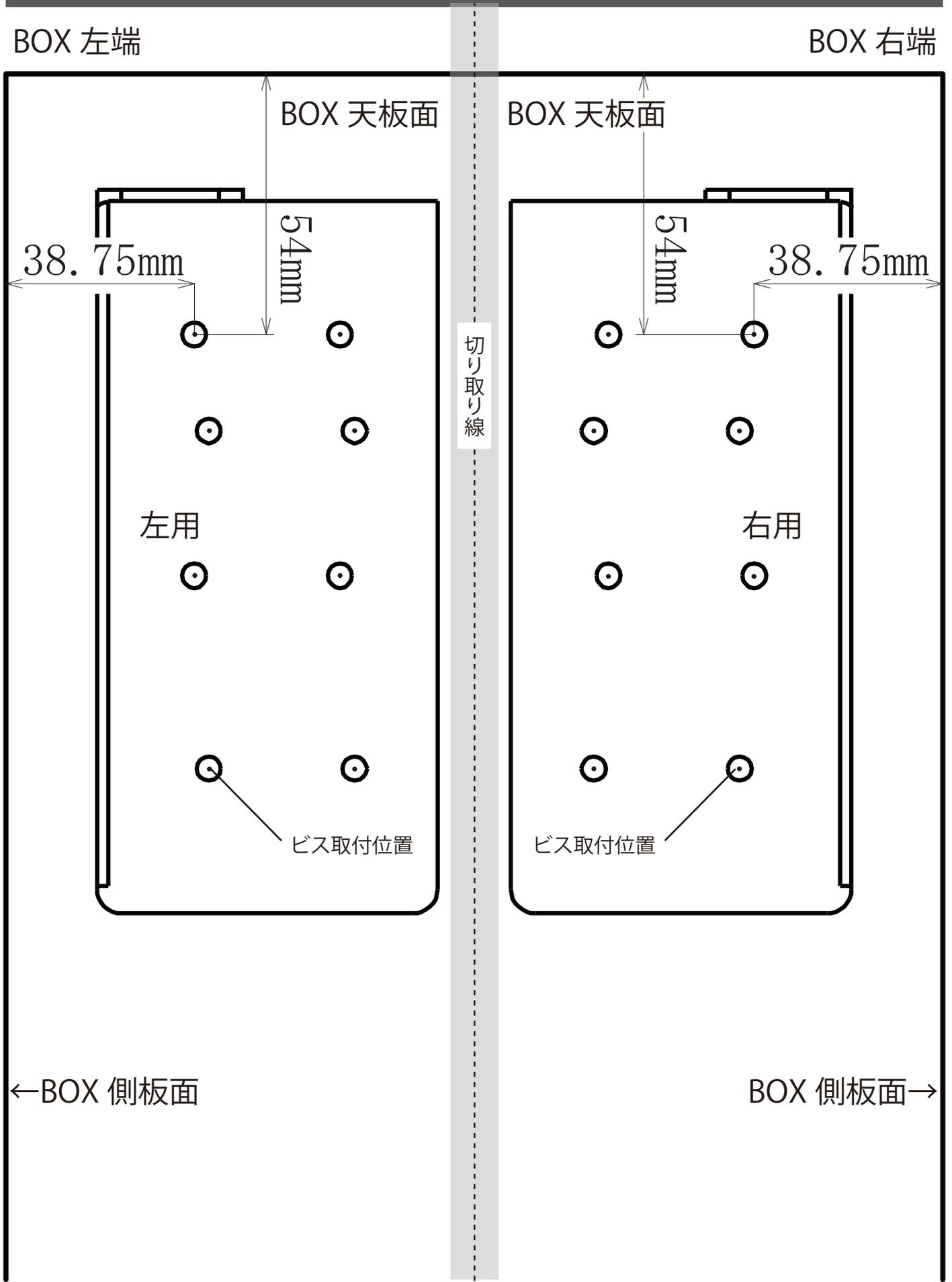
# (ブラケット取付位置 型紙⑦)

金具取付方法  
LIVING  
WORK SPACE  
KITCHEN  
WASH ROOM  
ENTRANCE  
UTILITY  
IN WALL  
型紙



※実際のサイズとは異なります。

## (L字金具取付位置 型紙 A)



※実際のサイズとは異なります。

# (L字金具取付位置 型紙B)

BOX 左端

BOX 右端

金具取付方法

LIVING

WORK SPACE

KITCHEN

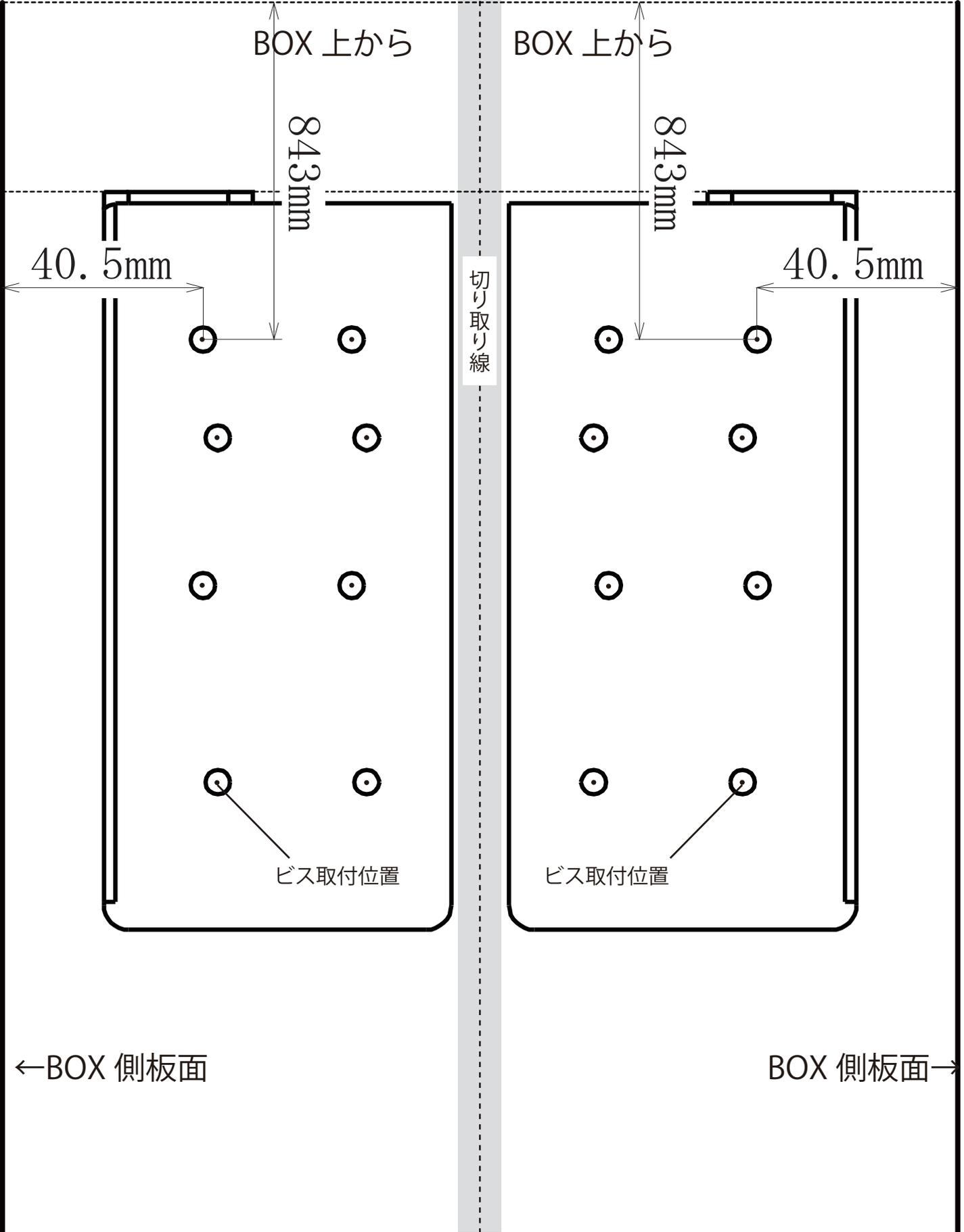
WASH ROOM

ENTRANCE

UTILITY

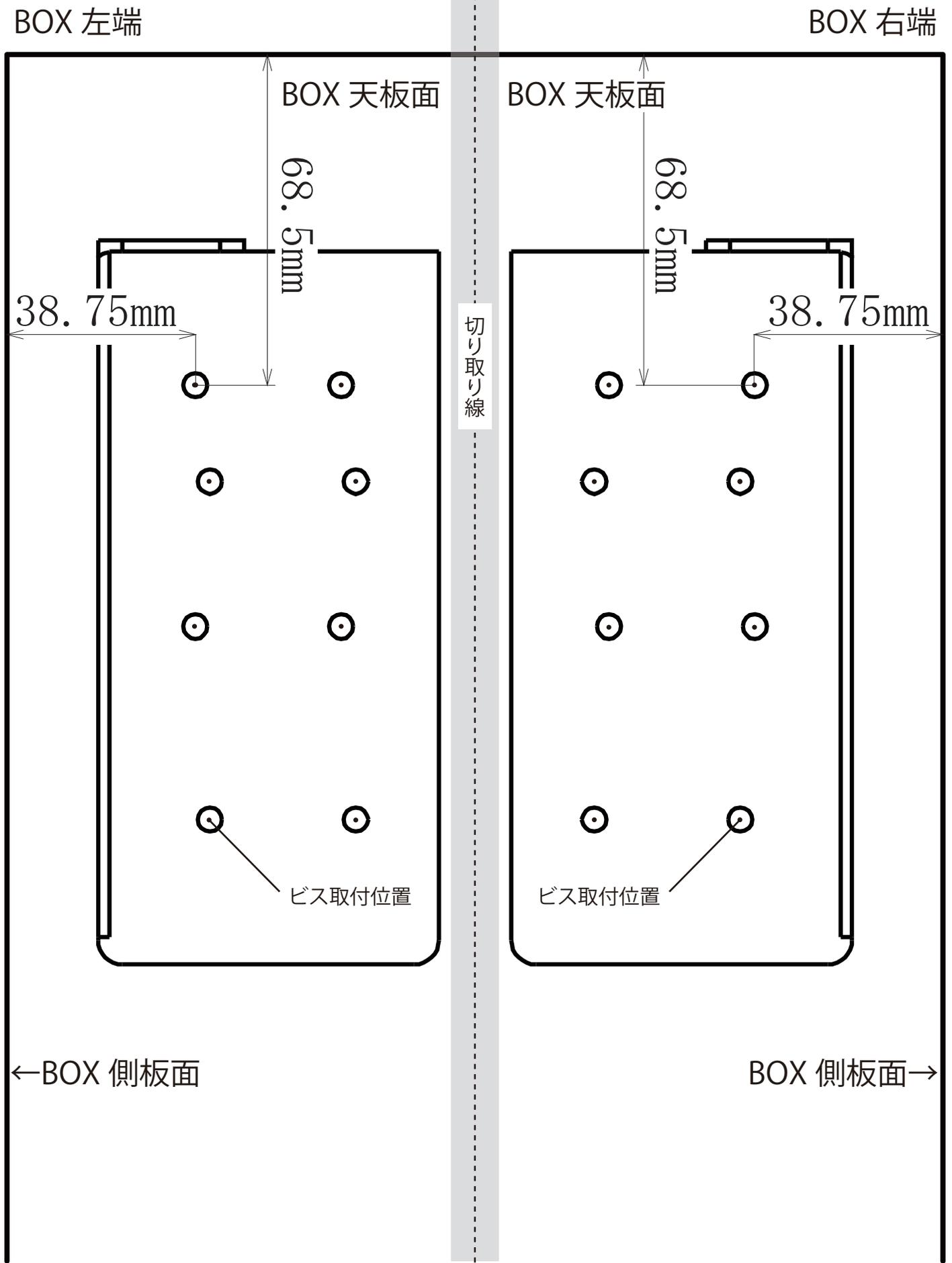
IN WALL

型紙



※実際のサイズとは異なります。

## (L字金具取付位置 型紙C)



※実際のサイズとは異なります。